

STEVE MCQUEEN'S ICONIC **PORSCHE** **917KH**



パック⑧組立ガイド

ステージ⑤⑤プレキシガラスパーティション・シートベルト
ステージ⑥⑥キャビンバルクヘッド
ステージ⑦⑦右ベロシティスタックパネル
ステージ⑧⑧左ベロシティスタックパネル
ステージ⑨⑨ベロシティスタックカバー・エンジンカバー

ステージ⑩⑩バッテリー・ギアレバー
ステージ⑪⑪ドライバーズシート
ステージ⑫⑫助手席シート
ステージ⑬⑬ダッシュボード
ステージ⑭⑭各種スイッチ・インストルメントパネル

● 組み立て前の注意点 ●

- ① 予備ネジが付属しています (必要本数+1個が予備)。よって組み立てに2本必要な場合には「×3」とリストに示されます。
- ② 異なるネジが交ざらないように注意してください。見た目はよく似ていますが、ネジ山が微妙に異なります。誤ったネジを使用すると、ネジ山や部品が破損することがあります。
- ③ 複数のネジで部品を固定する際、最初に各ネジを緩く締め付け、部品が正しく取り付けられているかを確認してから、各ネジを増し締めしてください (締めすぎないように注意)。
- ④ ドライバーの金属部分を磁石でこすると磁化され、先端でネジを保持しやすくなり、組み立てが楽になります。
- ⑤ 金属部品を留めるネジがきつい場合、無理に入れると頭やネジ山が破損します。ネジの先に機械オイルなどの潤滑剤をほんの少し付ければ、スムーズに締められます。
- ⑥ 右・左の表記は、着座ドライバーから見た左右となります。

● 厳重注意 ● 一部の部品には磁石が使われています。磁石を誤飲すると、健康上の問題を生じる場合があります。こうした部品は子供の手の届かないところに置き、磁石を飲み込んだと思われる場合には、すぐに医師の診断を受けてください。

ポルシェ AG からライセンスを得て製作されたモデルです。スティーブ・マックイーンの肖像権・人格権は、チャドウィック・マックイーンとテリー・マックイーンらの許諾を得ています。

AGORA
MODELS

ステージ55 プレキシガラスパーティション・シートベルト

■ブルーの囲みは組立手順。 ■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

55A / プレキシガラスパーティション

55B / シートベルトサポート (×2)

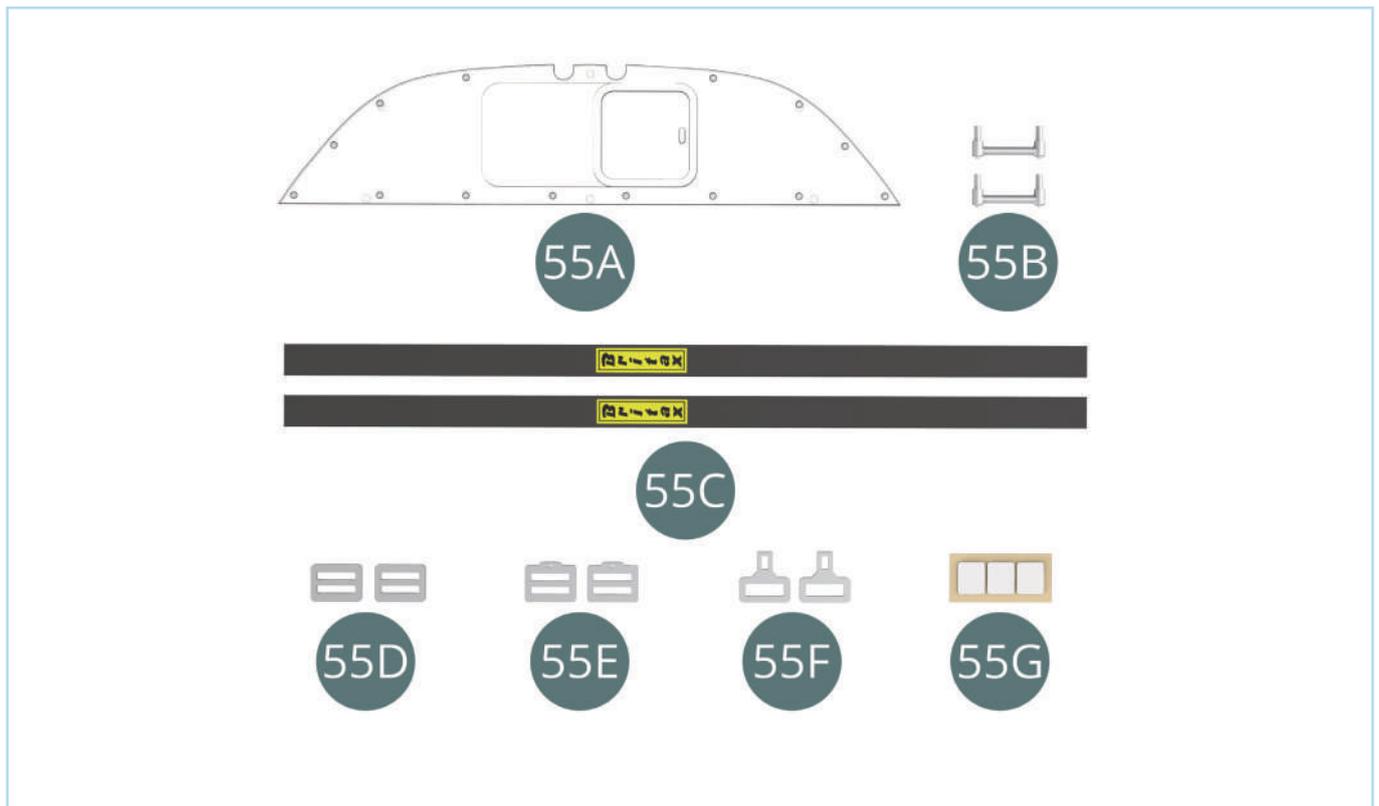
55C / シートベルト (×2)

55D / トップバックル (×2)

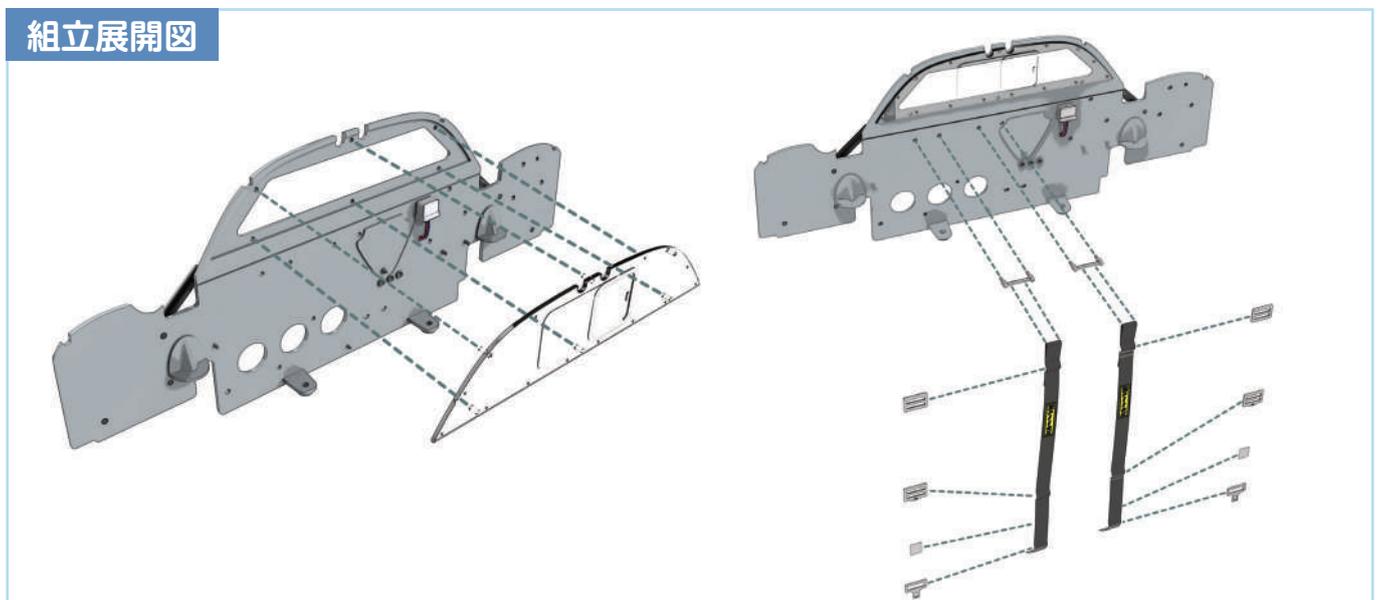
55E / ボトムバックル (×2)

55F / バックルロック (×2)

55G / 両面テープ (×3)



組立展開図

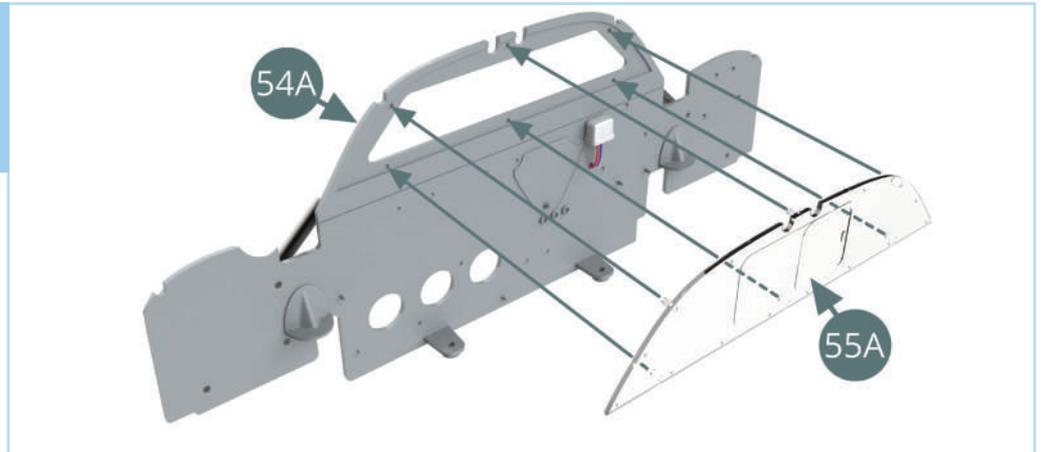


ステージ55 プレキシガラスパーティション・シートベルト

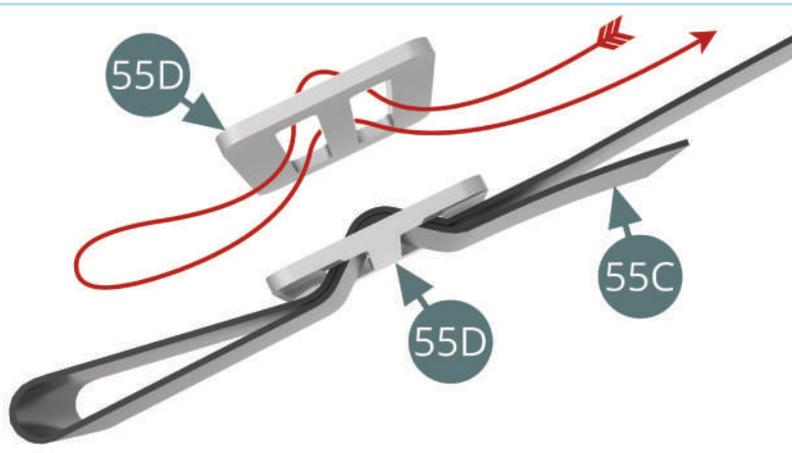
■ブルーの囲みは組立手順。 ■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

STEP1

プレキシガラスパーティション (55A) の6本の突起を、キャビンバルクヘッド (54A) のグレーの面の穴に押し込みます。



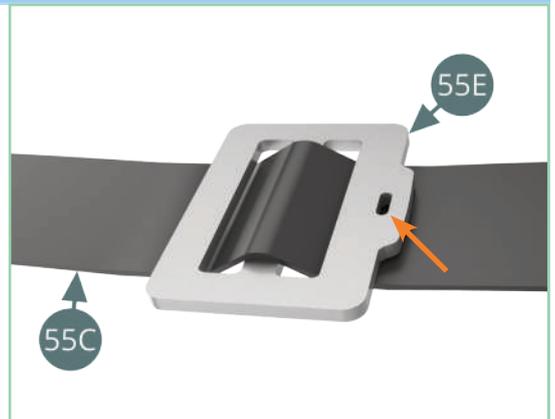
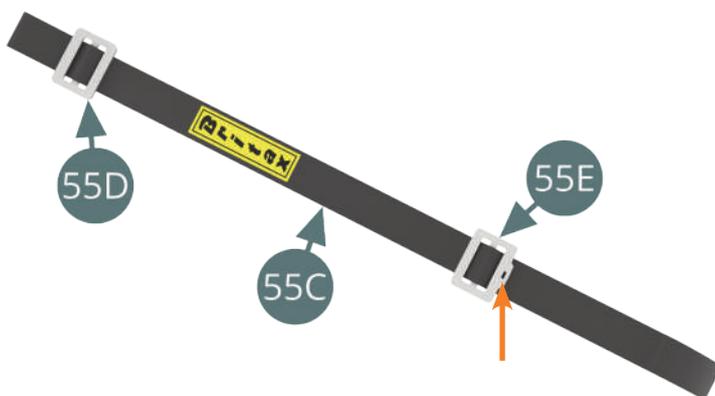
STEP2



画像のようにシートベルト (55C) をトップバックル (55D) に通します (赤矢印)。さらにもう1つのシートベルト (55C) をトップバックル (55D) に通します (赤矢印)。作業にはピンセットを用いましょう。

STEP3

トップバックル (55D) を取り付けしたシートベルト (55C) にボトムバックル (55E) を通します。このときオレンジ矢印の穴が開いたタブの向きを確認してください。さらにもう1つのシートベルト (55C) にも、ボトムバックル (55E) を取り付けます。



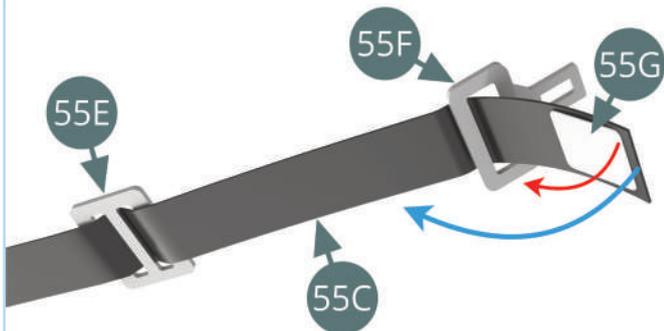
画像のように、オレンジ矢印の穴が開いたタブの向きを確認してください。

ステージ55 プレキシガラスパーティション・シートベルト

ブルーの囲みは組立手順。グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

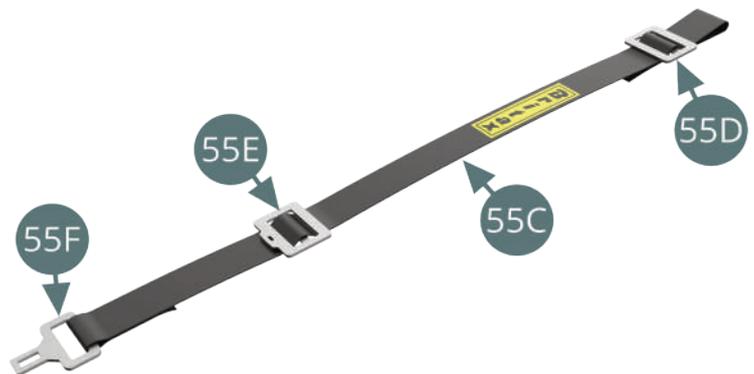
STEP4

シートベルト (55C) をバックルロック (55F) に通し、シートベルトの端に両面テープ (55G) を貼ります。両面テープの台紙 (赤矢印) をはがし、ベルトを折り返してシートベルトどうしを貼り付けます (右画像)。



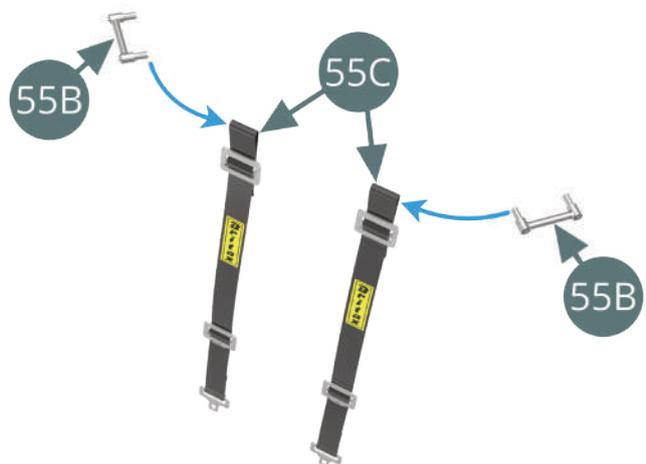
もう1つのシートベルト (55C) でも同じ作業を繰り返します。

シートベルト (55C) が組み上がった状態です。



STEP5

シートベルトサポート (55B) をシートベルト (55C) のトップバックル (55D) に通します。

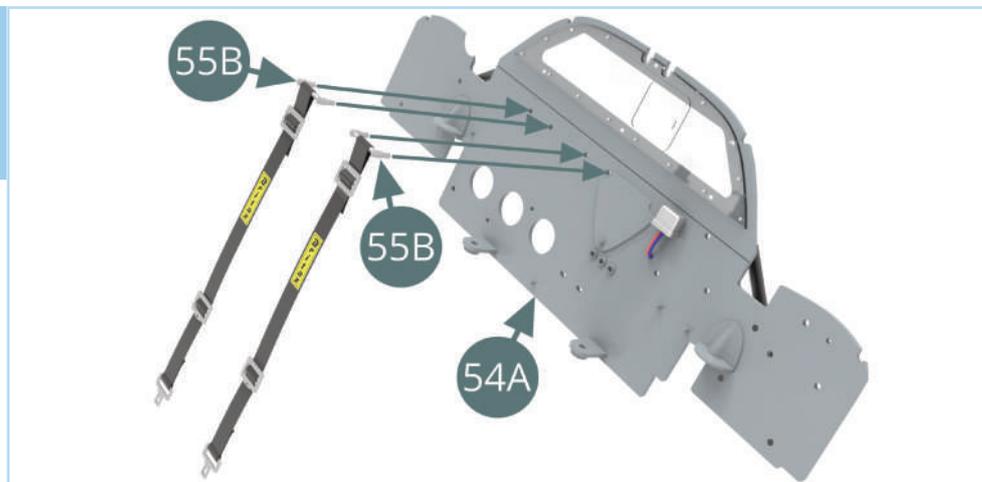


ステージ⁵⁵プレキシガラスパーティション・シートベルト

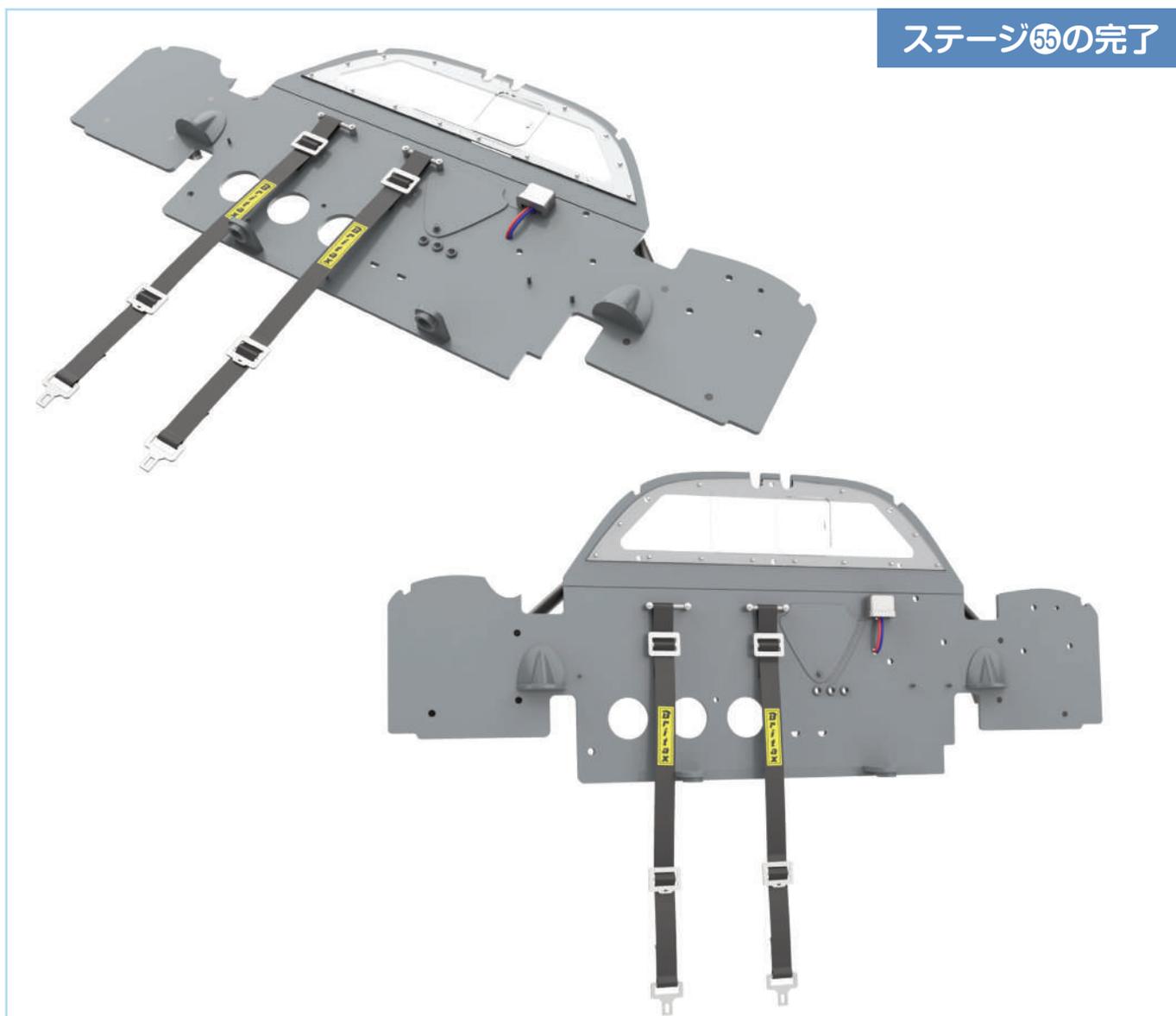
■ ブルーの囲みは組立手順。 ■ グリーンの囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

STEP6

画像のように、シートベルトサポート(55B)の突起をキャビンバルクヘッド(54A)のグレーの面の穴に押し込みます。



ステージ⁵⁵の完了



ステージ⑤⑥キャビンバルクヘッド

■ブルーの囲みは組立手順。 ■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

56A／イグニッションコイル（×2）

56B／太いブラックケーブル

56C／太いレッドケーブル

56D／ブラックケーブルシース

56E／ホワイトケーブル

56F／レッドケーブル

56G／イエローケーブル

56H／ブルーケーブル

56I／ブラウンケーブル

56J／ブラックケーブル

56K／イグニッションボックス

56L／イグニッションボックス

56M／レブリミッターリレー

56N／アッパーレギュレーターハウジング

56O／消火器

56P／消火器

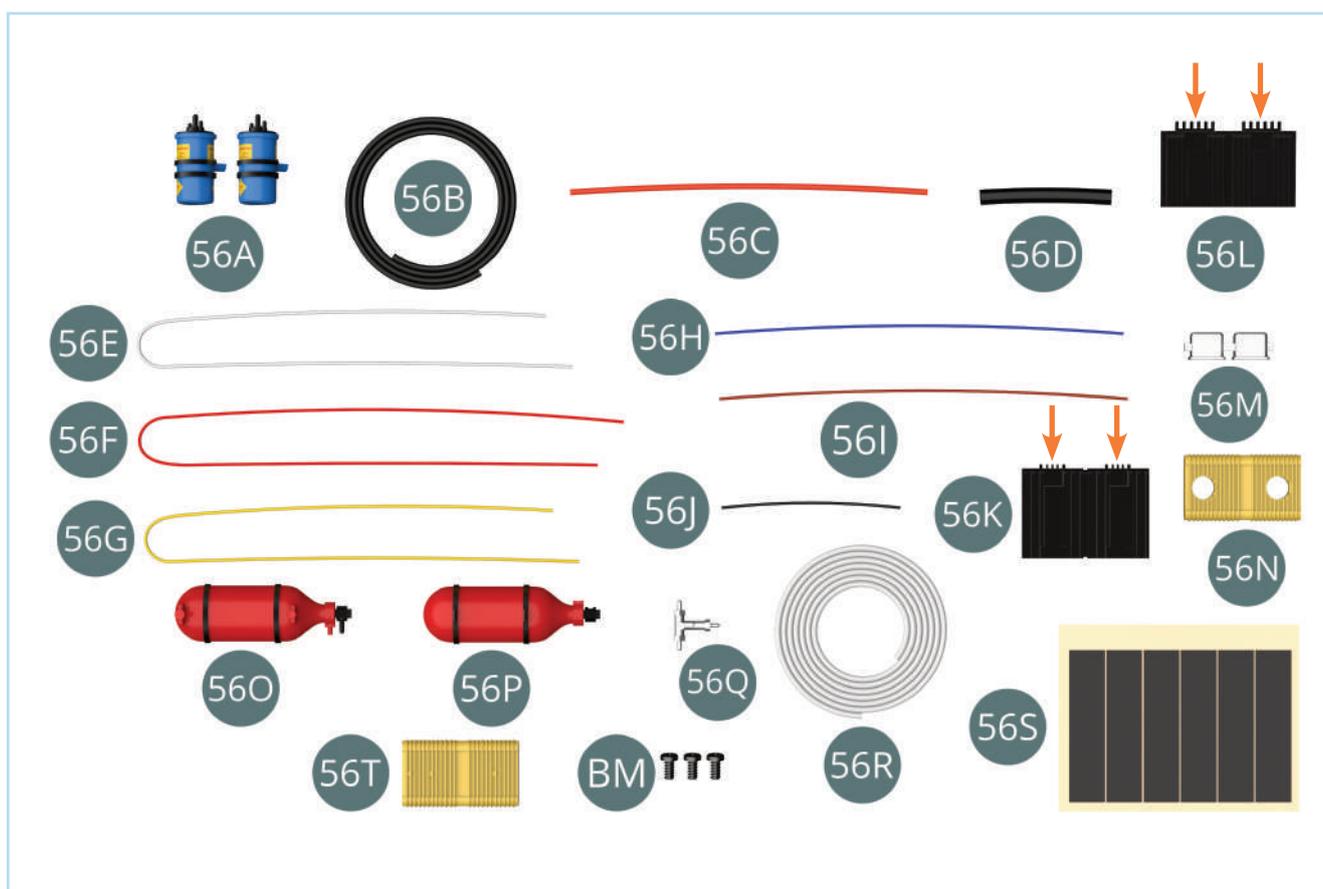
56Q／分岐コネクター

56R／消火器用ホース

56S／粘着テープ（×6本）

56T／ボトムレギュレーターハウジング

BMネジ／2×4mm（×3本）



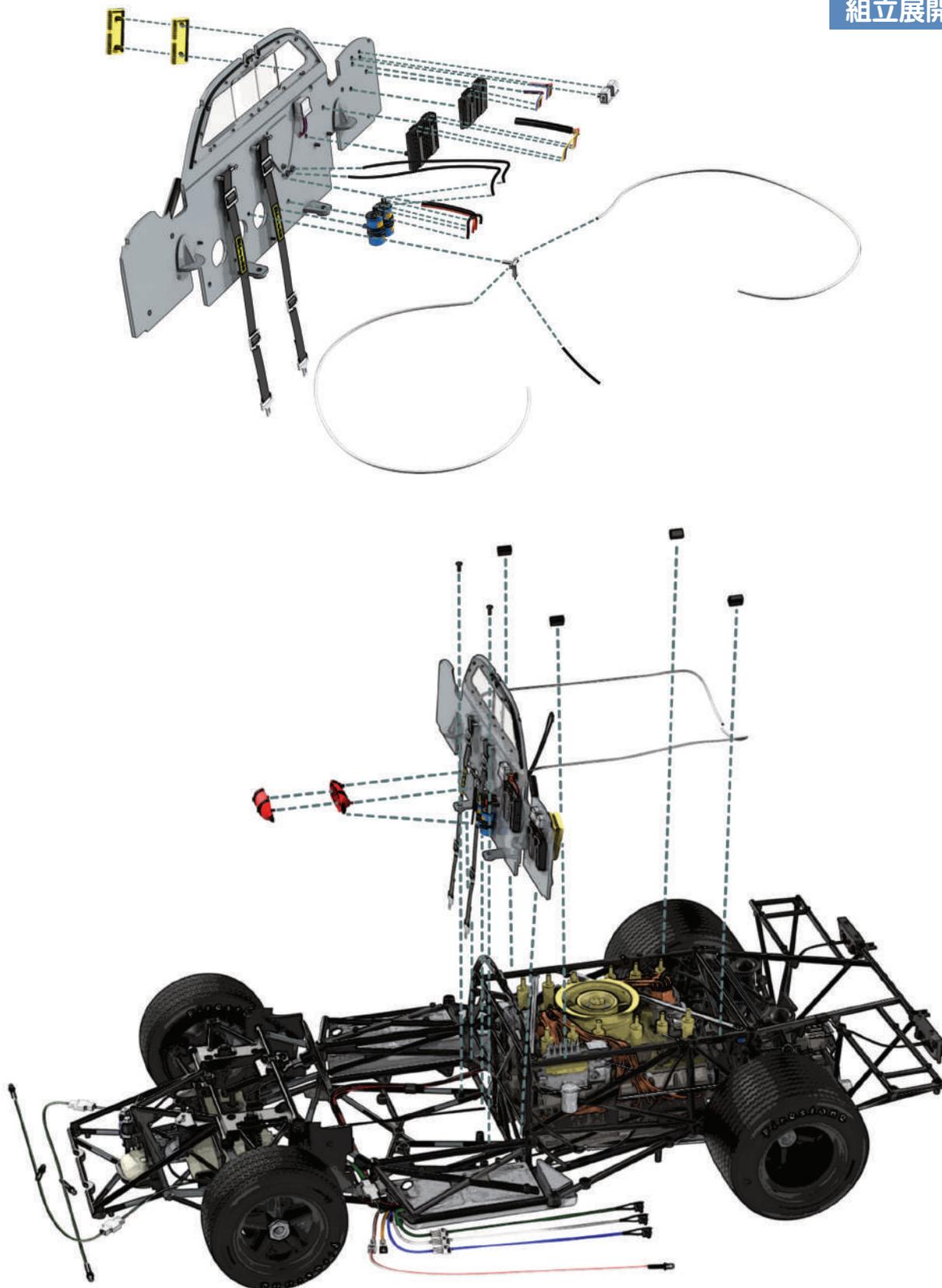
※イグニッションボックス（56K）とイグニッションボックス（56L）は似ていますが、形状が異なります。56Lは56Kより小さく、オレンジ矢印の突起の大きさも違います。

※開梱したホワイトケーブル（56E）がグレーに近い色合いになっている場合がありますが、ホワイトケーブルとして配線してください。機能には問題ありません。

ステージ⑤⑥キャビンバルクヘッド

■ブルーの囲みは組立手順。■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

組立展開図

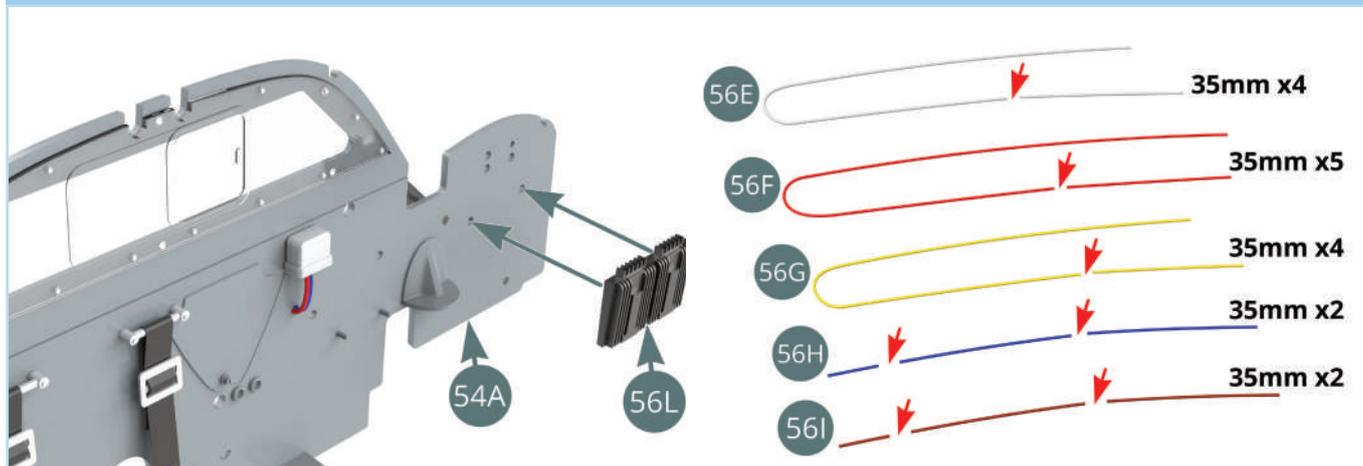


ステージ⑤⑥キャビンバルクヘッド

■ブルーの囲みは組立手順。■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

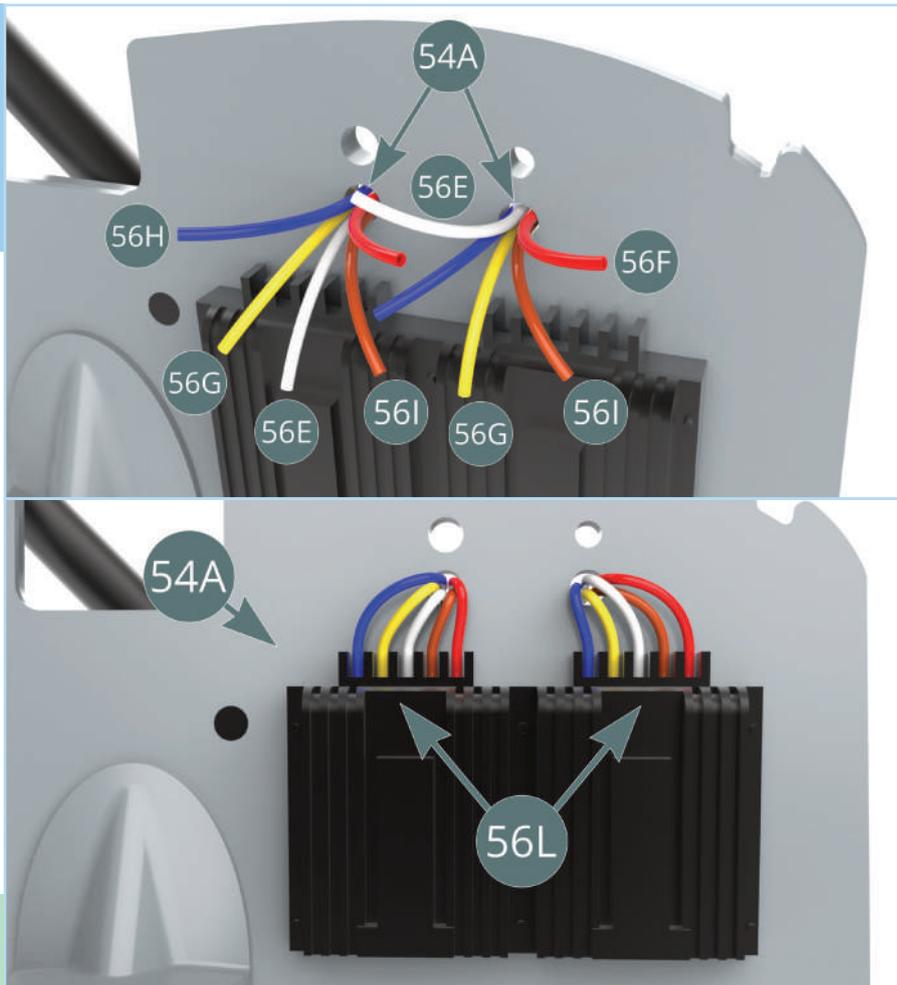
STEP1

キャビンバルクヘッド (54A) のグレーの面にある3つの穴に、小さいほうのイグニッションボックス (56L) の突起を押し込みます。56E~Iの細いケーブルを、35mmの長さにカットします。「×」以下で示した指示通りの本数を使用します。カット後に数を確認してください。



STEP2

カットしたホワイト (56E)、レッド (56F)、イエロー (56G)、ブルー (56H)、ブラウン (56I) のケーブルをキャビンバルクヘッド (54A) の2つの穴(下部の穴) に挿入します。端を下側の画像のようにイグニッションボックス (56L) の突起の間のスロットに差し込みます。



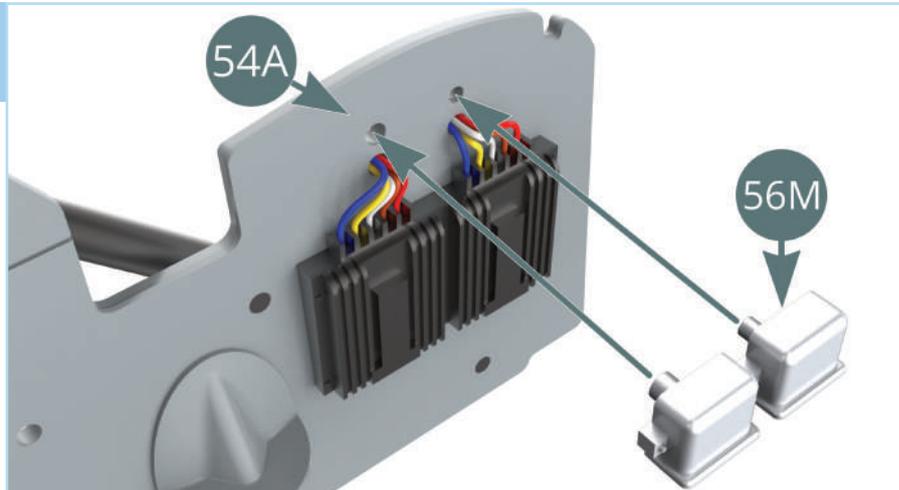
ケーブルの端に少量の瞬間接着剤を塗布して、スロットに差し込むと確実です。

ステージ⑤⑥キャビンバルクヘッド

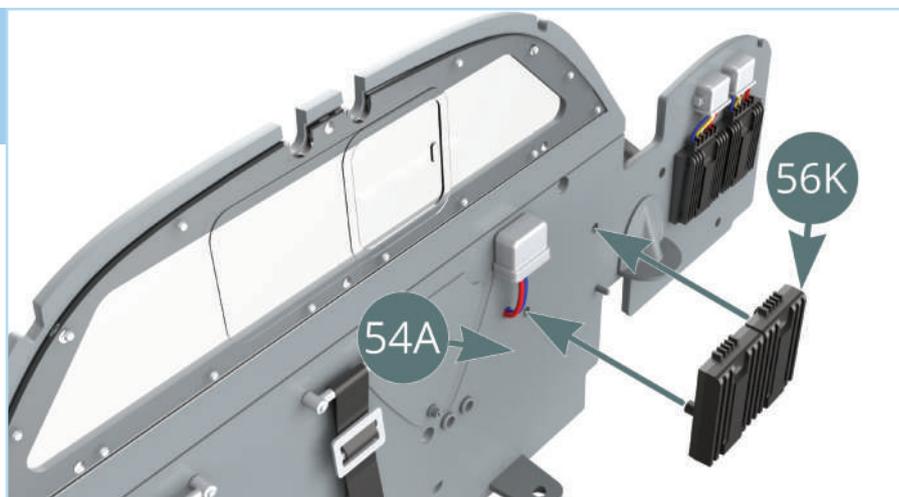
■ブルーの囲みは組立手順。■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

STEP3

レプリミッターリレー (56M) の突起をキャビンバルクヘッド (54A) に押し込みます。

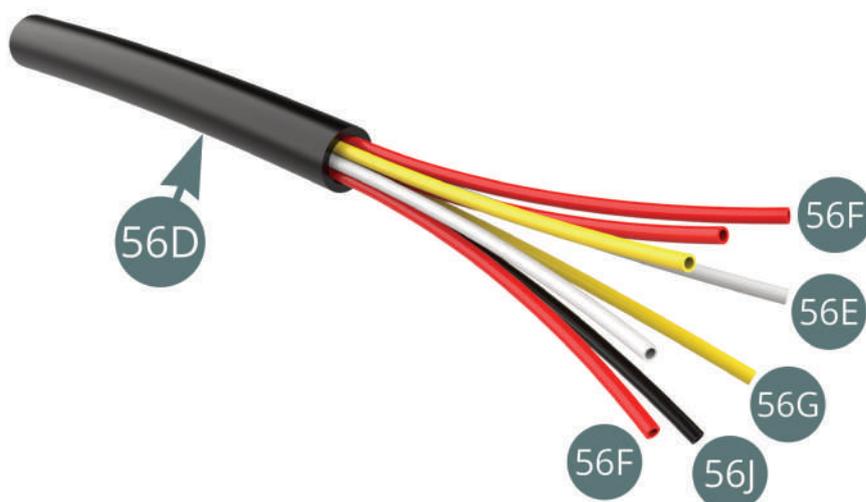


画像のように大きいイグニッションボックス (56K) を、キャビンバルクヘッド (54A) にはめ込みます。



STEP4

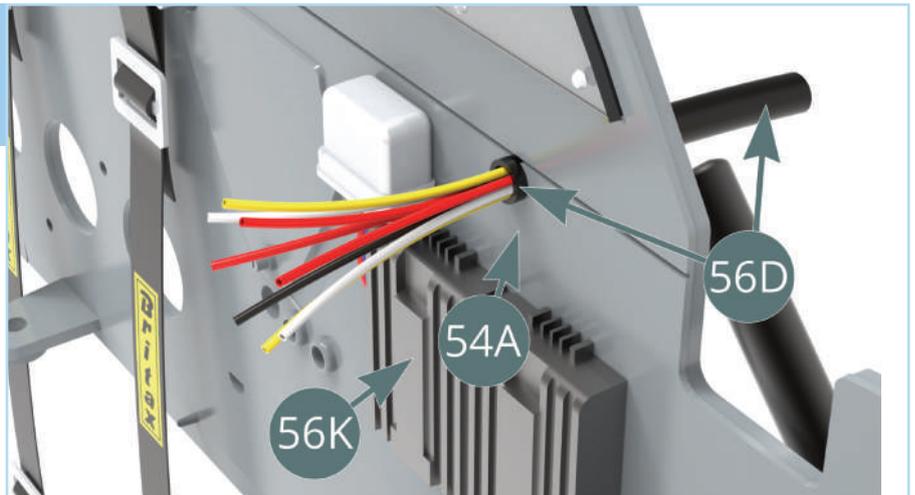
カットした残りのホワイト (56E)、レッド (56F)、イエロー (56G)、ブラック (56J) のケーブルを、ブラックケーブルシース (56D) に挿入します。



ステージ56 キャビンバルクヘッド

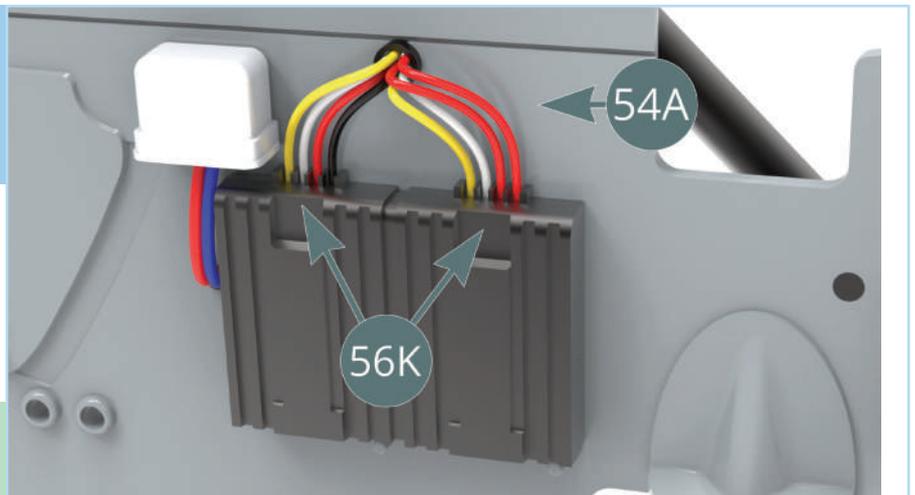
■ブルーの囲みは組立手順。 ■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

ケーブルを束ねたブラックケーブルシース (56D) を、イグニッションボックス (56K) の上の開口部から押し込みます。



STEP5

ホワイト (56E)、レッド (56F)、イエロー (56G)、黒 (56J) のケーブルの端を、画像のようにイグニッションボックス (56K) の突起の間のスロットに差し込みます。



ケーブルの端に少量の瞬間接着剤を塗布して、スロットに差し込むと確実です。

キャビンバルクヘッド (54A) をシルバーの面にして、突き出たケーブルとブラックケーブルシース (56D) をバルクヘッドと同じ高さにカットします (赤矢印)。

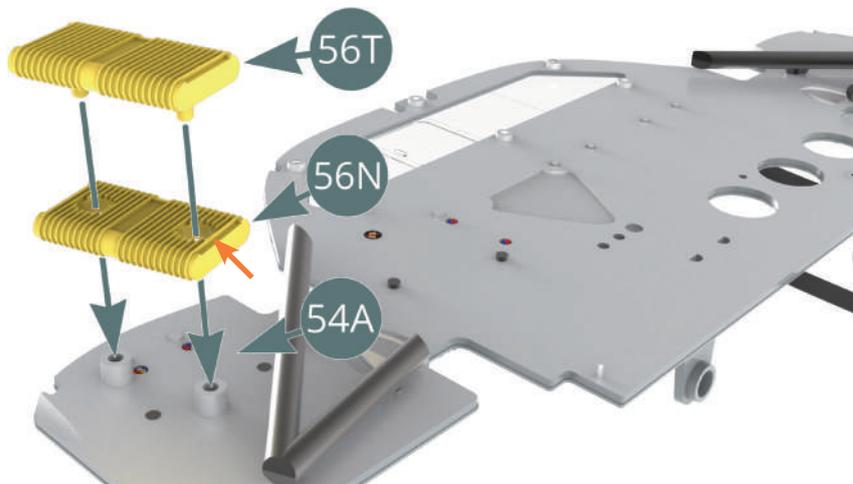


ステージ⑤⑥キャビンバルクヘッド

■ブルーの囲みは組立手順。 ■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

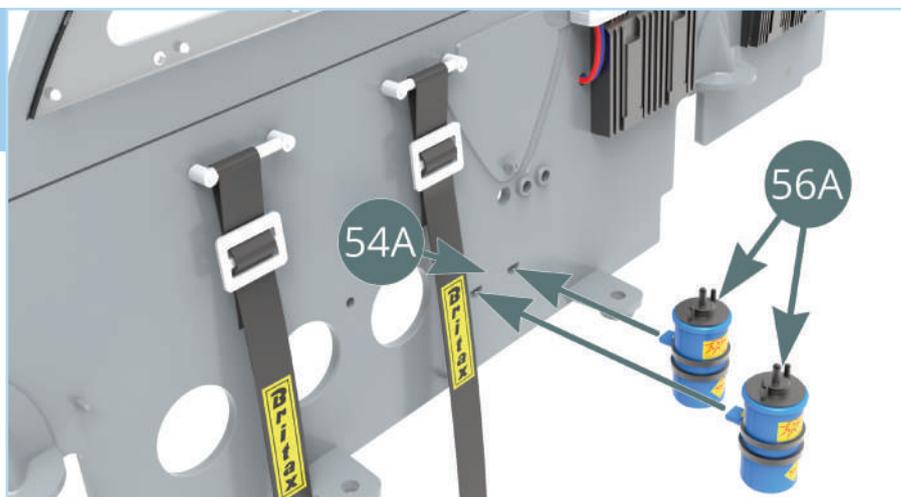
STEP6

アップレギュレータハウジング (56T) の突起をボトムレギュレータハウジング (56N) の穴に差し込んで、キャビンバルクヘッド (54A) の穴に押し込みます。



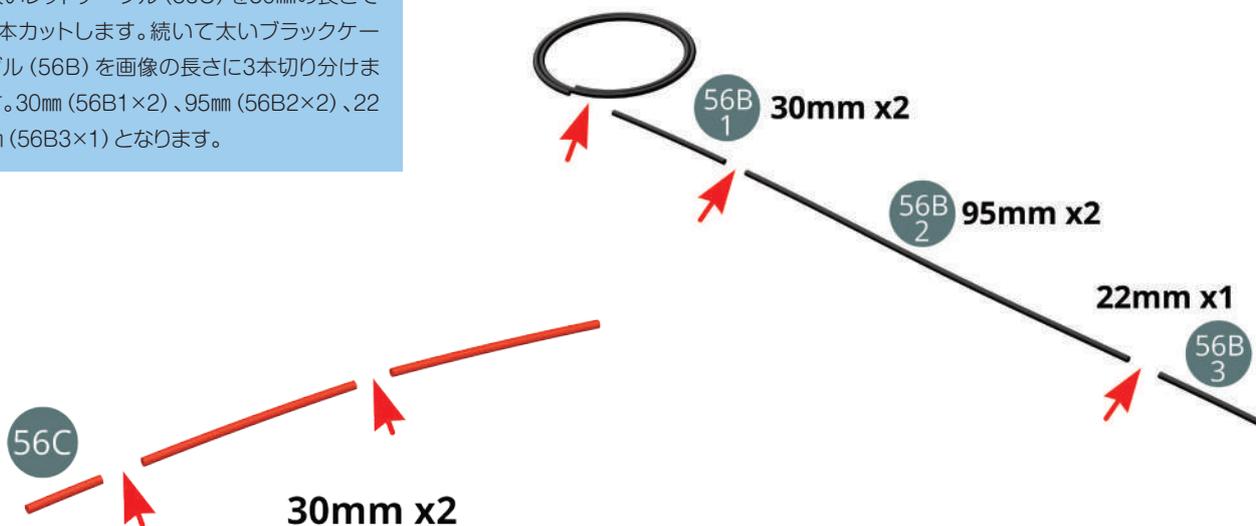
ボトムレギュレータハウジング (56N) の端に近い方の穴 (オレンジ矢印) が、下の柱の上になるようにフィッティングさせます。パーツを押し込む前に、テストフィットをしてください。

2つのイグニッションコイル (56A) をキャビンバルクヘッド (54A) のグレーの面の穴 (D字型) に押し込みます。



STEP7

太いレッドケーブル (56C) を30mmの長さで2本カットします。続いて太いブラックケーブル (56B) を画像の長さに3本切り分けま。30mm (56B1×2)、95mm (56B2×2)、22mm (56B3×1) となります。



ステージ⑤⑥キャビンバルクヘッド

■ブルーの囲みは組立手順。 ■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

STEP8

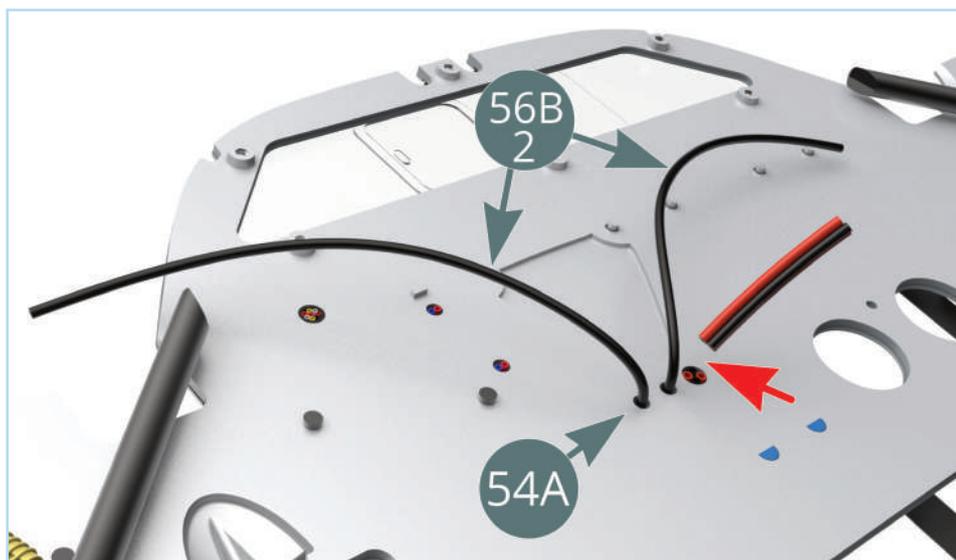
30mmの長さのレッド (56C) とブラック (56B-1) のケーブルを、画像のようにイグニッションコイル (56A) の端にある突起に差し込み、ケーブルをキャビンバルクヘッド (54A) の開口部に通します (左開口部)。



95mmの長さのブラックケーブル (56B-2) を、イグニッションコイル (56A) の中央の突起に取り付け、ケーブルをキャビンバルクヘッド (54A) の開口部に通します。



STEP9

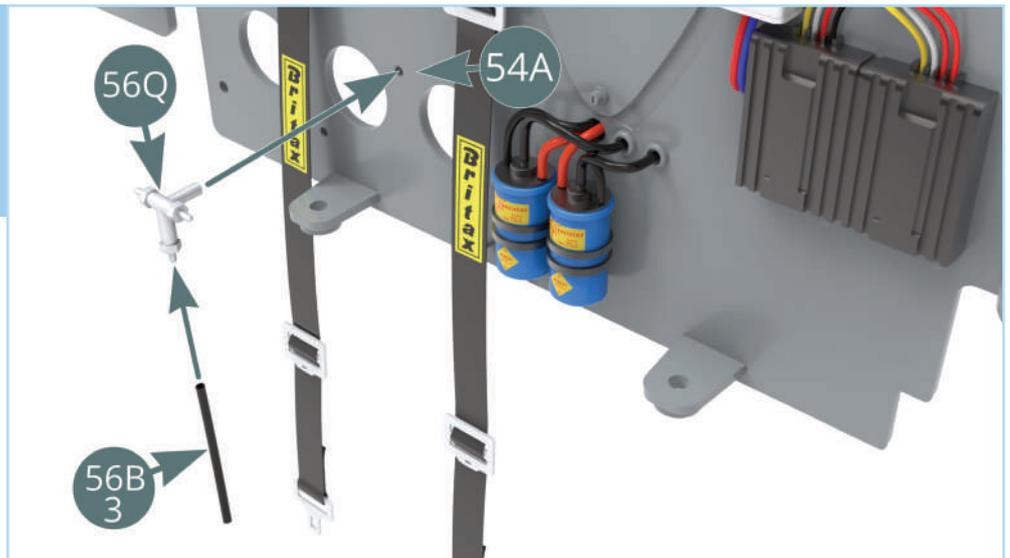


突き出した2本のブラックケーブル (56B-2) は、あとの工程で使用します。イグニッションコイル (56A) の端にある突起から出ている4本のケーブルは、バルクヘッドと同じ高さでカットします (赤矢印)。

ステージ⑤⑥キャビンバルクヘッド

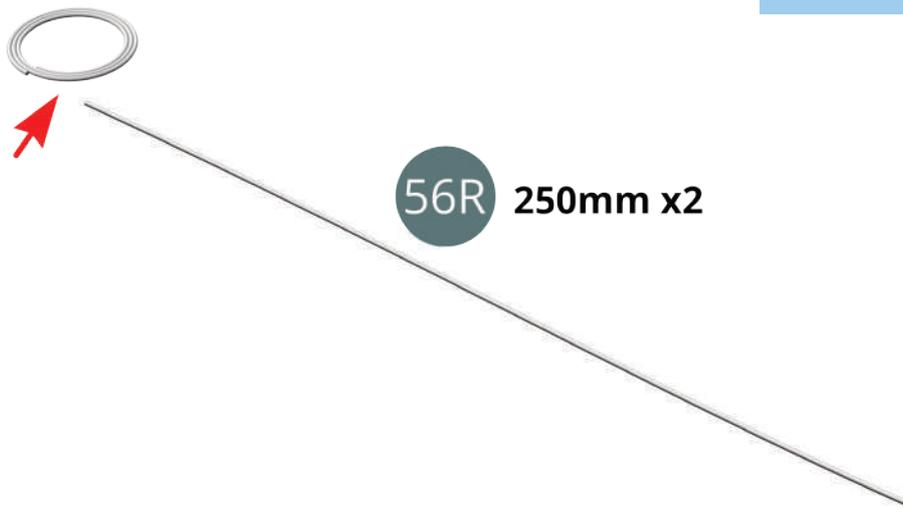
■ブルーの囲みは組立手順。■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

22mmにカットしたブラックケーブル(56B-3)を分岐コネクタ(56Q)の突起に差し込み、キャビンバルクヘッド(54A)のグレーの面の穴に押し込みます。



STEP10

消火器用ホース(56R)を250mmの長さで2本カットします。



カットした消火器用ホース(56R)を分岐コネクタ(56Q)の側面の突起に差し込みます。

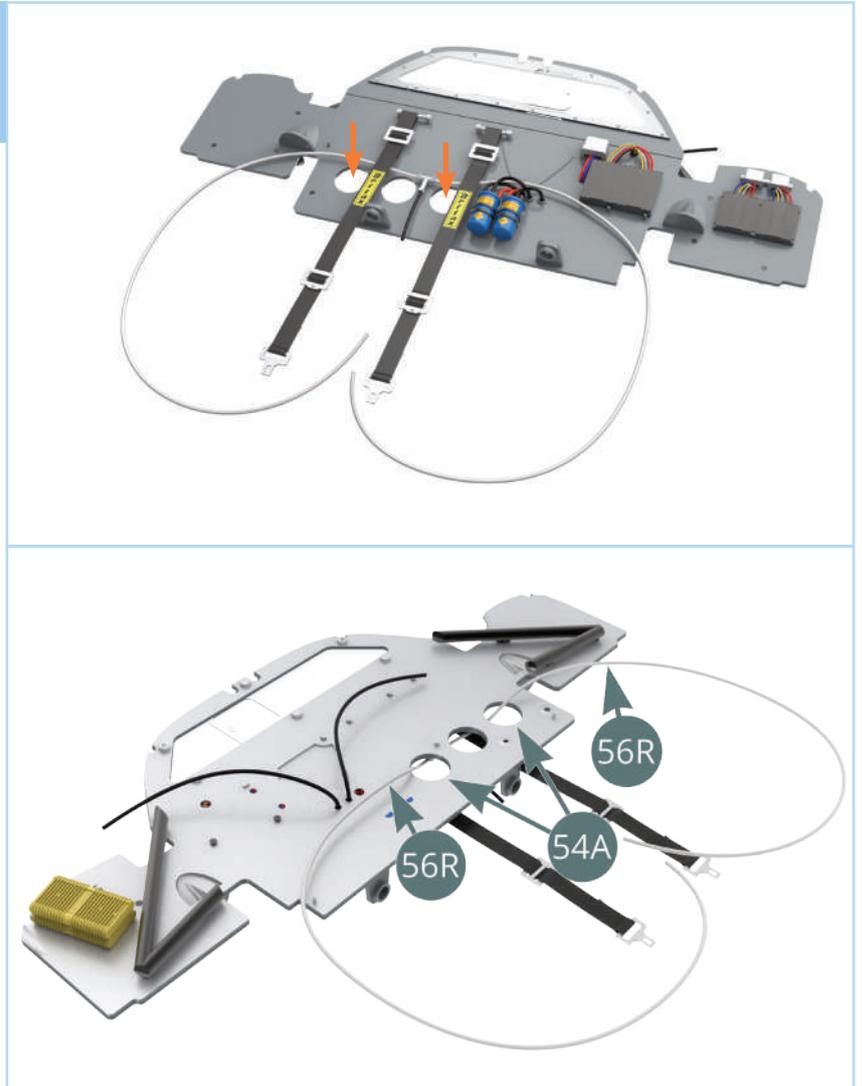


ステージ⑤⑥キャビンバルクヘッド

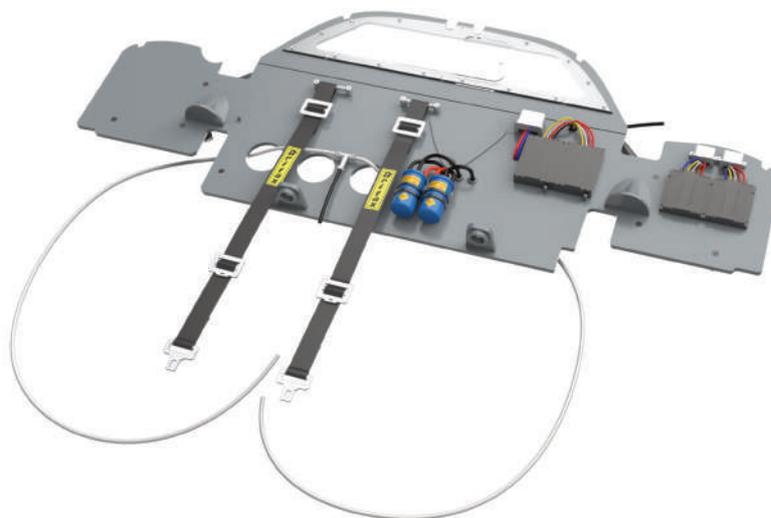
■ブルーの囲みは組立手順。 ■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

STEP 11

2本の消火器用ホース (56R) の端を、キャビンバルクヘッド (54A) の2つの大きな開口部 (オレンジ矢印) に通し、下の画像のように配置します。



これでキャビンバルクヘッド (54A) をシャーシ (25A) に取り付ける準備が完了しました。

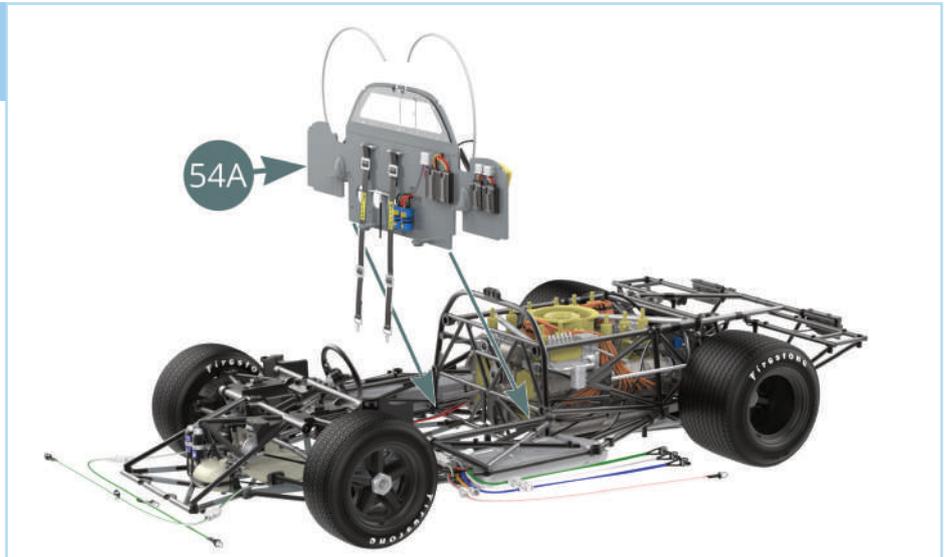


ステージ⑤⑥キャビンバルクヘッド

ブルーの囲みは組立手順。グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

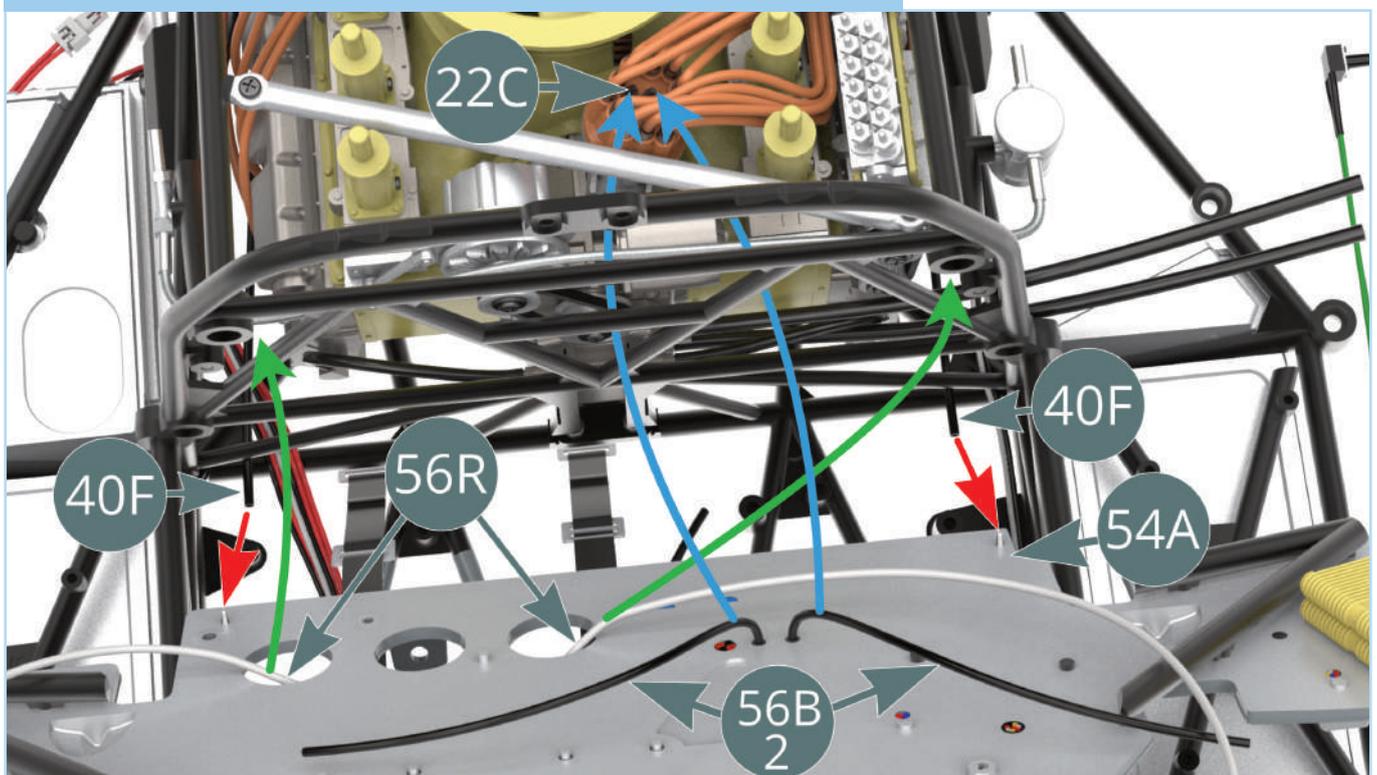
STEP12

画像のようにキャビンバルクヘッド (54A) をシャーシ (25A) に合わせます。



STEP13

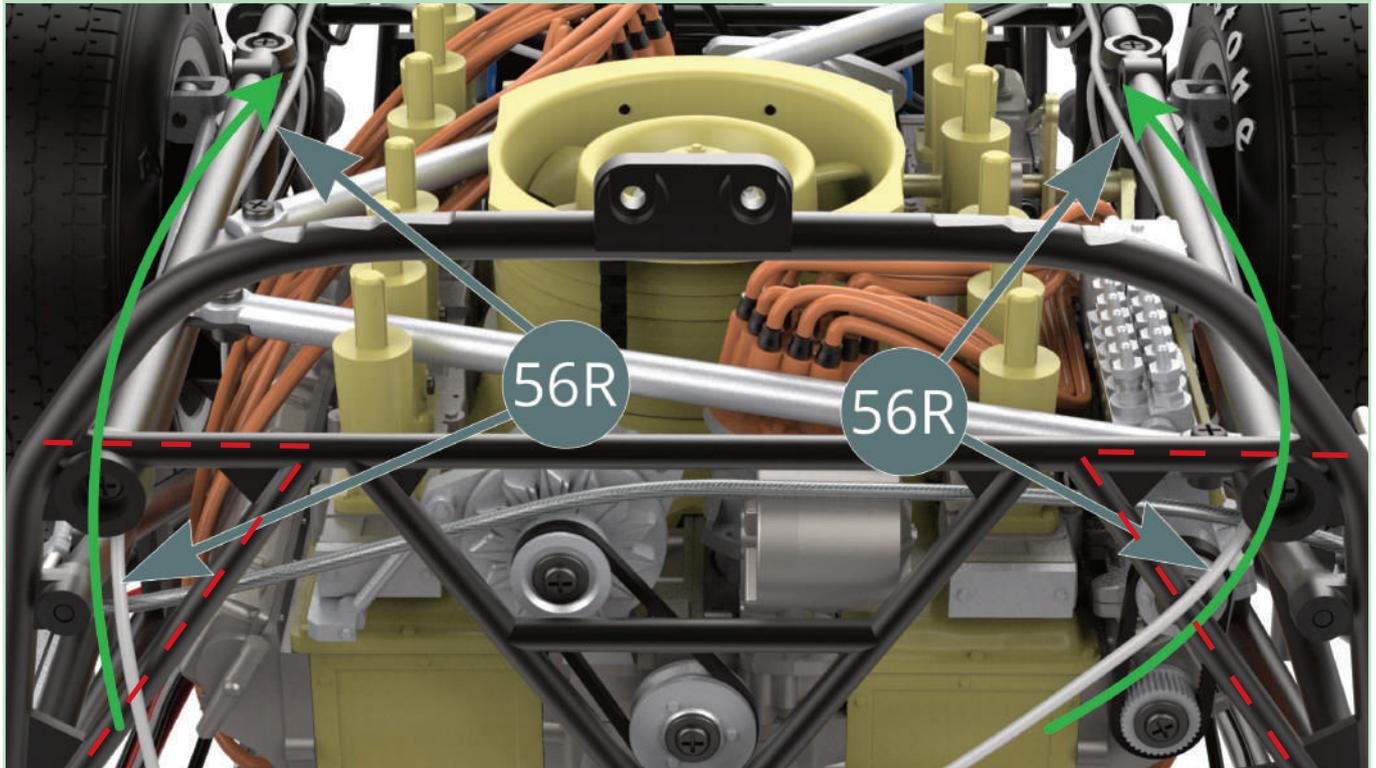
キャビンバルクヘッド (54A) をシャーシ (25A) に取り付ける前に、2本のブレーキライン (40F) をバルクヘッド下部両端にある2本の突起に差し込みます (赤矢印)。続いて2本の消火器用ホース (56R) をエンジンクレードルの上側チューブに沿わせて (緑矢印)。最後に2本のブラックケーブル (56B-2) の端を、ディストリビューターキャップのイグニッションワイヤーコネクタ (22C) へ導きます (青矢印)。



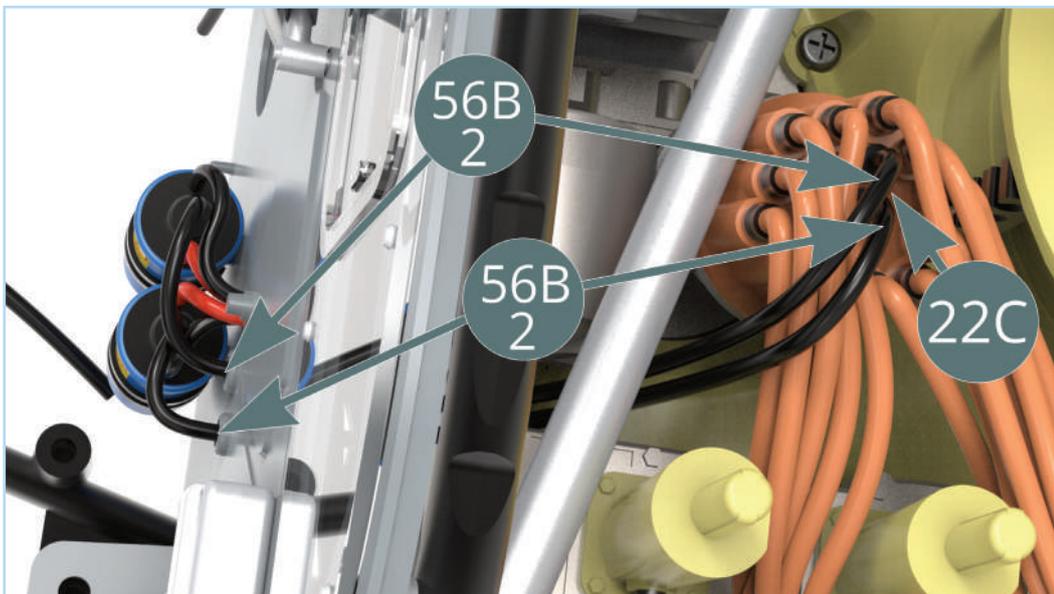
ステージ⑤⑥キャビンバルクヘッド

■ブルーの囲みは組立手順。 ■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

消火器用ホース (56R) は、フレームの三角形の部分 (赤点線) に通し、画像のようにエンジンの後方に導きます。



STEP 14



ブラックケーブル (56B-2) の端を、2つのイグニッションワイヤーコネクタ (22C) に差し込みます。

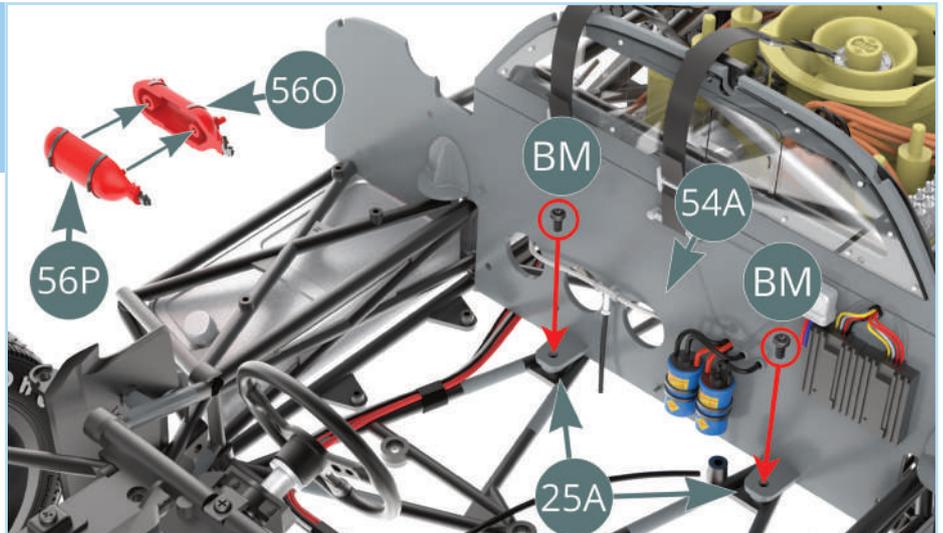
ブラックケーブル (56B-2) をイグニッションワイヤーコネクタ (22C) に差し込みにくい場合には、ケーブルの穴をカクテルスティックで広げたり、コネクタをヤスリで少し削りましょう。

ステージ56 キャビンバルクヘッド

ブルーの囲みは組立手順。グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

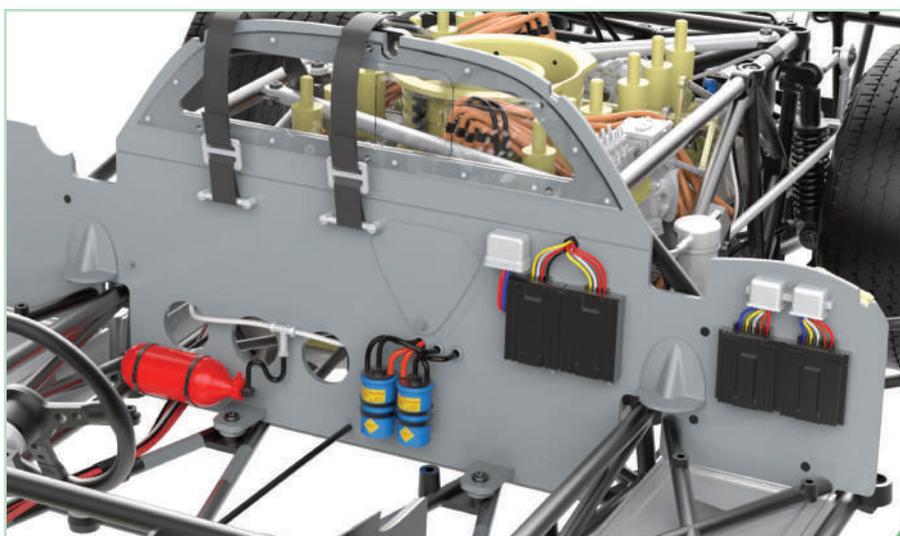
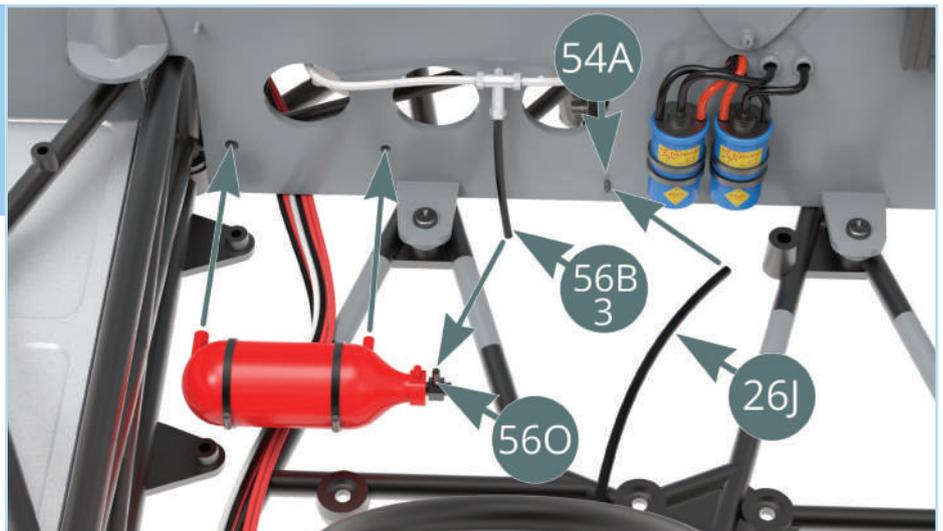
STEP 15

キャビンバルクヘッド (54A) をシャーシ (25A) にBMネジ (2本) で固定します。消火器の2つの半身 (56Oと56P) をはめ込みます。



STEP 16

ブラックケーブル (56B-3) を消火器 (56O) の黒い突起に差し込み、キャビンバルクヘッド (54A) の穴にはめ込みます。続いてクラッチケーブル (26J) をキャビンバルクヘッドの突起に差し込みます。

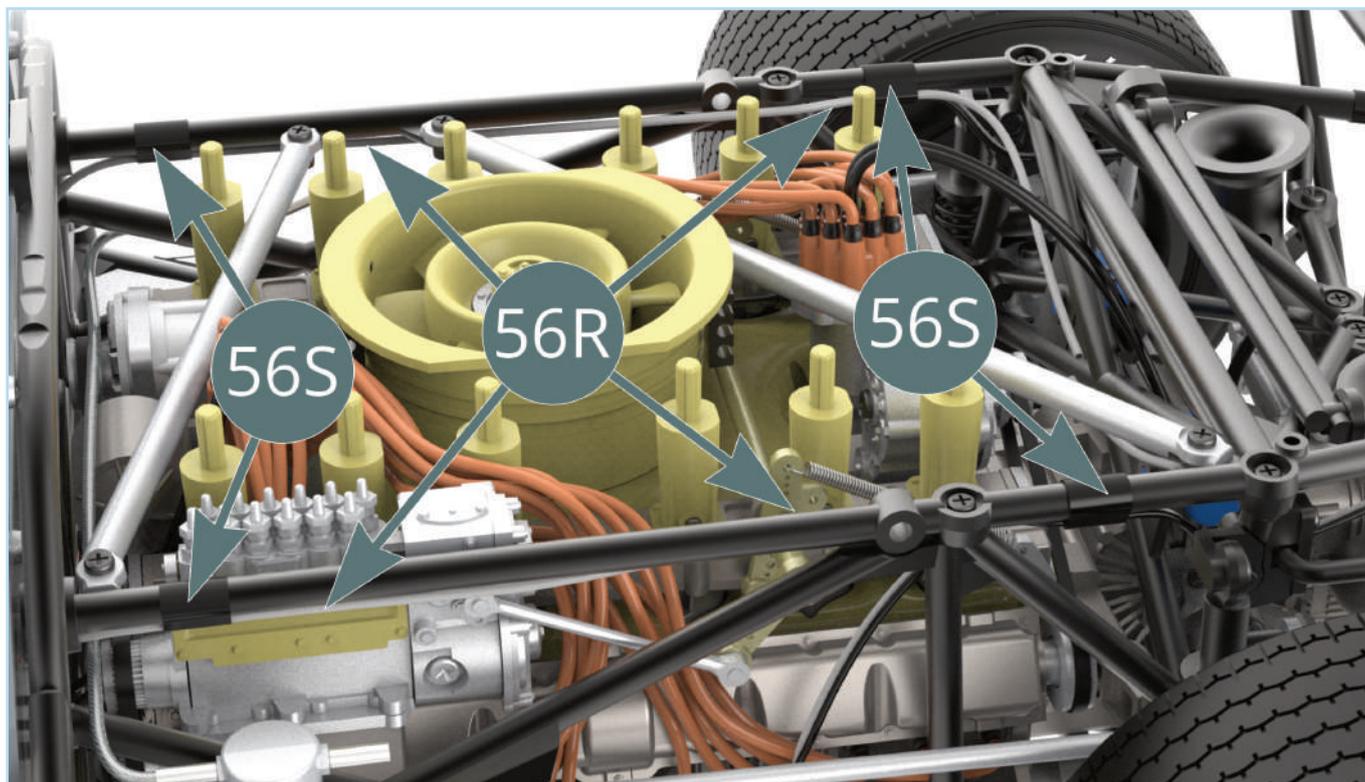


キャビンバルクヘッド (54A) がシャーシ (25A) に取り付けられた状態です。

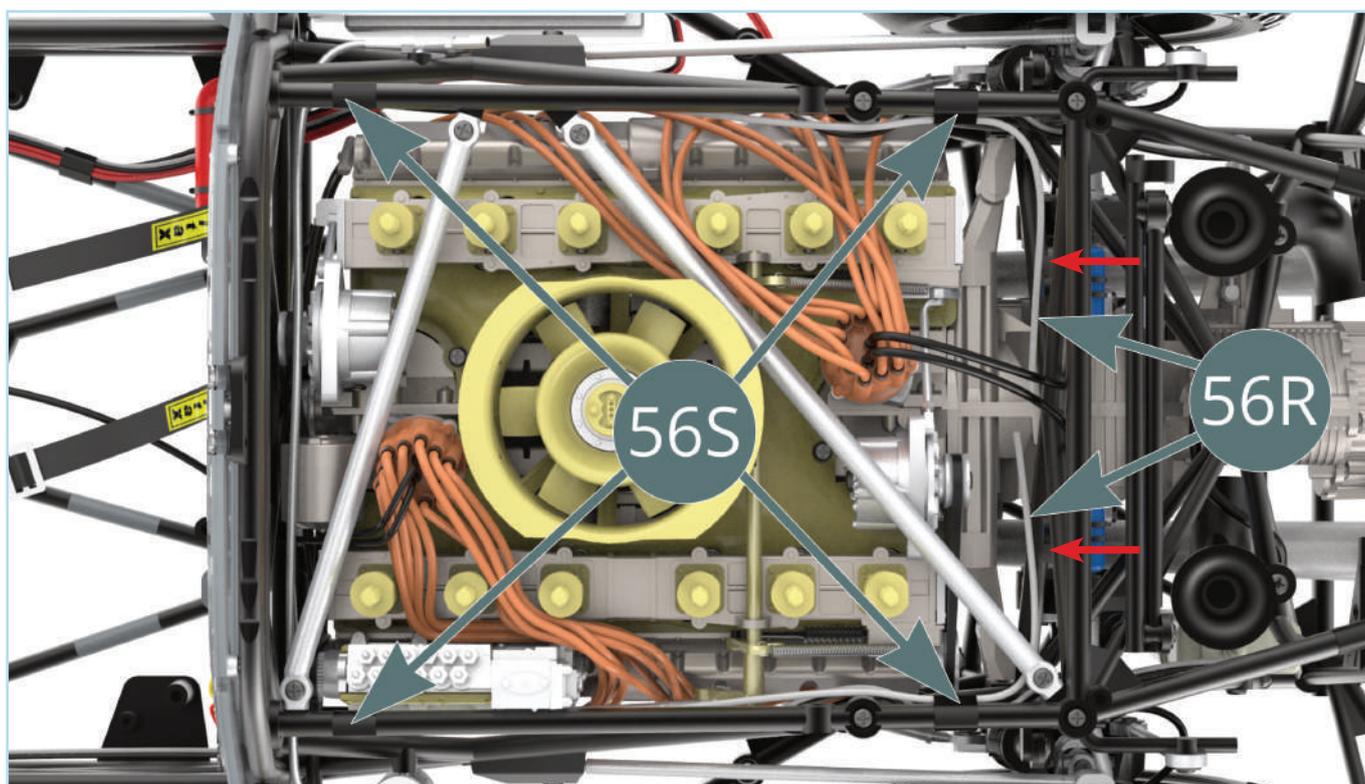
ステージ56 キャビンバルクヘッド

■ ブルーの囲みは組立手順。 ■ グリーンの囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

STEP 17



画像のように消火器用ホース (56R) をフレームの上部に沿わせ、4枚の粘着テープ (56S) で固定します。

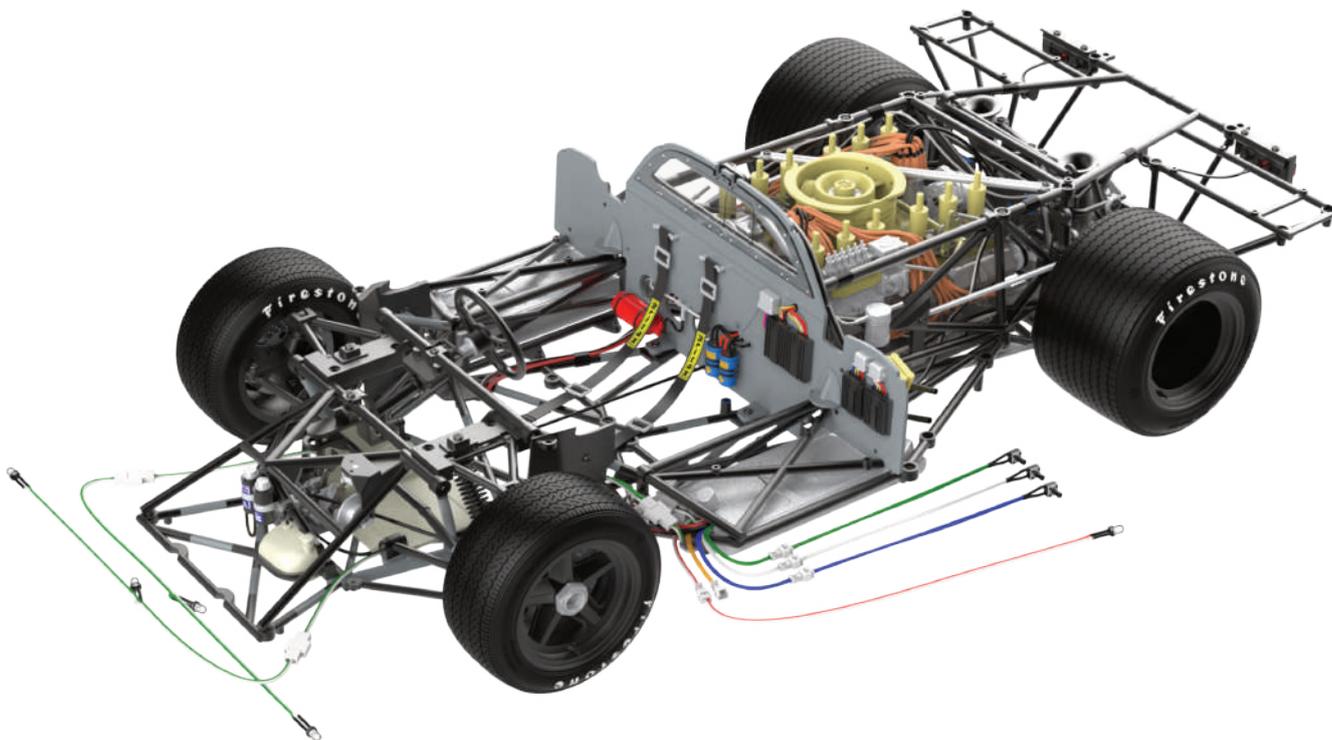
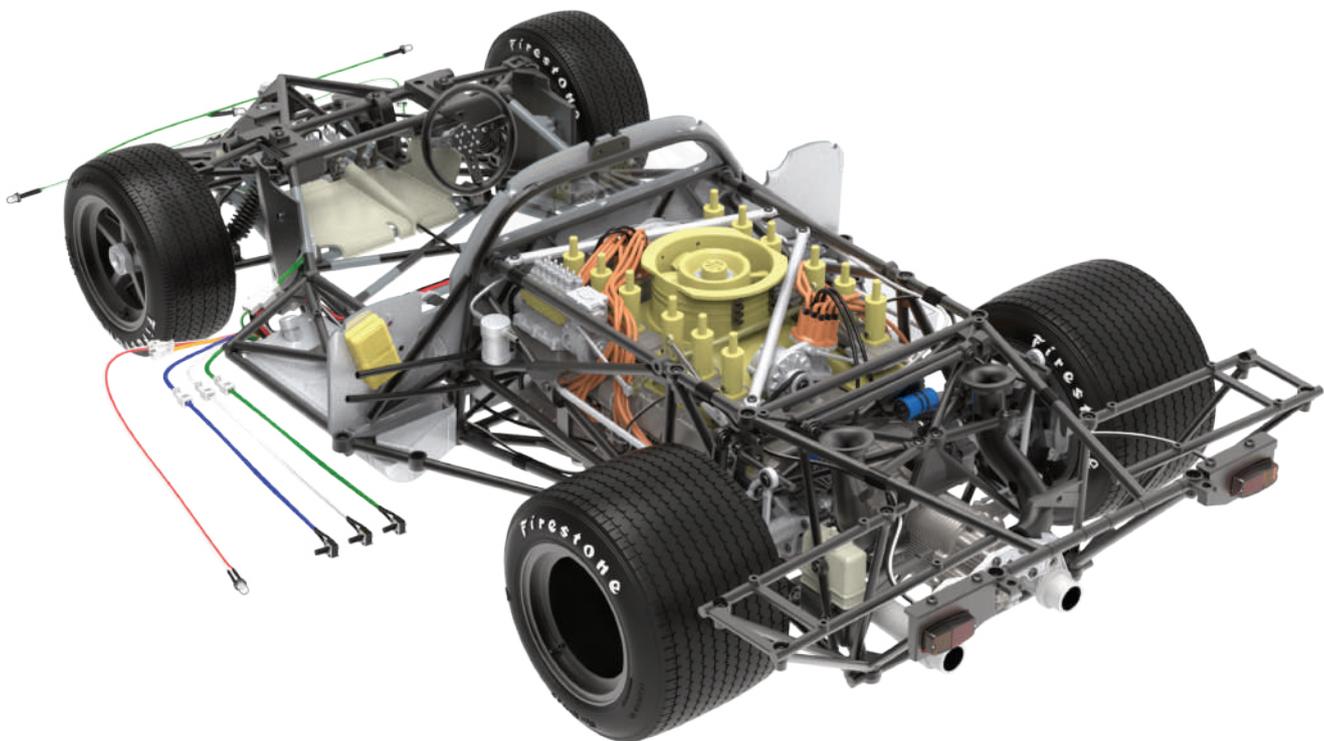


固定した消火器用ホース (56R) は、画像のように末端をエンジン後方に回しておきます (赤矢印)。

ステージ56 キャビンバルクヘッド

■ ブルーの囲みは組立手順。 ■ グリーンの囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

ステージ56の完了



ステージ⑤7 右ベロシティスタックパネル

■ブルーの囲みは組立手順。 ■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

57A / 右ベロシティスタックパネル

57B / ベロシティスタックカバー (×6)

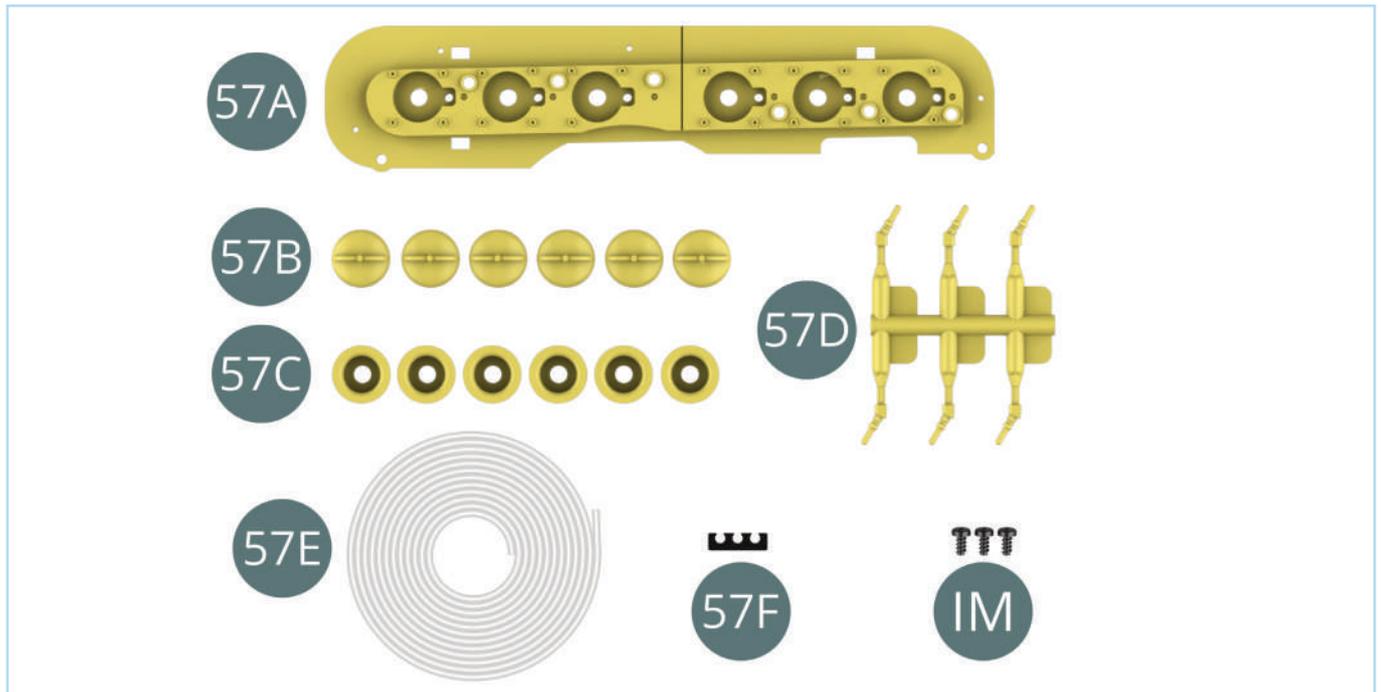
57C / ベロシティスタックネック (×6)

57D / インテークノズル (×6)

57E / フューエルライン

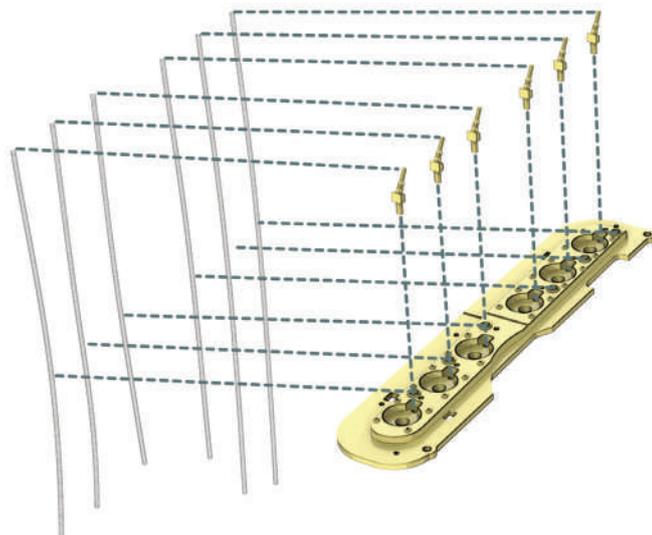
57F / フューエルラインガイド

IMネジ / 1.7×3.5mm (×3)



お届けしたパーツはさらなるディテールアップのため、インテークノズル (57D) をイエローからシルバーに変更しています。同様にフューエルライン (57E) も半透明のイエローとなっています。

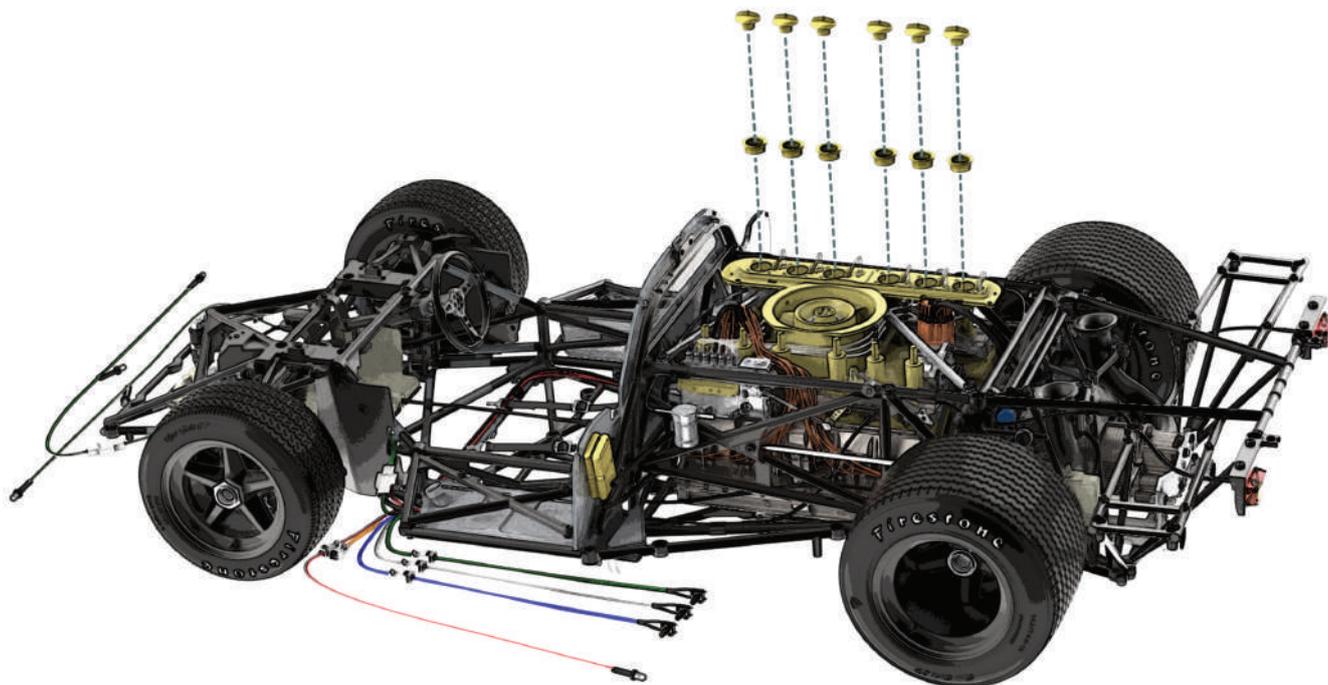
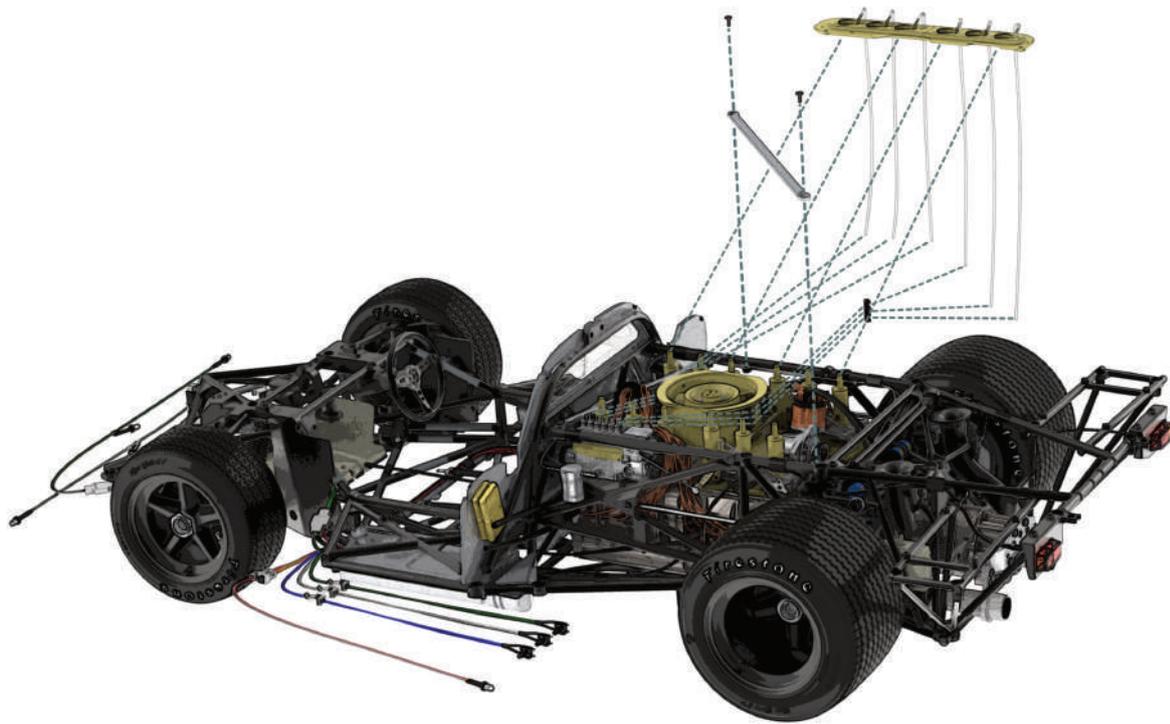
組立展開図



ステージ⑤⑦ 右ベロシティスタックパネル

ブルーの囲みは組立手順。グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

組立展開図

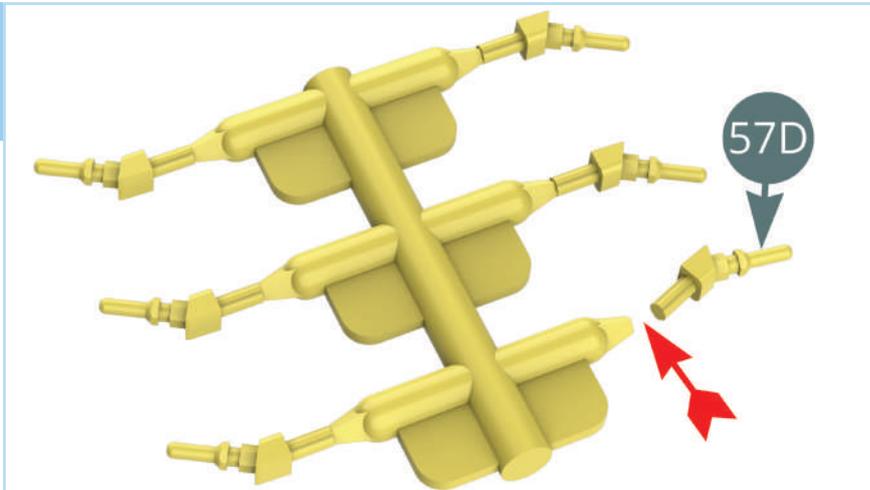


ステージ⑤7 右ベロシティスタックパネル

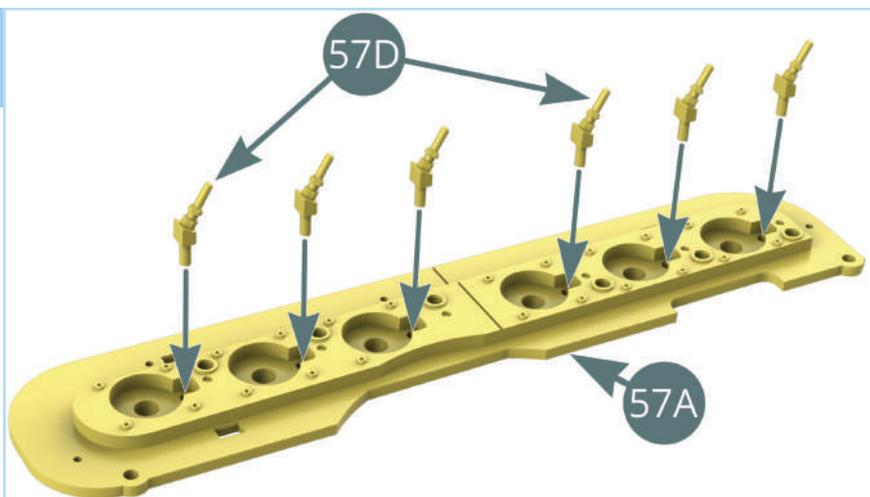
■ブルーの囲みは組立手順。■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

STEP1

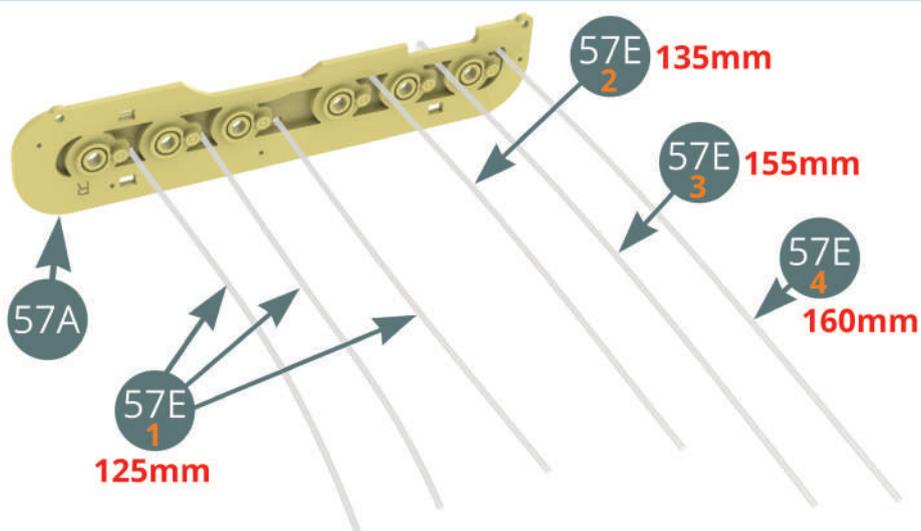
6個のインテークノズル (57D) を、スプルーカッターやニッパーなどを使って、ランナーから切り離します (赤矢印の位置でカット)。



画像のように、インテークノズル (57D) を右ベロシティスタックパネル (57A) にはめ込みます。



STEP2

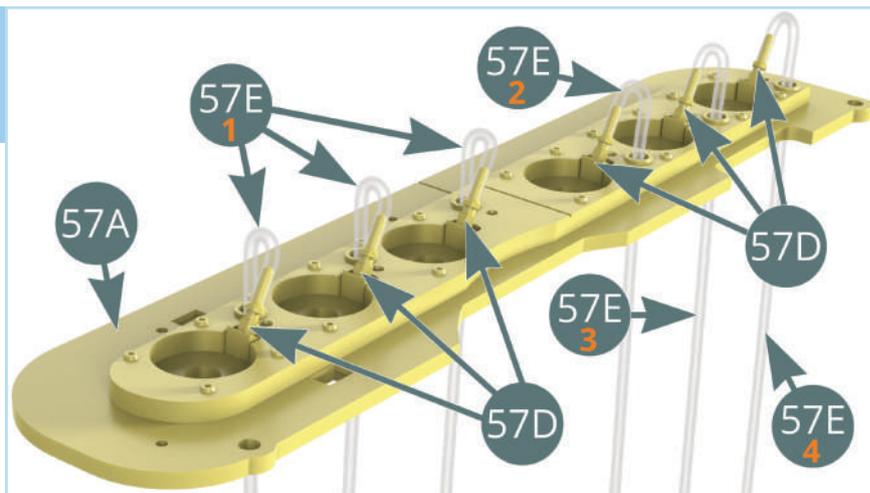


フューエルライン (57E) を画像の長さにカットします。カットした125mm (57E1×3)、135mm (57E2×1)、155mm (57E3×1)、160mm (57E4×1) を右ベロシティスタックパネル (57A) に通します。

ステージ⑤7 右ベロシティスタックパネル

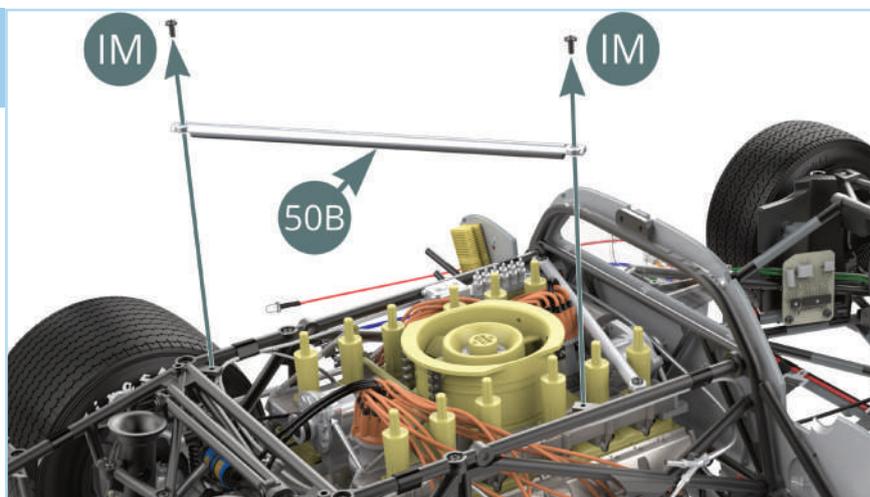
■ブルーの囲みは組立手順。■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

右ベロシティスタックパネル (57A) に通したフューエルライン (57E) の端を、インテークノズル (57D) に差し込みます。

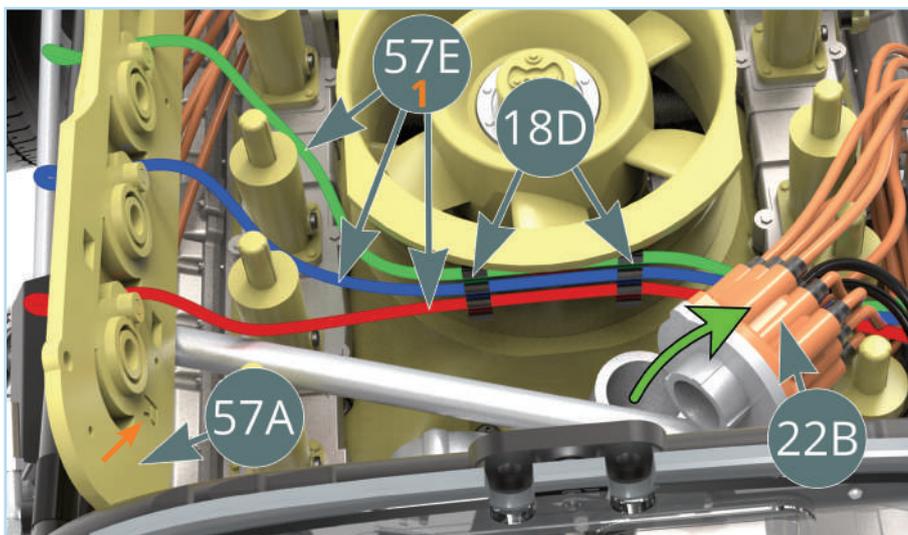


STEP3

リインフォースメントバー (50B) をフレームから外します。



STEP4

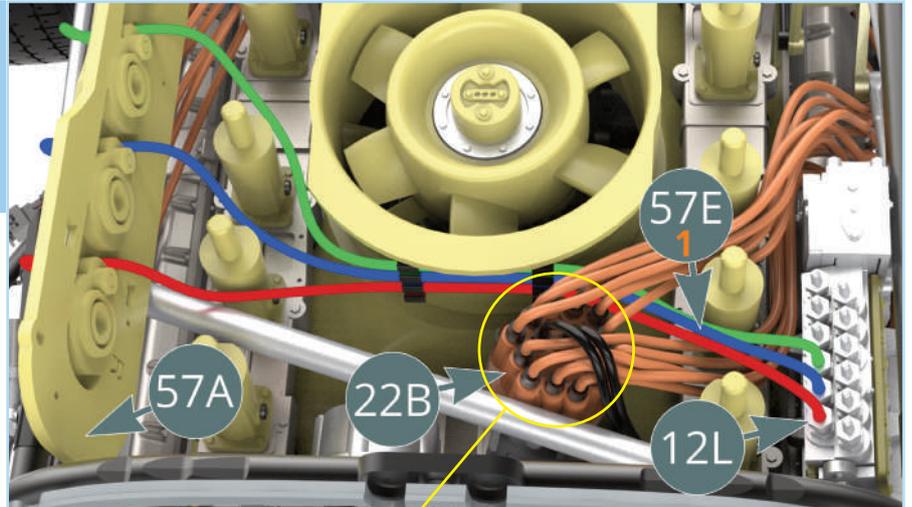


右ベロシティスタックパネル (57A) をエンジンの右側に合わせます。「R」字 (オレンジ矢印) の位置に注意してください。ディストリビューターキャップ (22B) を外して (緑矢印)、フューエルライン (57E1) を画像のように導き、赤・青・緑 (組み立てやすいように便宜上色分けしています) の順序でフューエルラインガイド (18D) にはめ込みます。

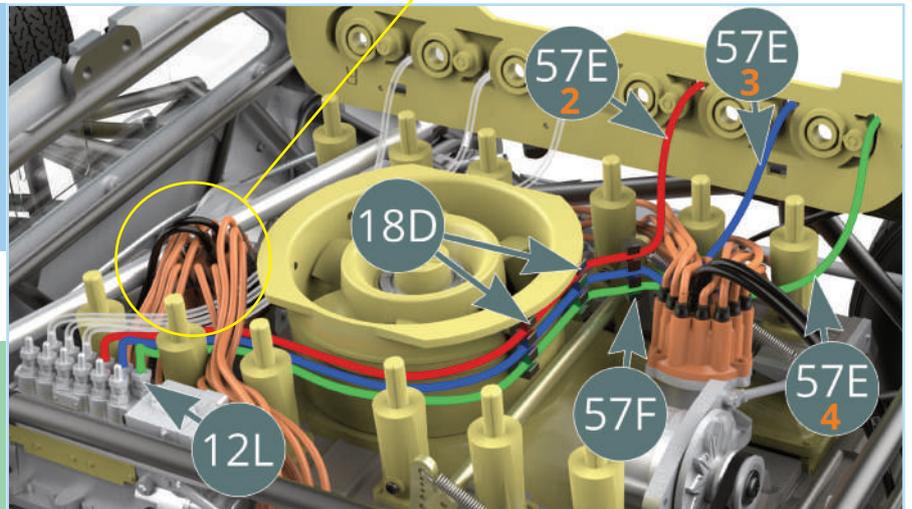
ステージ⑤7 右ベロシティスタックパネル

■ ブルーの囲みは組立手順。 ■ グリーンの囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

ディストリビューターキャップ (22B) を元の位置に戻して、赤・青・緑 (組み立てやすいように便宜上色分けしています) のフューエルライン (57E1) の端をインジェクターノズル (12L) に差し込みます。

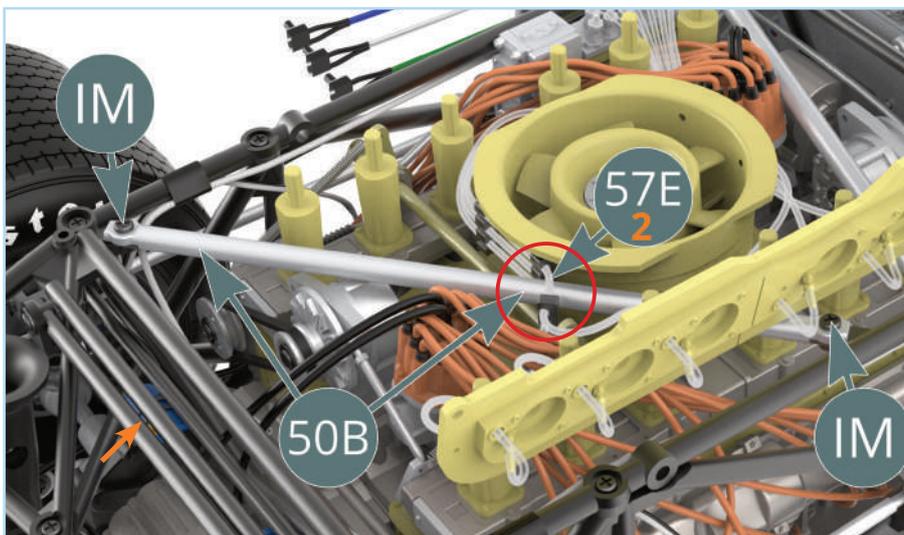


エンジンの反対側。フューエルラインガイド (57F・18D) を使って、赤・青・緑 (組み立てやすいように便宜上色分けしています) のフューエルライン (57E2・57E3・57E4) を固定し、前工程と同様にフューエルラインを誘導してインジェクターノズル (12L) に接続します。



ディストリビューターキャップ (黄丸) は同じもので、見かけの位置が変わっています。この説明画像では、前の工程で接続したフューエルラインは本来の色に戻っています。

STEP5

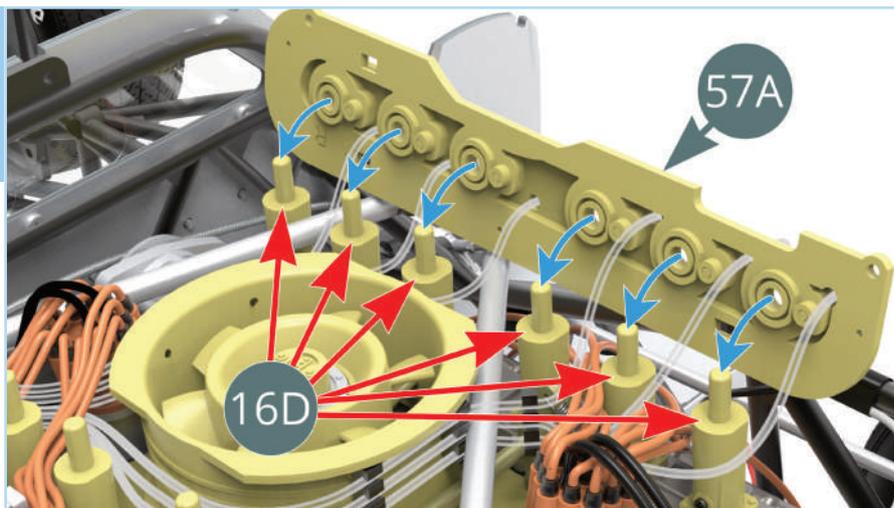


リインフォースメントバー (50B) をフレームに戻します。このときリインフォースメントバーは、最上部のフューエルライン (57E2) の下に配置 (赤丸印)。STEP3で取り外したIMネジ (2本) で固定します。

ステージ⑤⑦ 右ベロシテスタックパネル

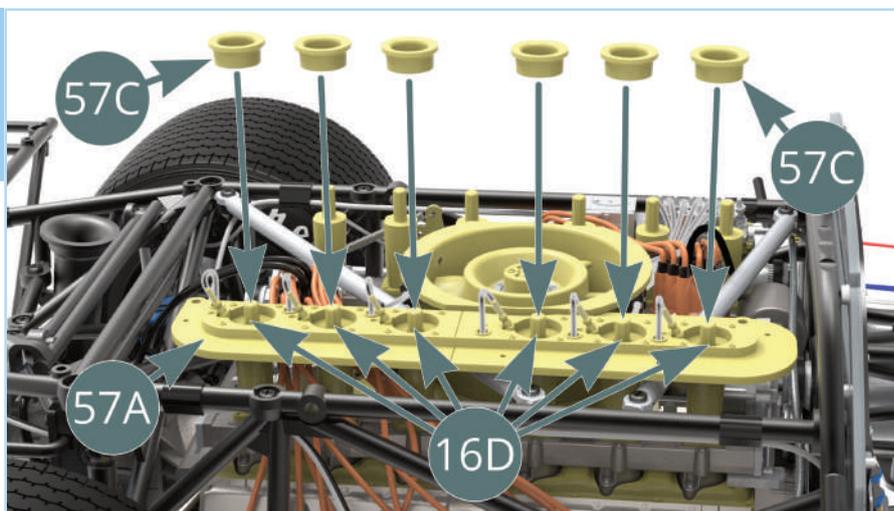
■ ブルーの囲みは組立手順。 ■ グリーンの囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

赤矢印のようにフューエルラインとオレンジケーブルがベロシテスタック (16D) の間にあることを確認し、右ベロシテスタックパネル (57A) をはめ込みます。

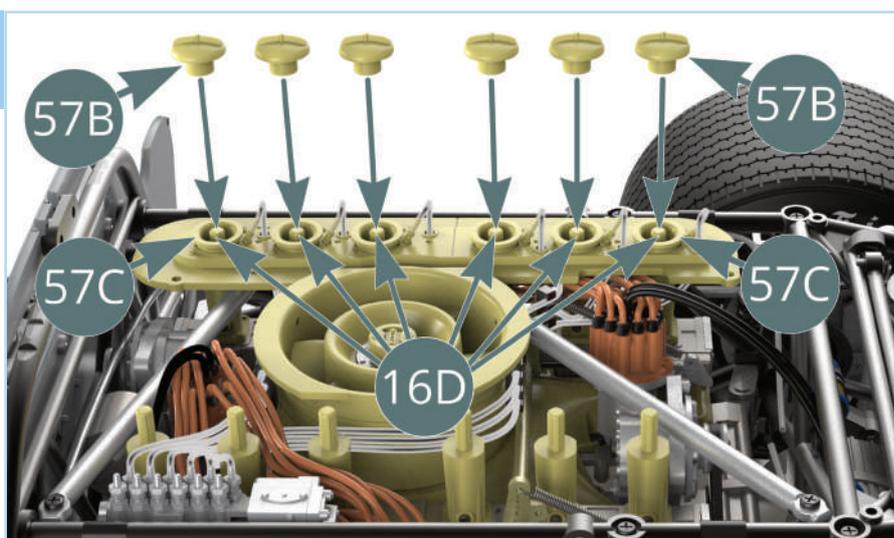


STEP6

ベロシテスタックパネル (57A) から出たベロシテスタック (16D) の突起に、6つのベロシテスタックカバー (57C) を被せるように押し込みます。



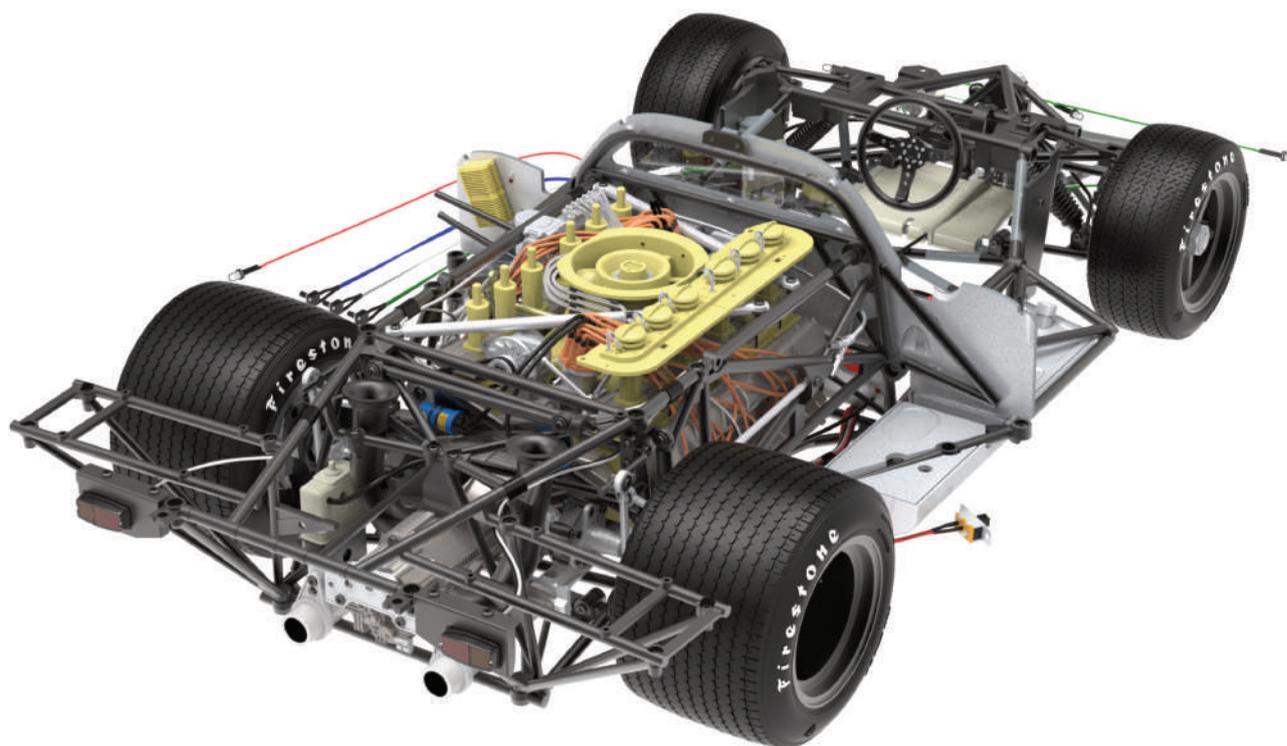
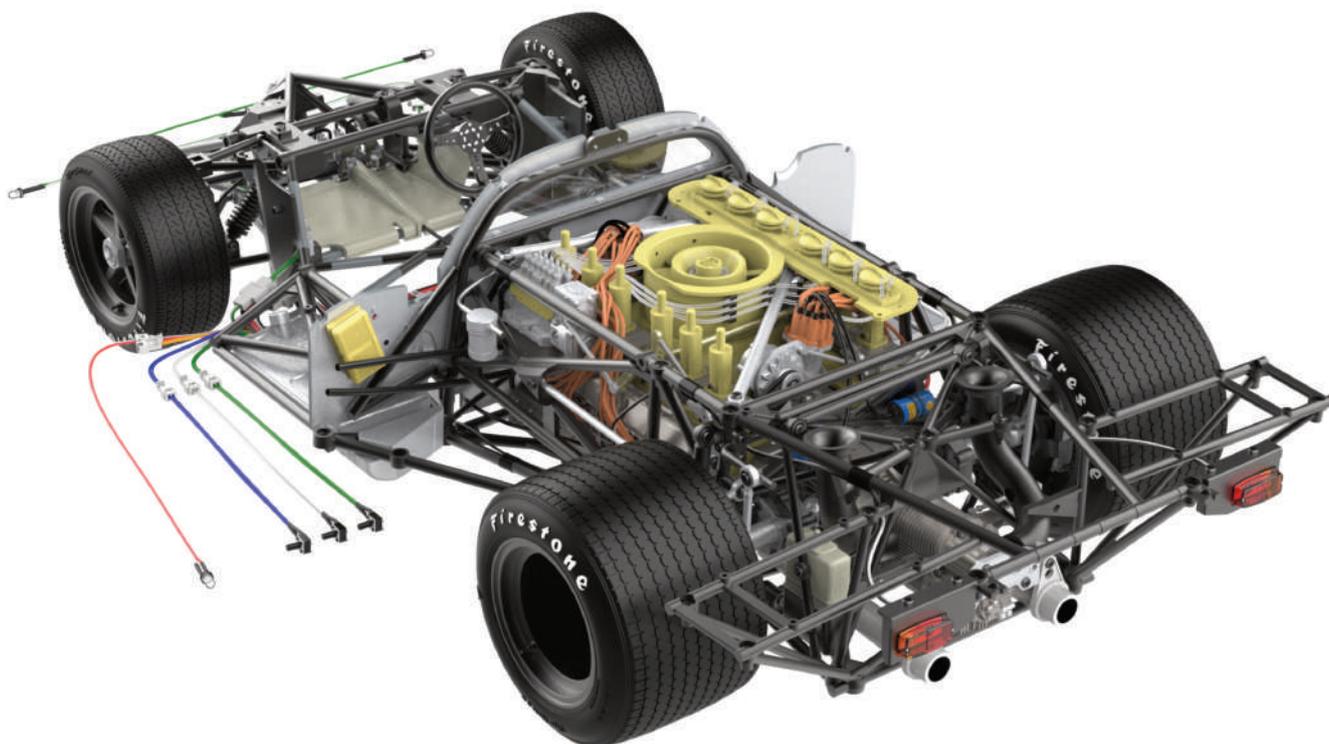
6つのベロシテスタックネック (57B) をベロシテスタック (16D) のピンに押し込みます。



ステージ⑤ 右ベロシティスタックパネル

■ ブルーの囲みは組立手順。 ■ グリーンで囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

ステージ⑤の完了



ステージ⑤⑧左ベロシティスタックパネル

■ブルーの囲みは組立手順。 ■グリーンの囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

58A / 左ベロシティスタックパネル

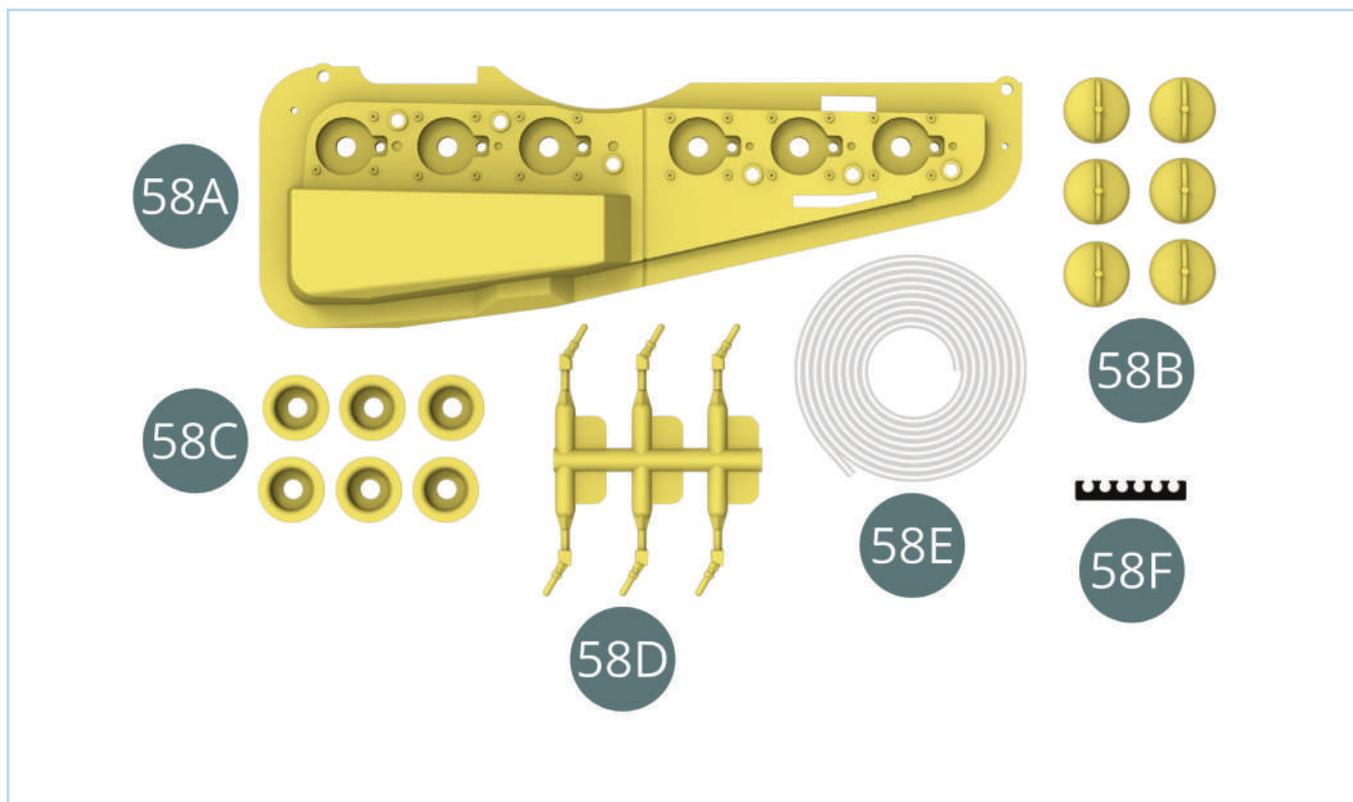
58B / ベロシティスタックカバー (×6)

58C / ベロシティスタックネック (×6)

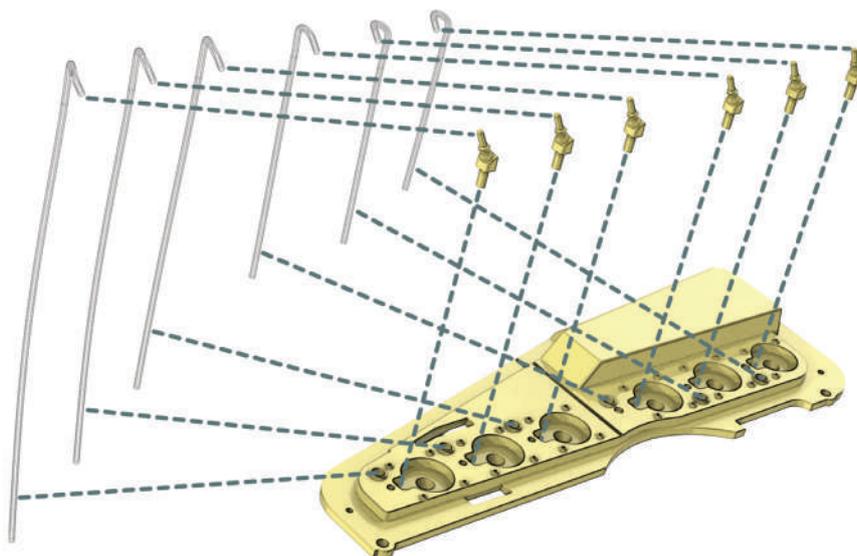
58D / インテークノズル (×6)

58E / フューエルライン

58F / フューエルラインガイド



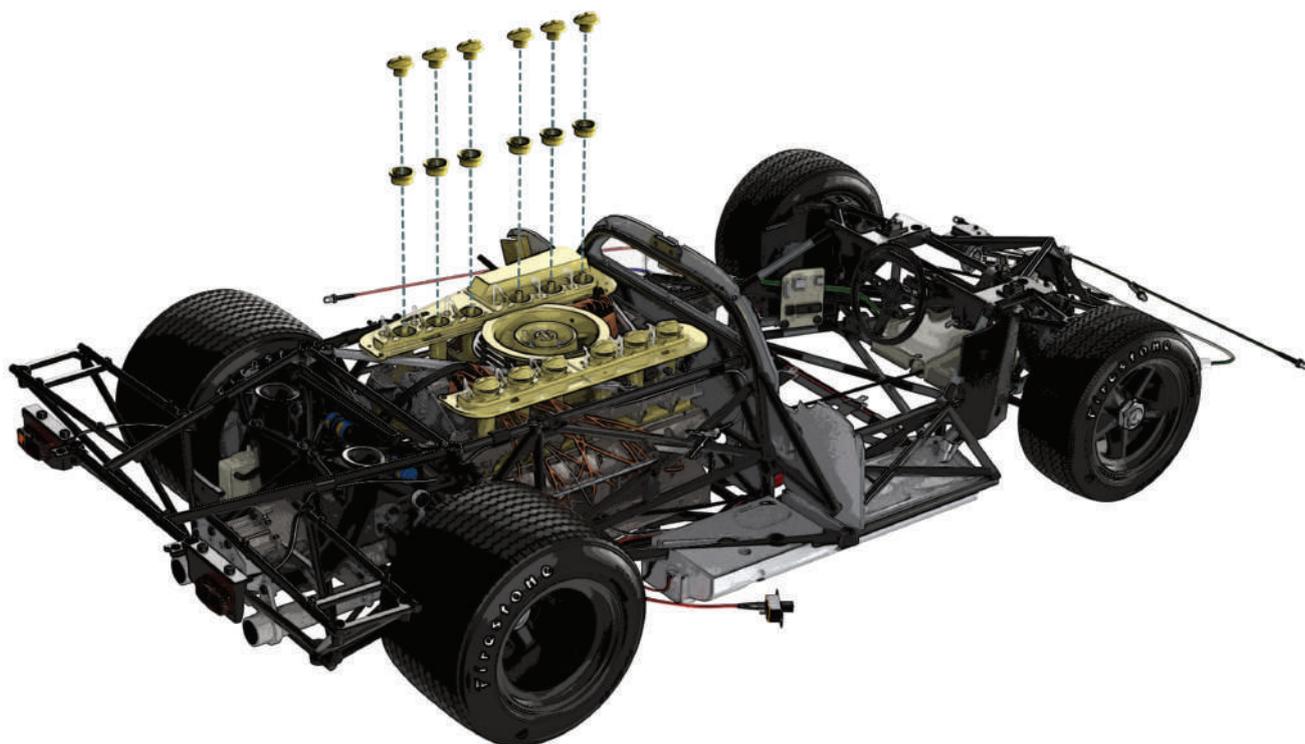
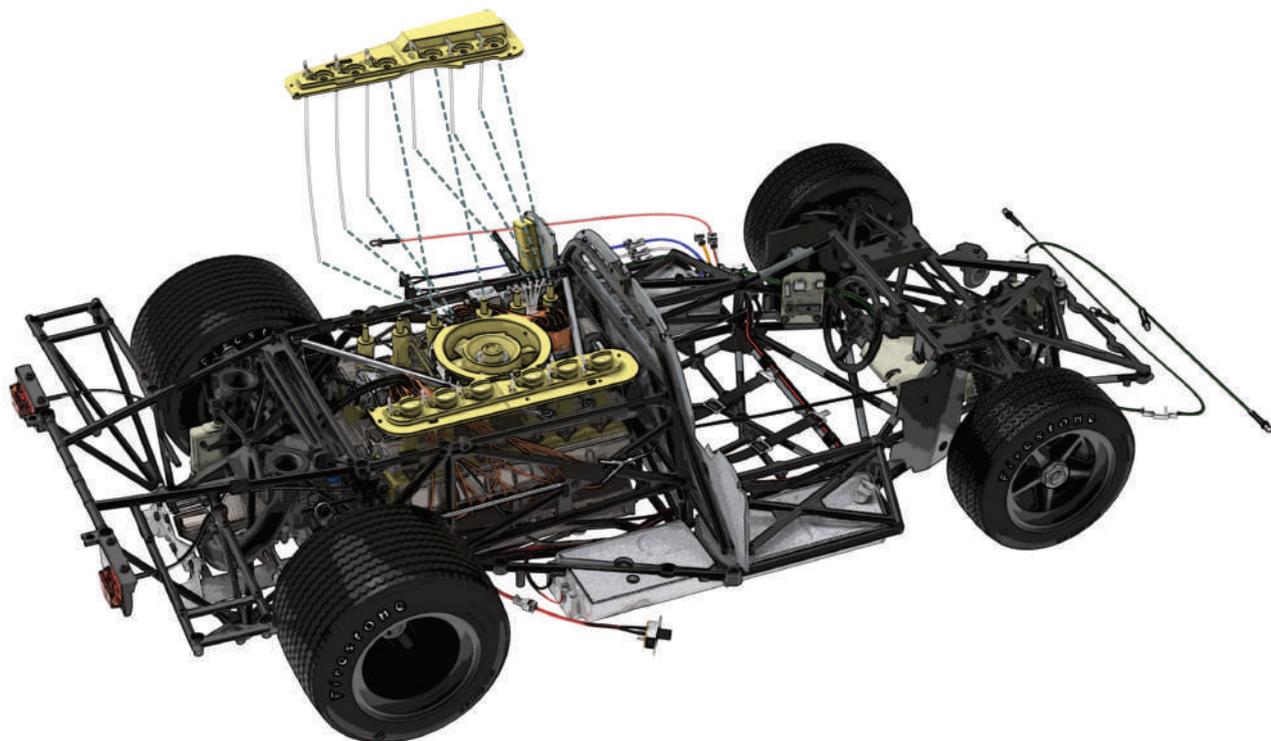
組立展開図



ステージ⑤8左ベロシティスタックパネル

■ブルーの囲みは組立手順。 ■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

組立展開図

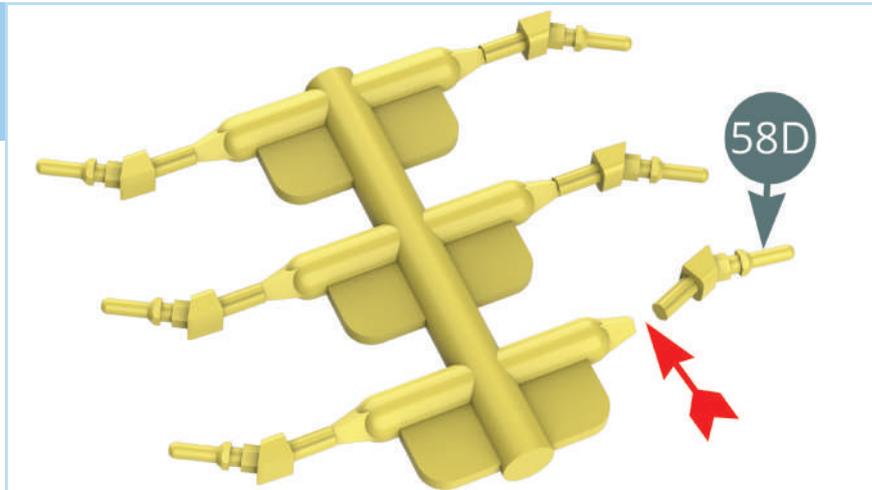


ステージ⑤⑧左ベロシテスタックパネル

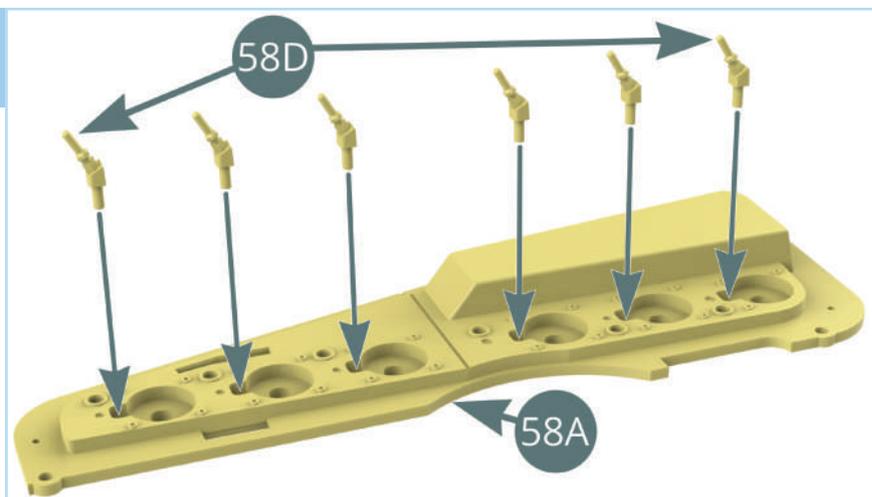
■ブルーの囲みは組立手順。■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

STEP1

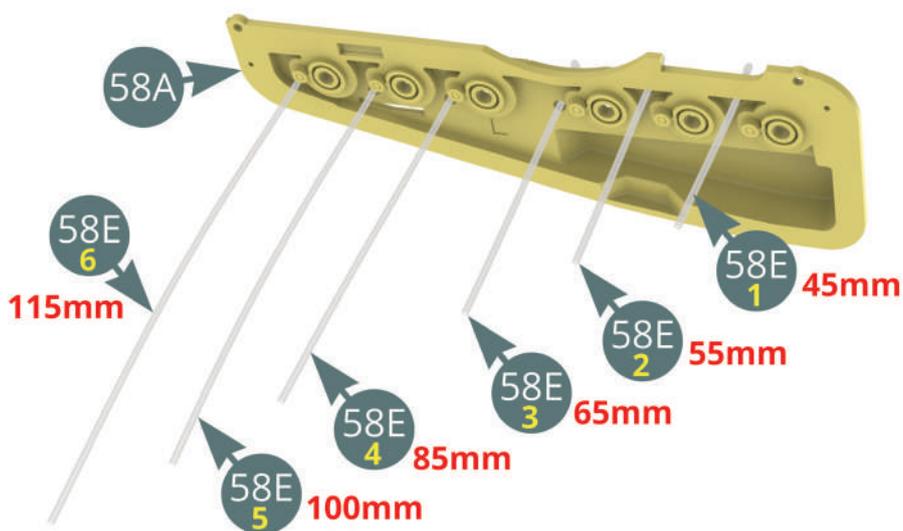
6個のインテークノズル (58D) を、スプルーカッターやニッパーなどを使って、ランナーから切り離します (赤矢印の位置でカット)。



画像のように、インテークノズル (58D) を右ベロシテスタックパネル (58A) にはめ込みます。



STEP2

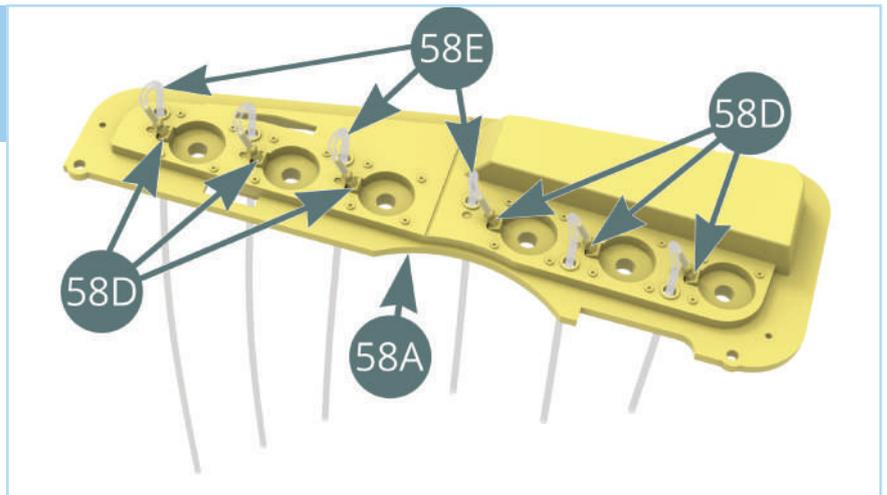


フューエルライン (58E) を画像の長さにカットします。カットした45mm (58E1)、55mm (58E2)、65mm (58E3)、85mm (58E4)、100mm (58E5)、115mm (58E6) を左ベロシテスタックパネル (58A) に通します。

ステージ⑤⑧左ベロシティスタックパネル

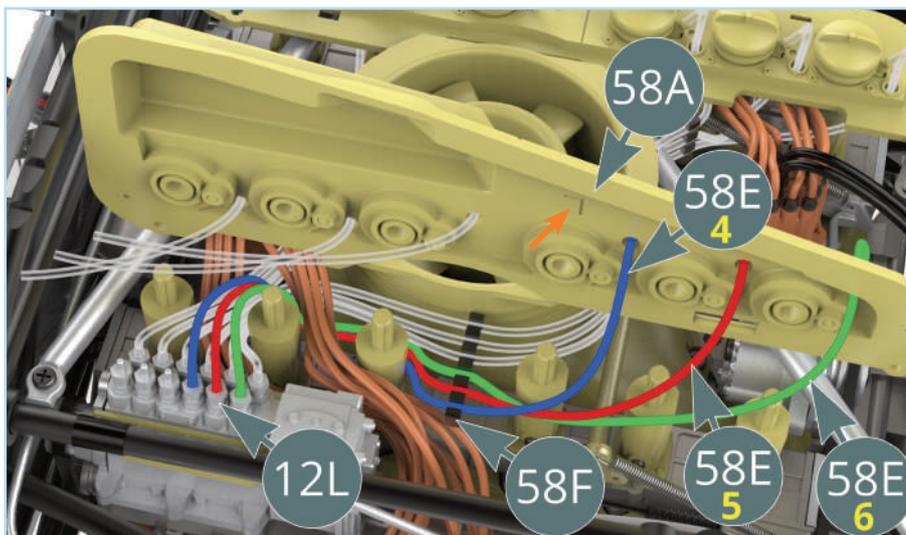
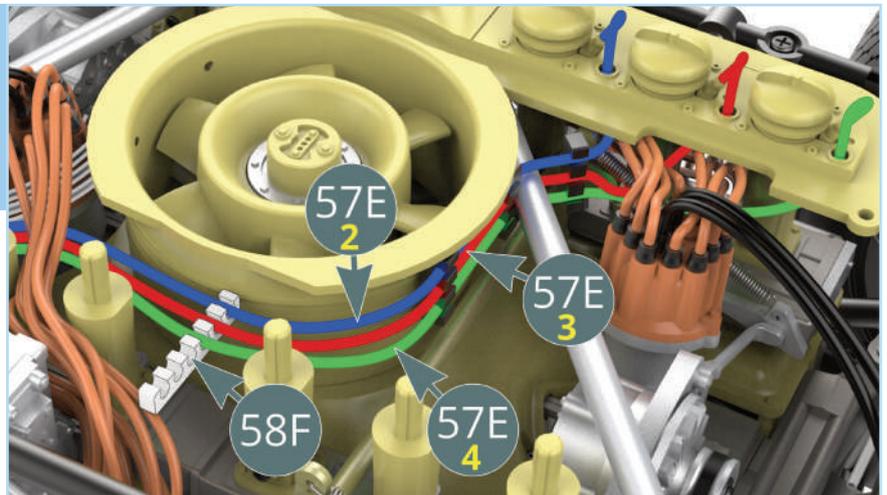
■ブルーの囲みは組立手順。■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

左ベロシティスタックパネル (58A) に通したフューエルライン (58D) の端を、インテークノズル (58D) に差し込みます。



STEP3

3本のフューエルライン (57E2・57E3・57E4) をフューエルラインガイド (58F) に通します。赤・青・緑のフューエルライン (組み立てやすいように便宜上色分けしています) の順番に注意してください。



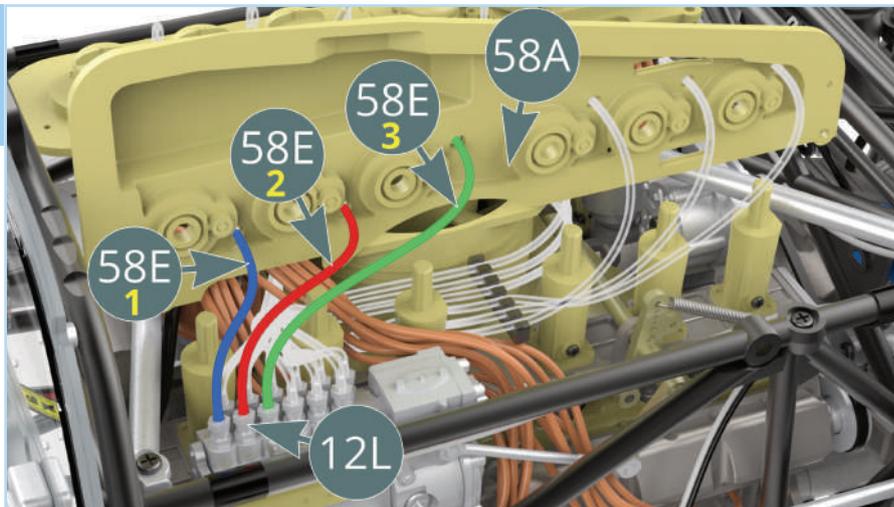
左ベロシティスタックパネル (58A) をエンジンの左側に合わせます。「L」字 (オレンジ矢印) の位置に注意してください。フューエルライン (58E4・58E5・58E6) を、フューエルラインガイド (58F) に通して、インジェクターノズル (12L) に差し込みます。

ステージ⑤8 左ベロシテスタックパネル

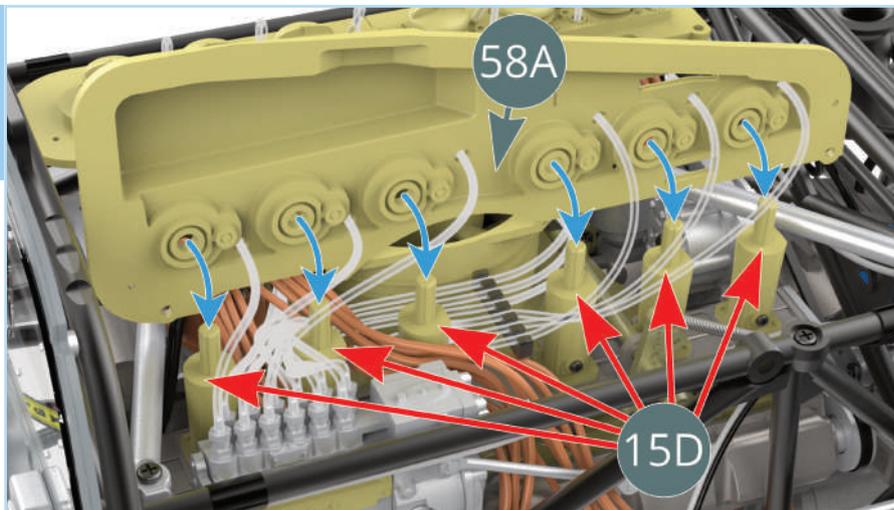
■ ブルーの囲みは組立手順。 ■ グリーンの囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

STEP4

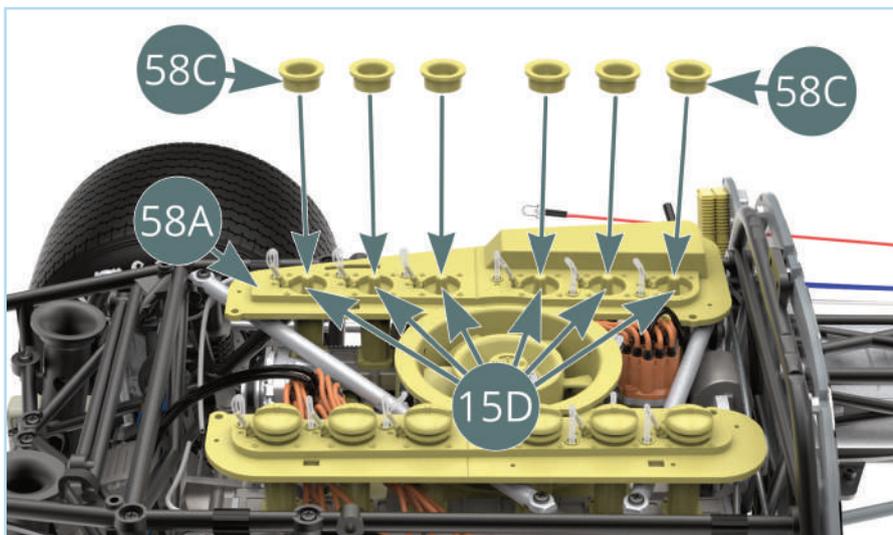
フューエルライン (58E1・58E2・58E3) の端を、画像のようにインジェクターノズル (12L) に差し込みます。



赤矢印のようにフューエルラインとオレンジケーブルがベロシテスタック (15D) の間にあることを確認し、左ベロシテスタックパネル (58A) をはめ込みます。



STEP5

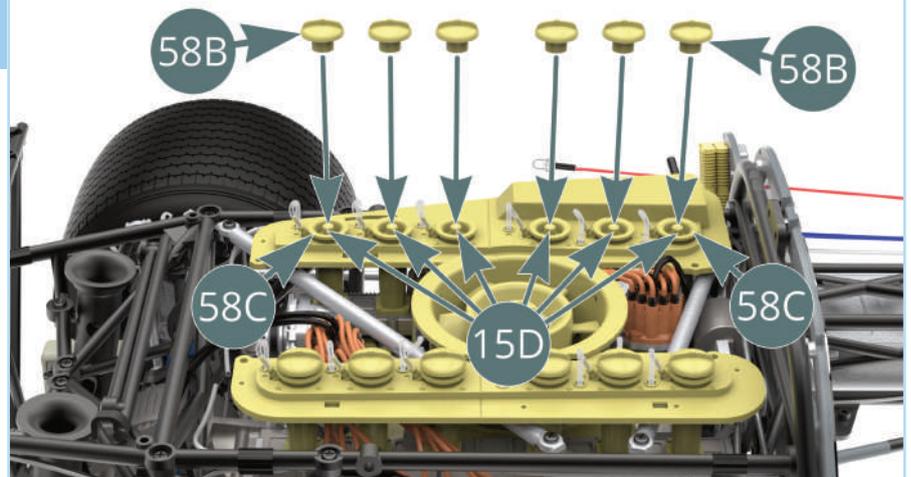


ベロシテスタックパネル (58A) から出たベロシテスタック (15D) の突起に、6つのベロシテスタックカバー (58C) を被せるように押し込みます。

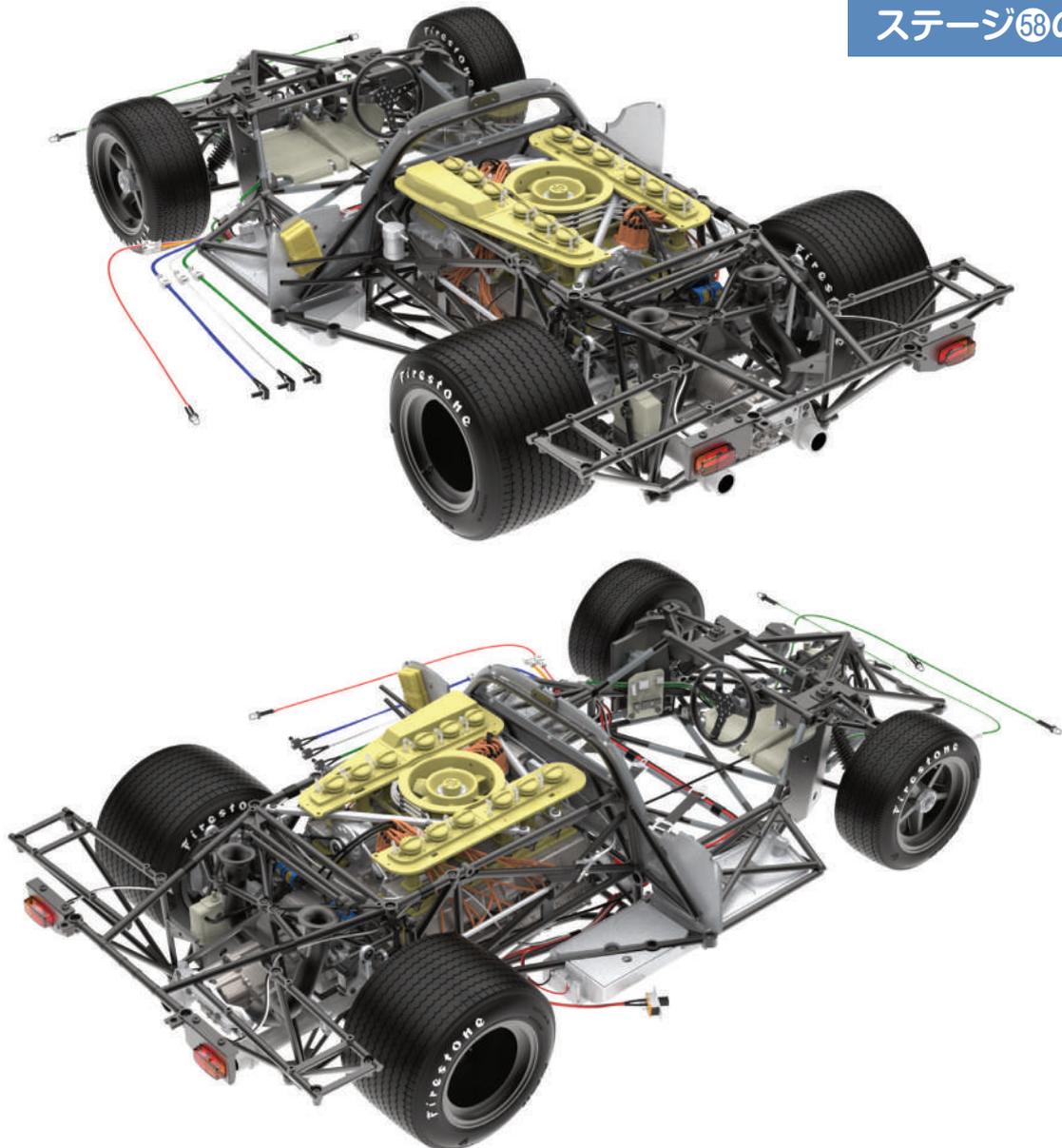
ステージ⑤⑧左ベロシティスタックパネル

■ ブルーの囲みは組立手順。 ■ グリーンの囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

6つのベロシティスタックネック (58B) をベロシティスタック (15D) のピンに押し込みます。



ステージ⑤⑧の完了



ステージ59ベロシティスタックカバー・エンジンカバー

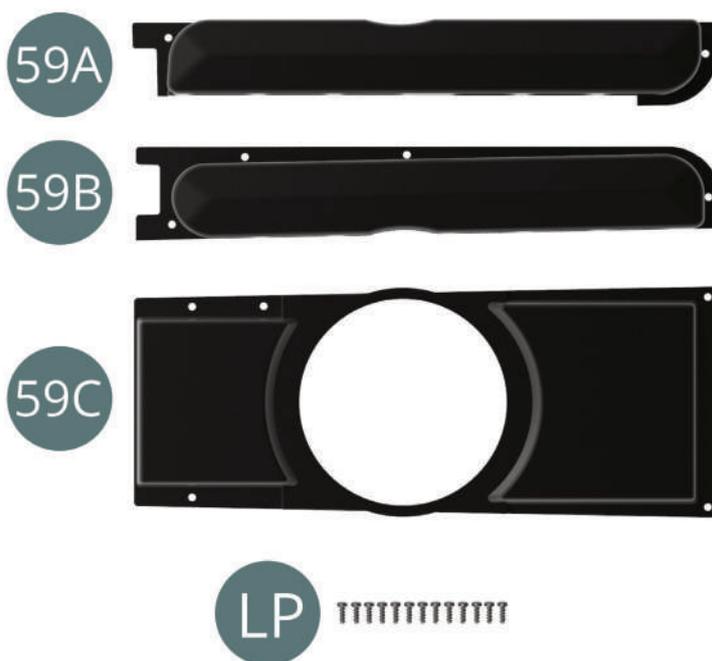
■ブルーの囲みは組立手順。 ■グリーンの囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

59A／左ベロシティスタックカバー

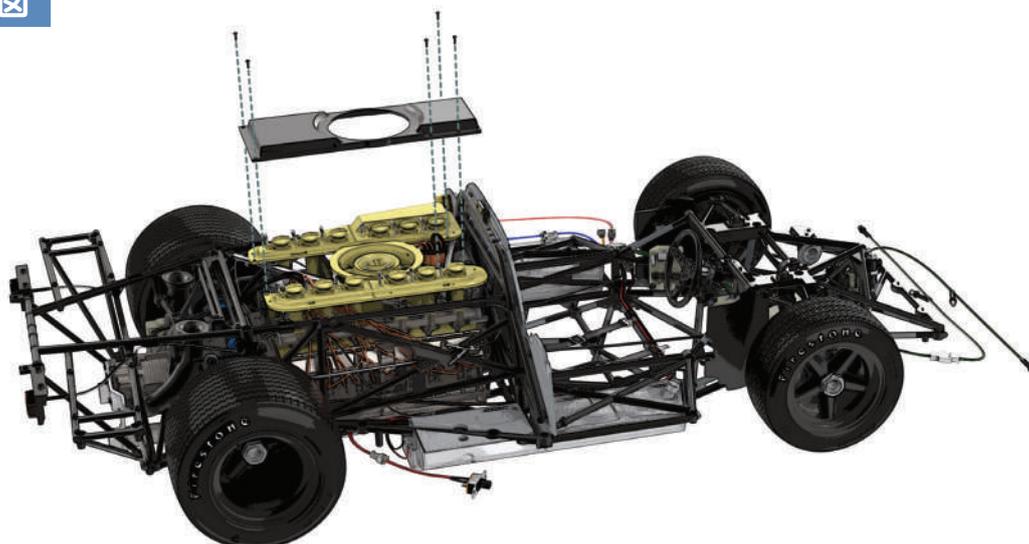
59B／右ベロシティスタックカバー

59C／エンジンカバー

LPネジ／1.2×3.5mm (×13)



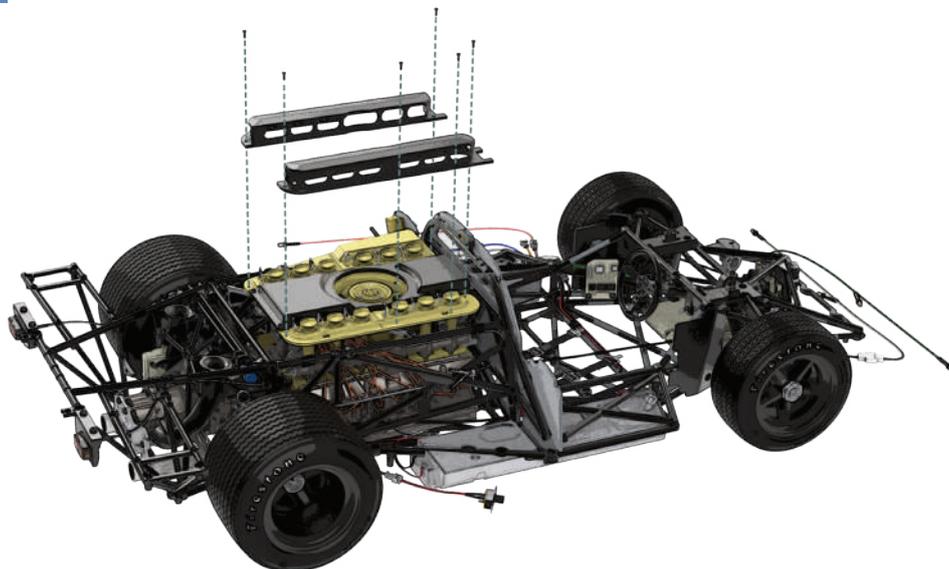
組立展開図



ステージ59 ベロシティスタックカバー・エンジンカバー

■ ブルーの囲みは組立手順。 ■ グリーンの囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

組立展開図

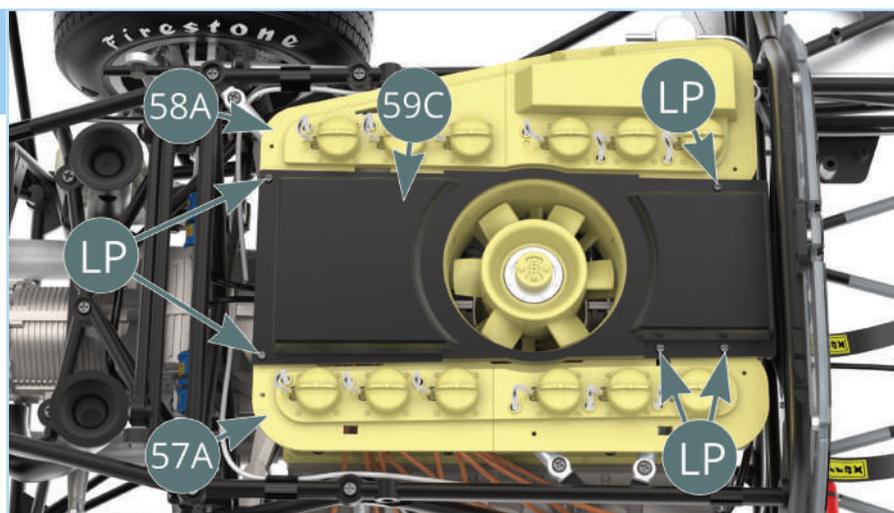


STEP 1

画像のように、エンジンカバー (59C) を左右のベロシティスタックパネルの上に配置します。



LPネジ (5本) でエンジンカバー (59C) を固定します。

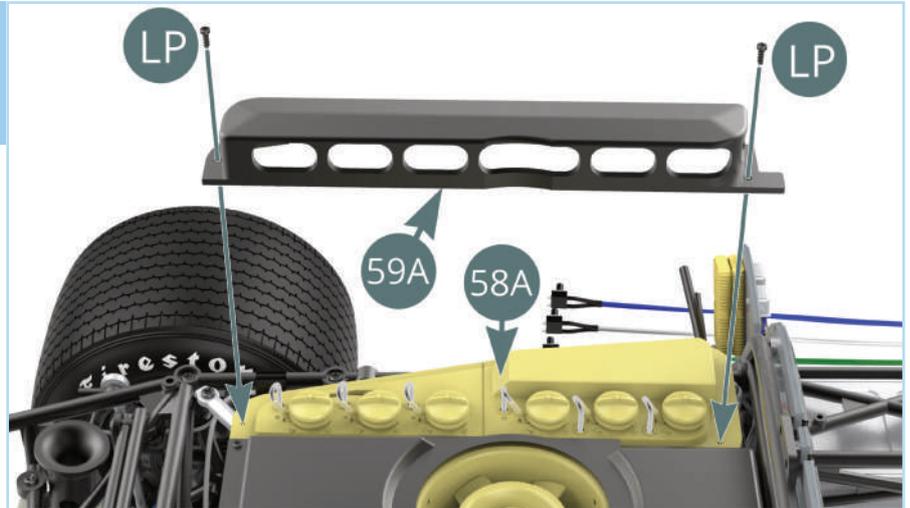


ステージ59 ベロシティスタックカバー・エンジンカバー

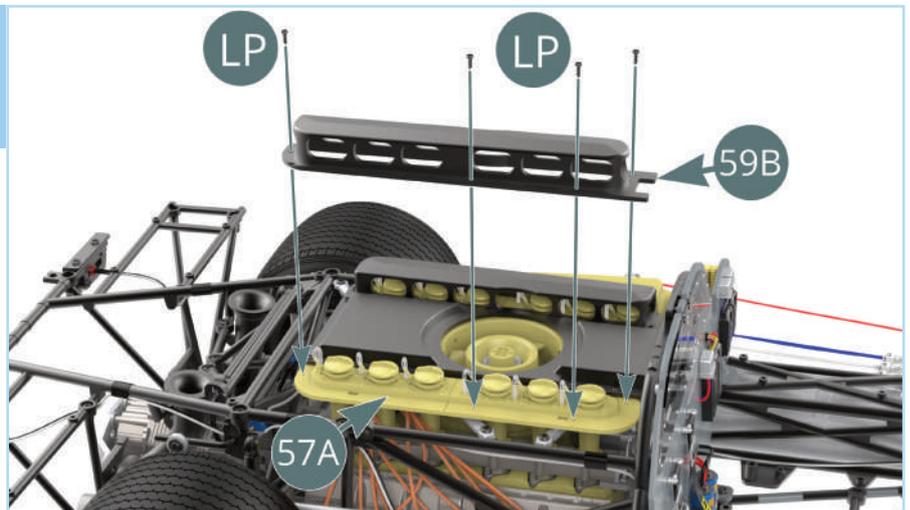
■ ブルーの囲みは組立手順。 ■ グリーンの囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

STEP2

「L」マークのある左ベロシティスタックカバー (59A) を左ベロシティスタックパネル (58A) に配置し、LPネジ (2本) で固定します。



「R」マークのあるベロシティスタックカバー (59B) を右ベロシティスタックパネル (57A) に配置し、LPネジ (4本) で固定します。



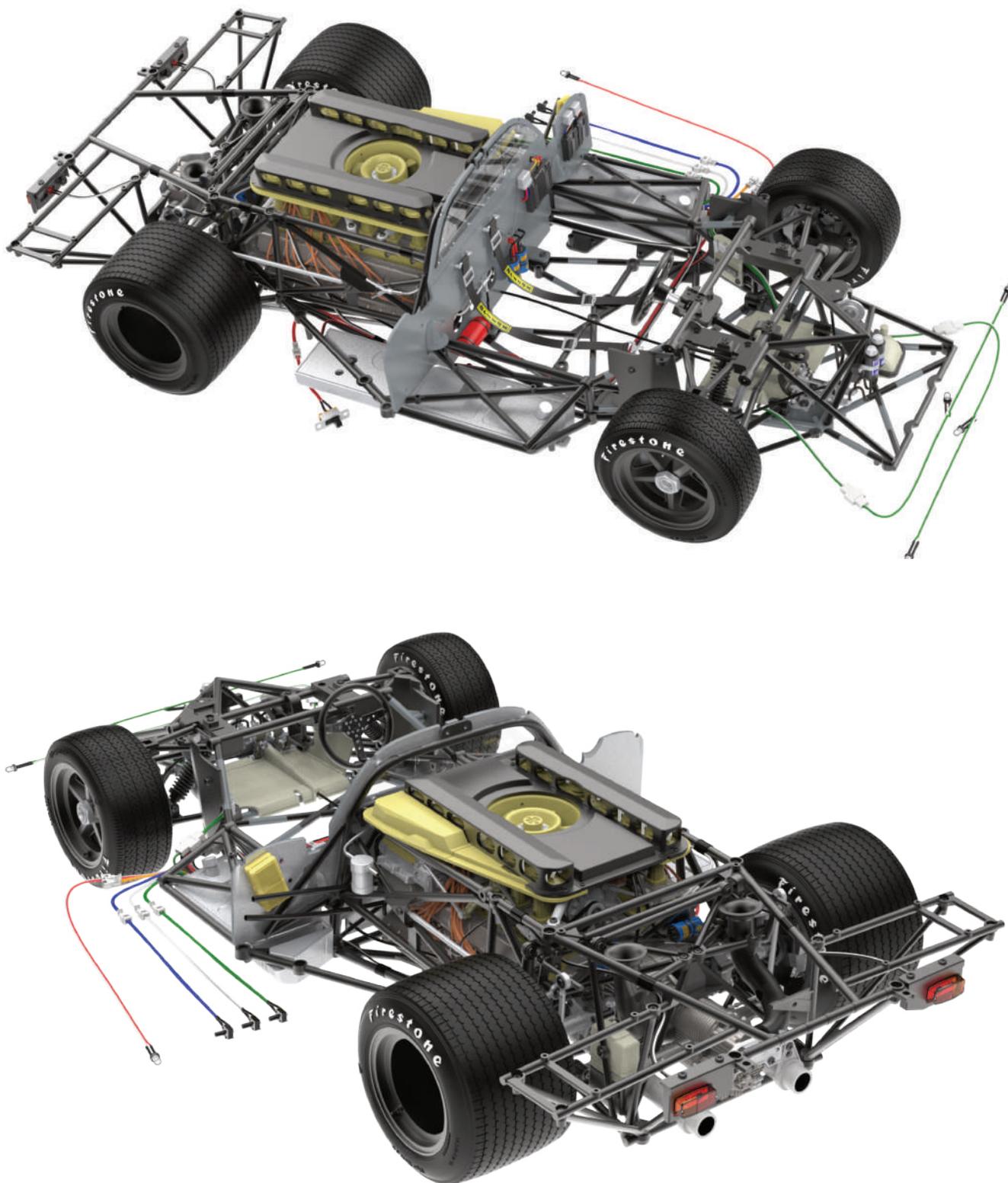
カバー類がエンジンに装着された状態です。



ステージ59ベロシティスタックカバー・エンジンカバー

■ブルーの囲みは組立手順。 ■グリーンの囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

ステージ59の完了



ステージ⑥0 バッテリー・ギアレバー

■ブルーの囲みは組立手順。 ■グリーンの囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

60A／バッテリー

60B／バッテリーカバー

60C／バッテリーターミナル(×2)

60D／バッテリーケーブル(ロング)

60E／バッテリーケーブル(ショート)

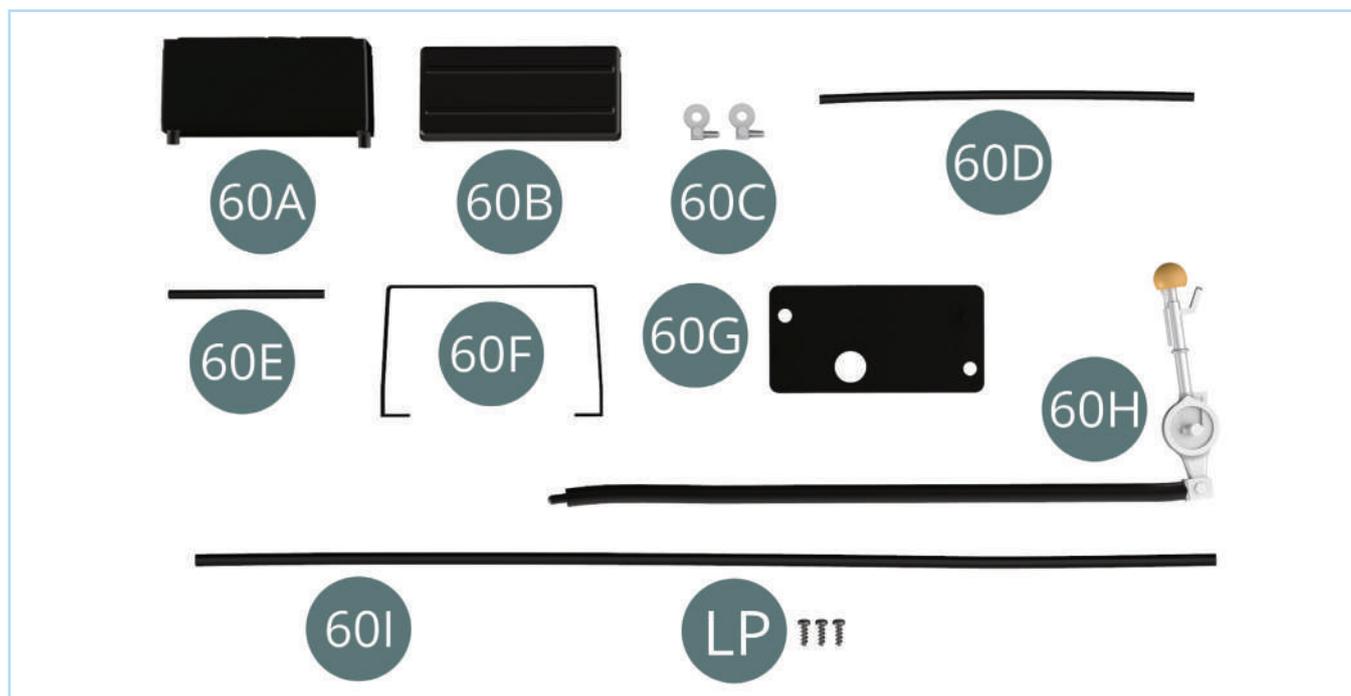
60F／バッテリーストラップ

60G／バッテリーホルダー

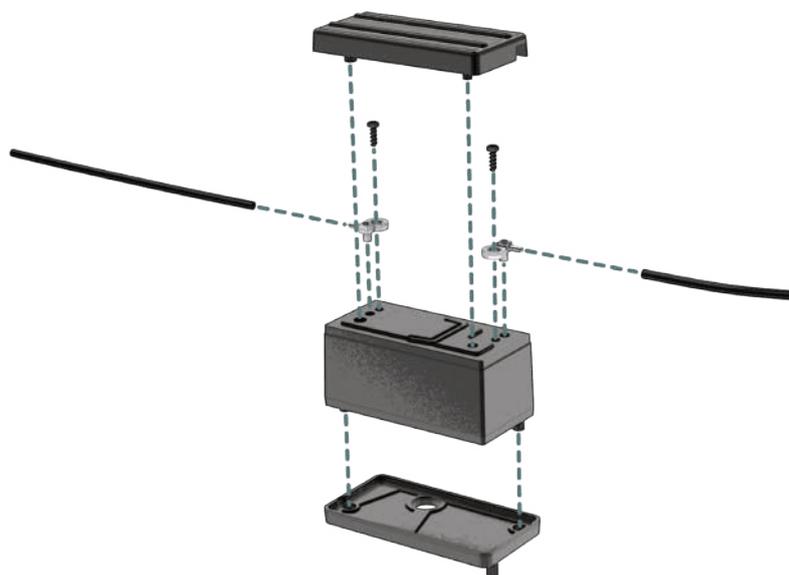
60H／ギアレバー(ギアロッド付)

60I／ギアボックス用ロッド

LPネジ／1.2×3.5mm(×3)



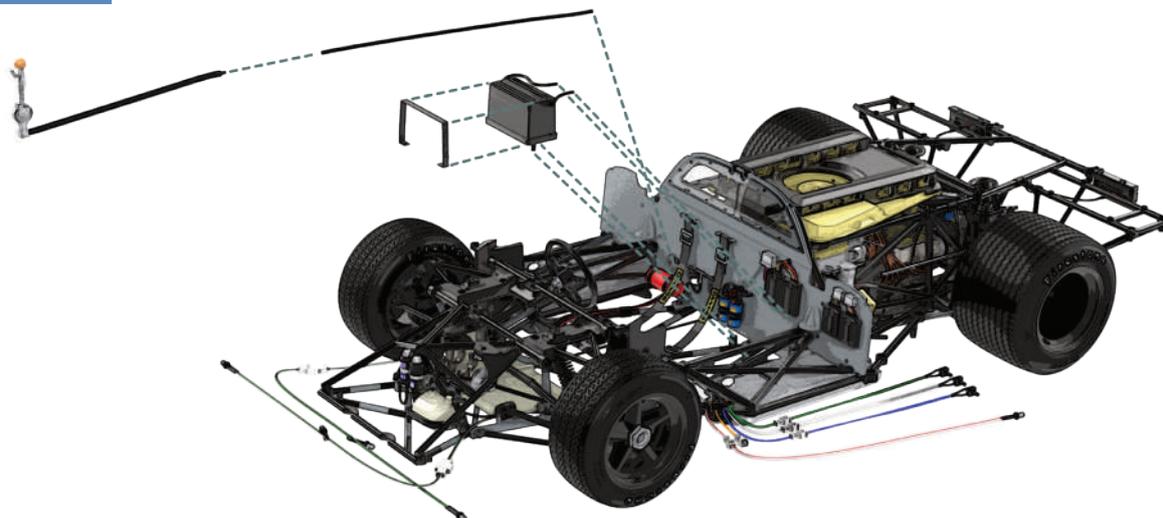
組立展開図



ステージ60 バッテリー・ギアレバー

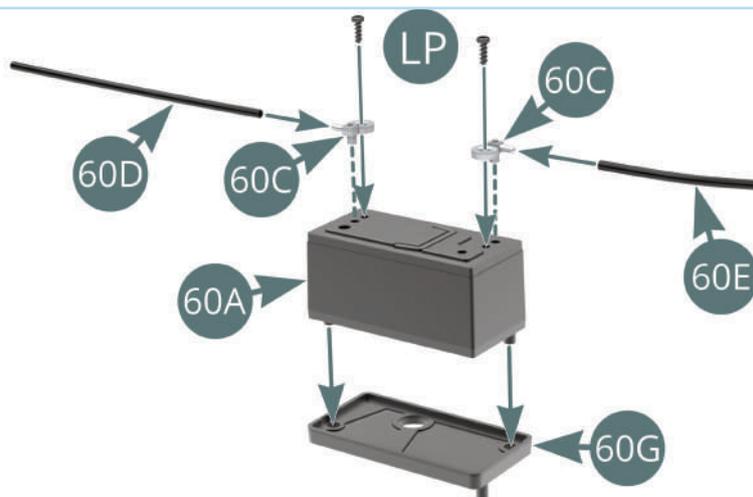
■ブルーの囲みは組立手順。 ■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

組立展開図

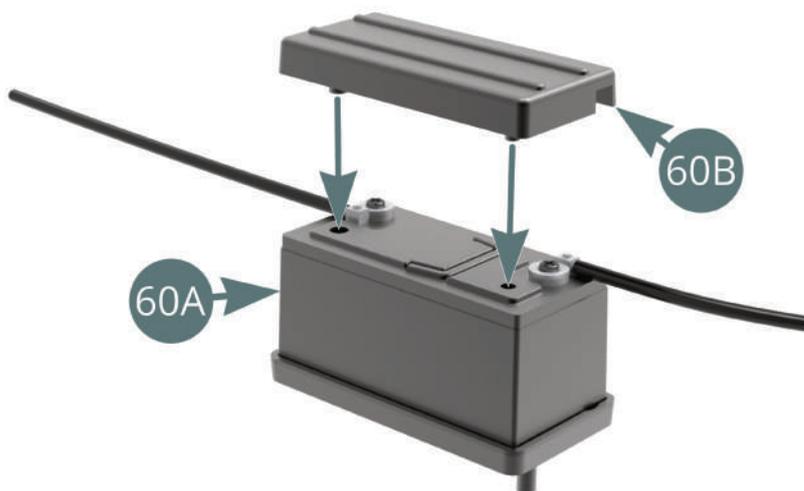


STEP1

ロングとショート2本のバッテリーケーブル (60D・60E) を、それぞれバッテリーターミナル (60C) に差し込みます。続いて画像のように、バッテリーターミナルをLPネジ (2本) でバッテリーに固定します。さらにバッテリー下部の2本の突起をバッテリーホルダー (60G) の穴にはめ込みます。



バッテリーカバー (60B) をバッテリー (60A) の上にはめ込みます。

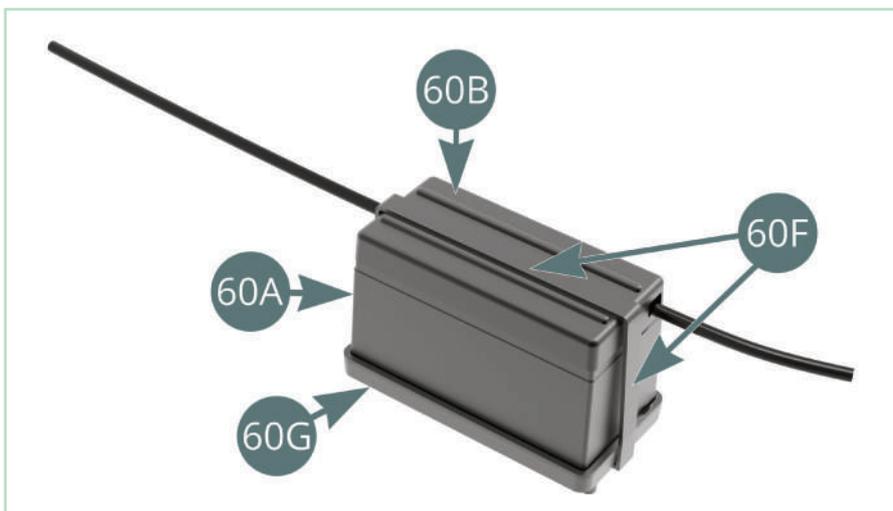
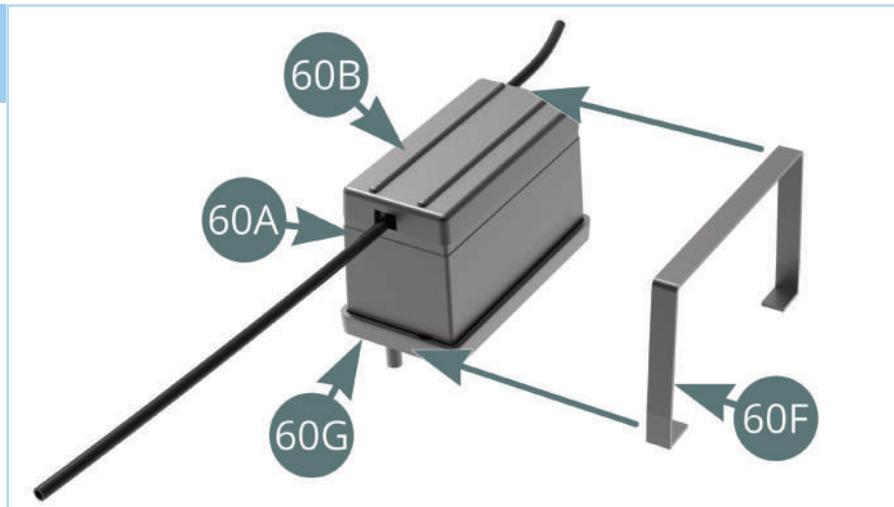


ステージ⑥0 バッテリー・ギアレバー

■ブルーの囲みは組立手順。 ■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

STEP2

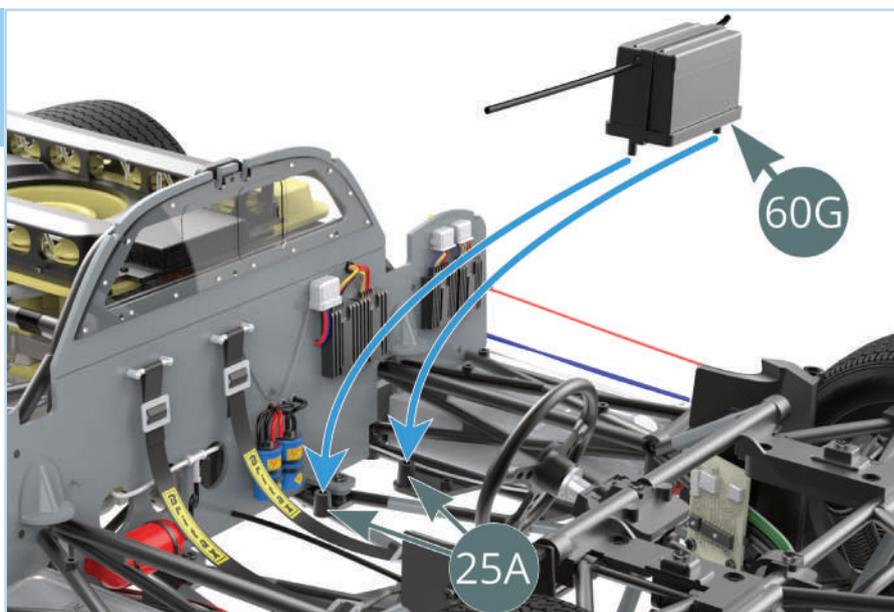
バッテリーストラップ (60F) の両端を広げながら、バッテリー (60A) の上に配置します。



これでバッテリー (60A) をシャーシ (25A) に取り付ける準備が整いました。

STEP3

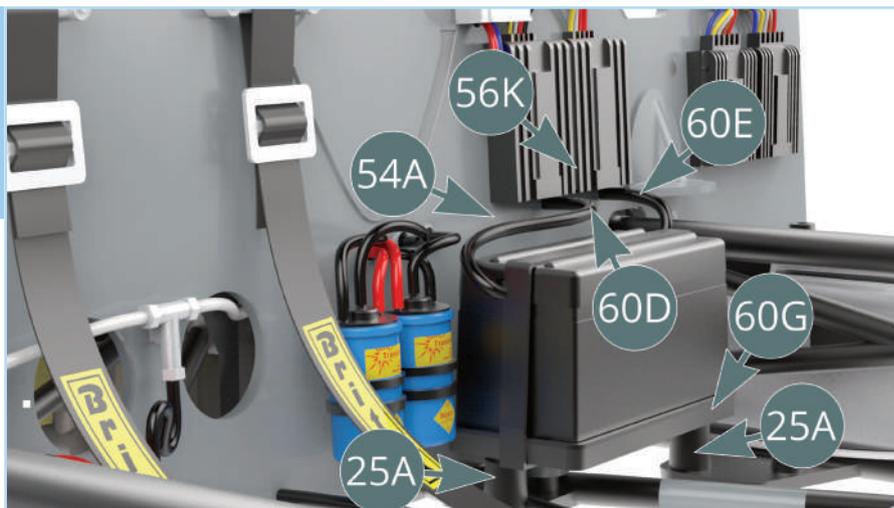
バッテリーホルダー (60G) の突起を、キャビンバルクヘッド (54A) の前にあるシャーシ (25A) の2つの穴に押し込みます (青矢印)。



ステージ⑥0 バッテリー・ギアレバー

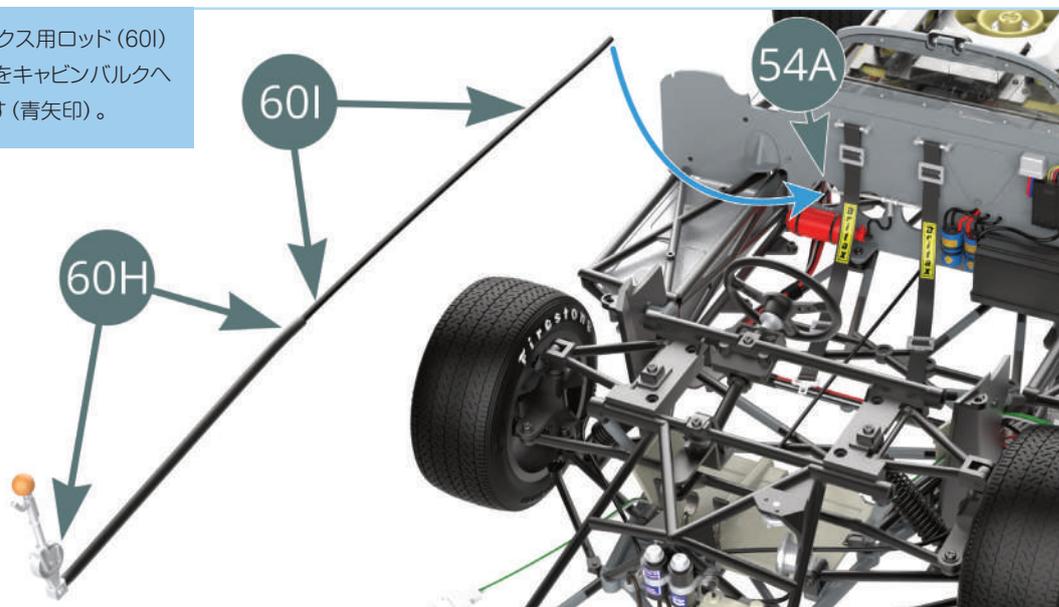
■ブルーの囲みは組立手順。■グリーンの囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

バッテリーケーブル（ロング／60D）を、イグニッションボックス（56K）の下にある突起に差し込みます。バッテリーケーブル（ショート／60E）は、イグニッションボックスの下にあるもう一つの突起に差し込みます。

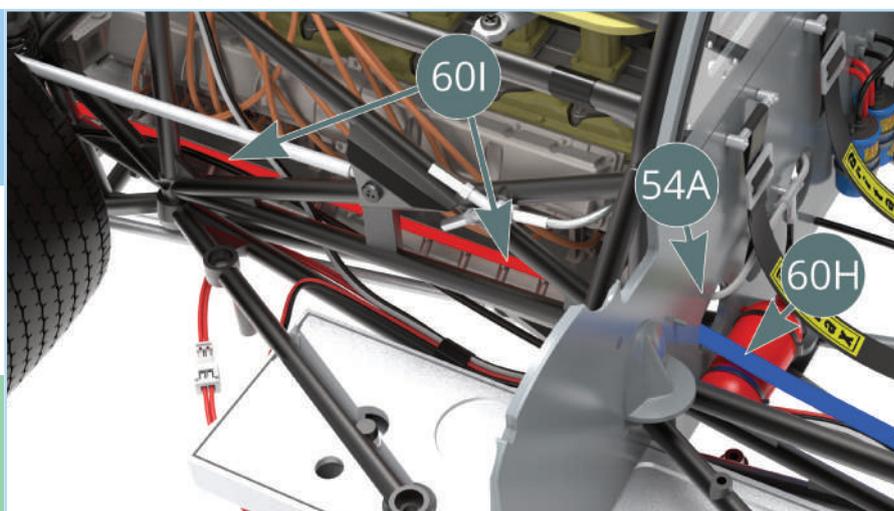


STEP4

ギアレバー（60H）をギアボックス用ロッド（60I）に接続し、画像のようにロッドをキャビンバルクヘッド（54A）の開口部に通します（青矢印）。



ギアボックスロッド（60I）を、エンジンの側面に沿ってモデルの後方へ導きます。ギアレバー（60H）のシャフトは、開口部の内側に位置するように置きます。



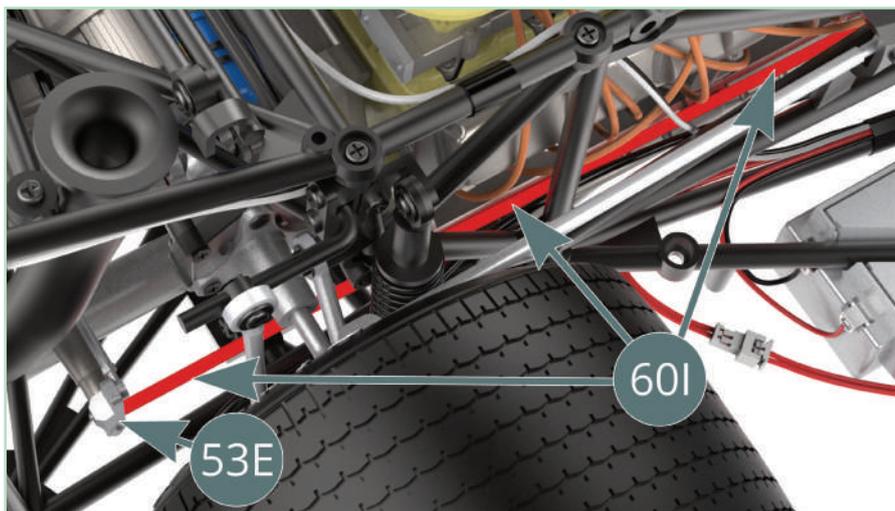
組み立てやすいように、画像ではギアボックスロッド（60I）は赤色、ギアレバー（60H）は青色で示してあります。

ステージ⑥0 バッテリー・ギアレバー

■ブルーの囲みは組立手順。 ■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

STEP5

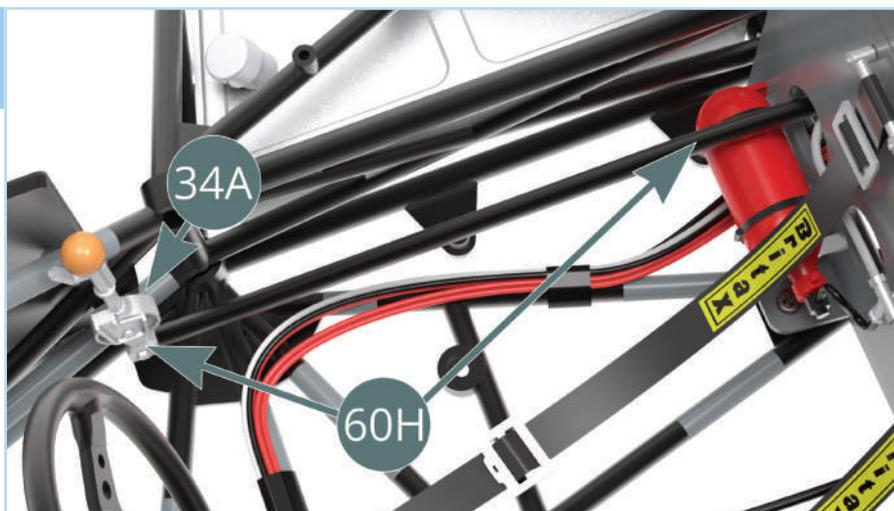
ピンセットを使って、ギアボックスロッド (60I) の先端をギアボックスサポート (53E) の突起に差し込みます。



ギアボックスロッド (60I) が、シャーシ (25A) を貫通して配置された状態です (ギアボックスロッドは便宜上赤く示しています)。

STEP6

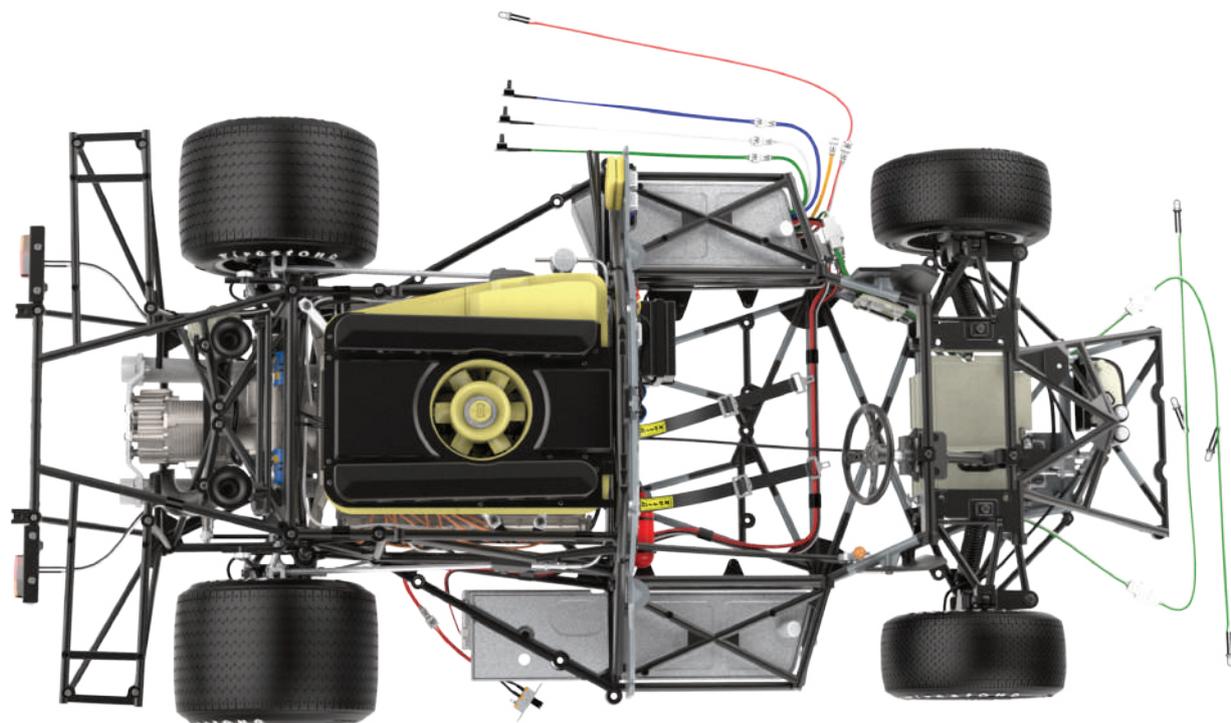
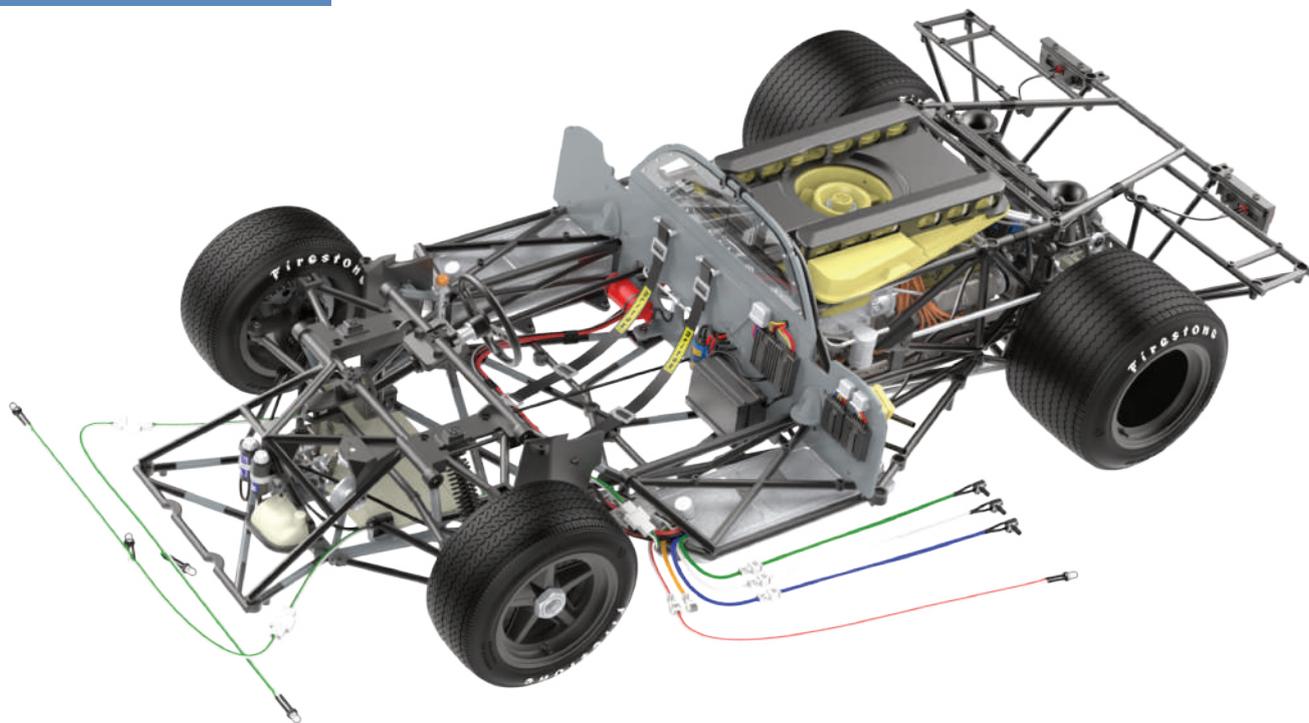
ギアレバー (60H) の突起を、チューブラーフレーム (34A) にある穴に押し込みます。



ステージ⑥0 バッテリー・ギアレバー

ブルーの囲みは組立手順。グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

ステージ⑥0の完了

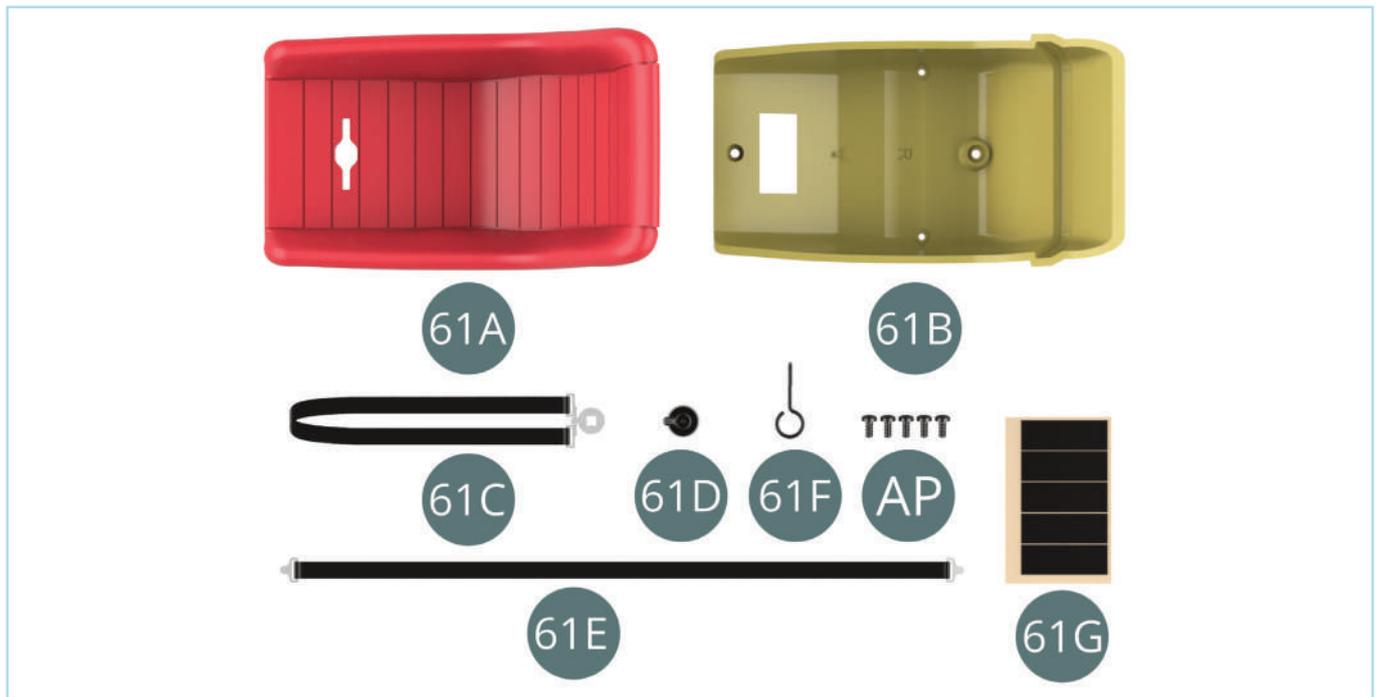


ステージ⑥1ドライバーズシート

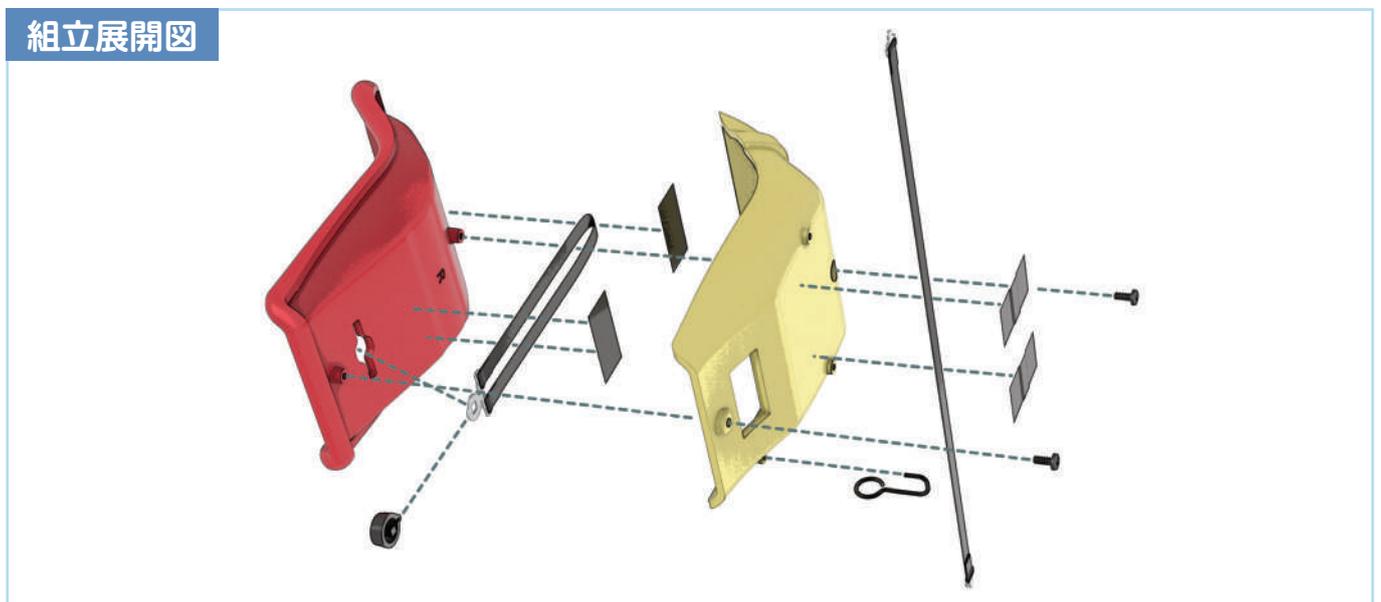
■ブルーの囲みは組立手順。 ■グリーンの囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

- 61A/ドライバーズシート表皮
- 61B/ドライバーズシート
- 61C/ロアセーフティベルト
- 61D/バックルロック

- 61E/アッパーセーフティベルト
- 61F/シートアジャストレバー
- 61G/粘着テープ(×5)
- APネジ/1.7×4mm(×5本)



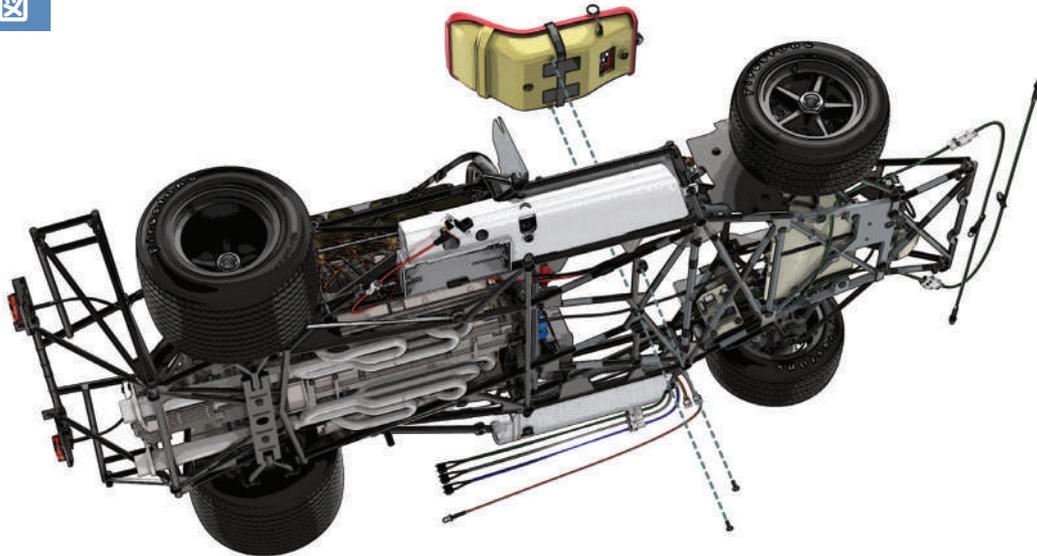
組立展開図



ステージ⑥1ドライバーズシート

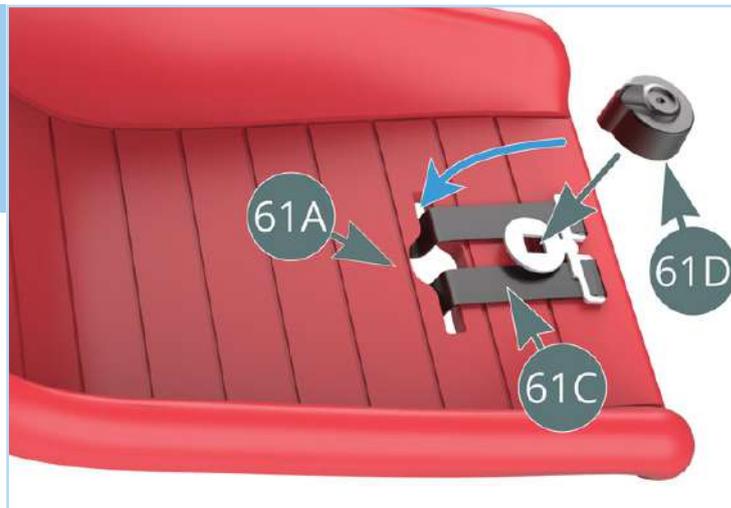
■ブルーの囲みは組立手順。■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

組立展開図

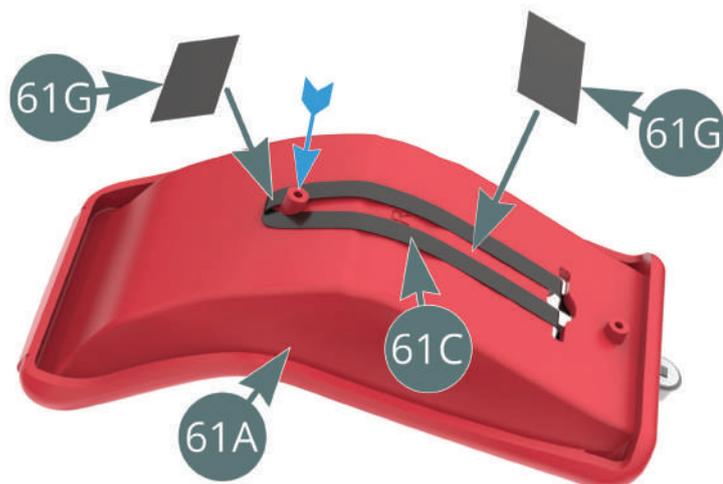


STEP1

ロアセーフティベルト (61C) を、青矢印のようにドライバーズシート表皮 (61A) のスリットに通します。ロアセーフティベルトのシルバーのコンネクター部にバックルロック (61D) をはめ込みます。



ドライバーズシート表皮 (61A) を裏返して、ロアセーフティベルト (61C) の端を、突起 (青矢印) に巻きます。粘着テープ (61G) を2本使ってベルトを固定します。



ステージ⑥1 ドライバースシート

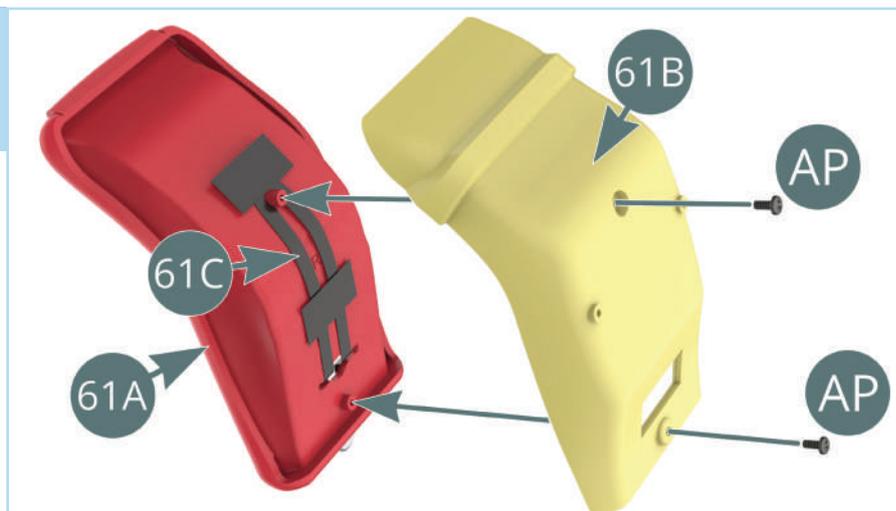
■ブルーの囲みは組立手順。 ■グリーンの囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。



ロアセーフティベルト (61C) とバックルロック (61D) を、ドライバースシート表皮 (61A) に装着した状態です。

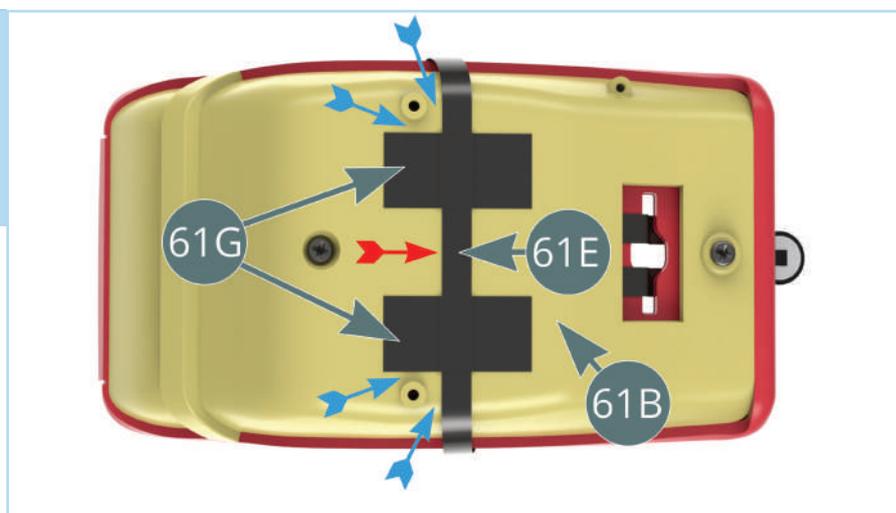
STEP2

ドライバースシート (61B) をドライバースシート表皮 (61A) にはめ込み、APネジ (2本) で固定します。



STEP3

アッパーセーフティベルト (61E) のセンターを、画像のようにドライバースシート (61B) に配置します。粘着テープ (61G) を2本使って固定します。粘着テープは、ネジ穴から2mm以上の間隔をあけて貼り付けます。

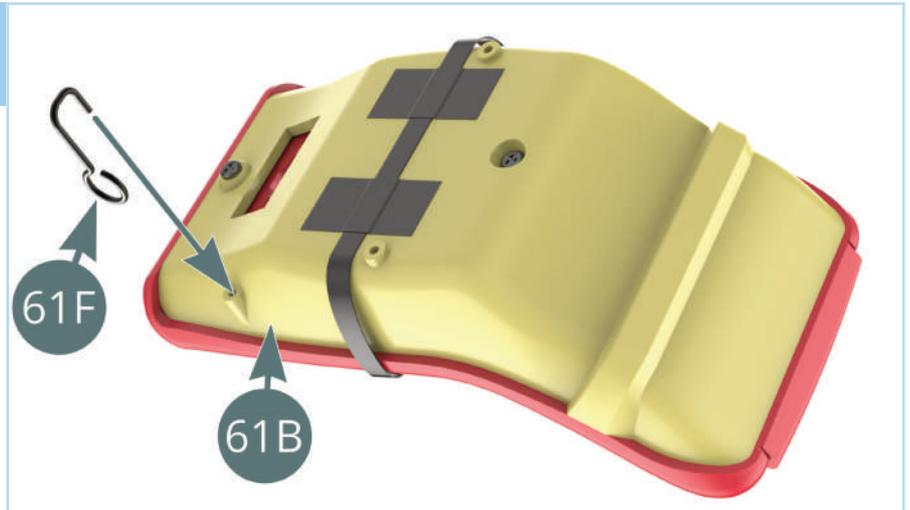


ステージ⑥1 ドライバースシート

■ブルーの囲みは組立手順。 ■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

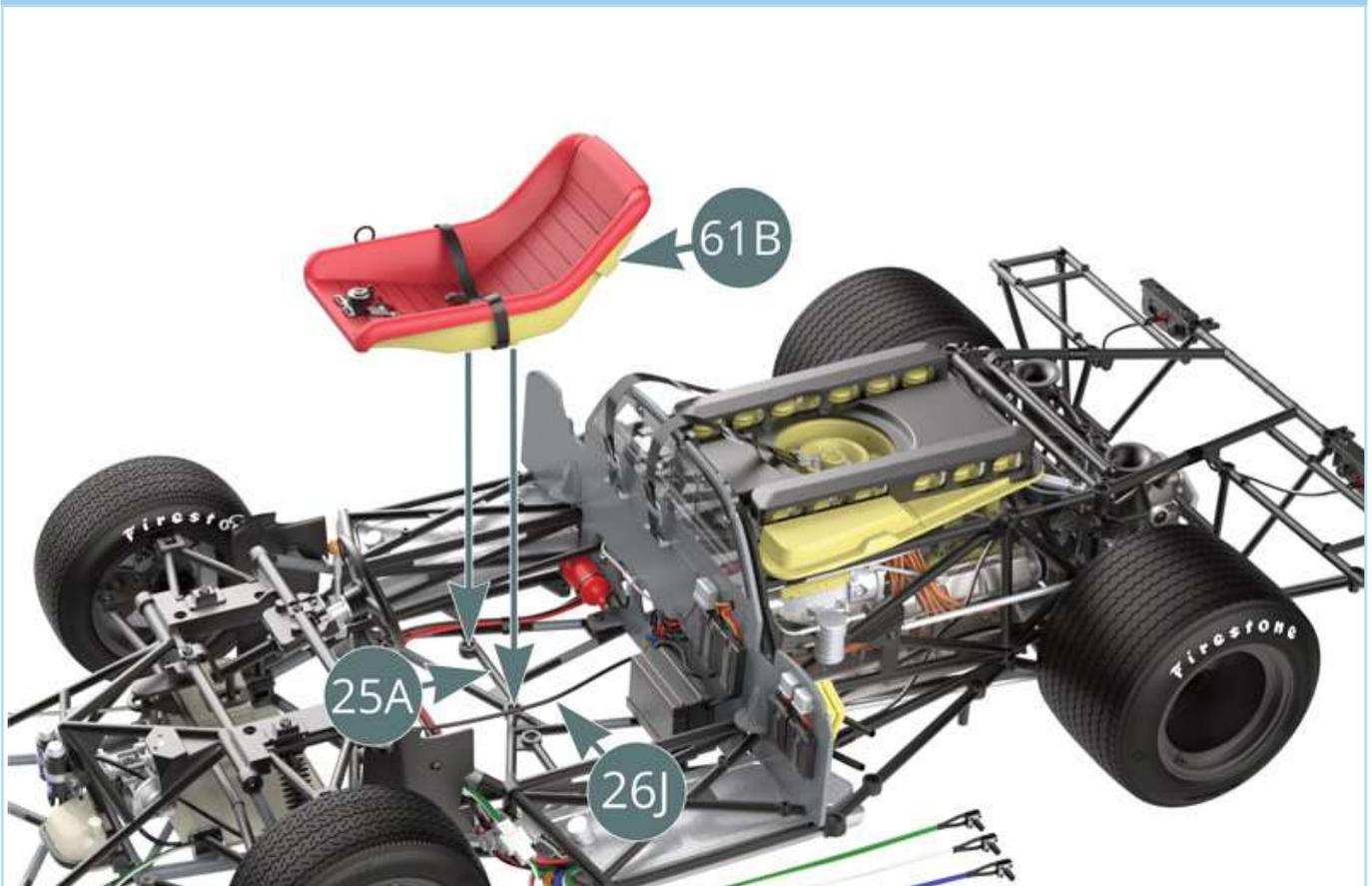
STEP4

シートアジャストレバー (61F) をドライバースシート (61B) の側面にある穴に押し込みます。



STEP5

シート装着の邪魔にならないように、クラッチケーブル (26J) を左側に移動し、ドライバースシート (61B) をシャーシ (25A) に配置します。

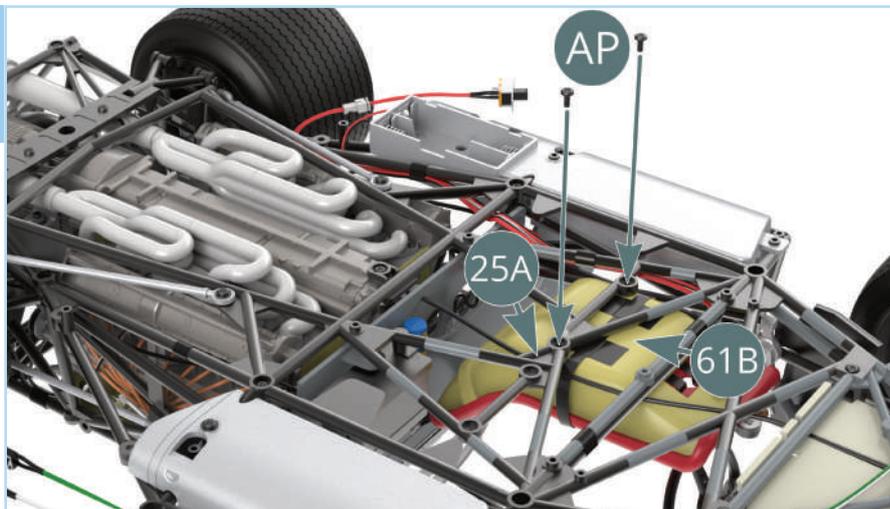


ステージ⑥1 ドライバースシート

■ ブルーの囲みは組立手順。 ■ グリーンの囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

STEP6

ドライバースシート (61B) を支えたままシャーシ (25A) を裏返し、APネジ (2本) で固定します。



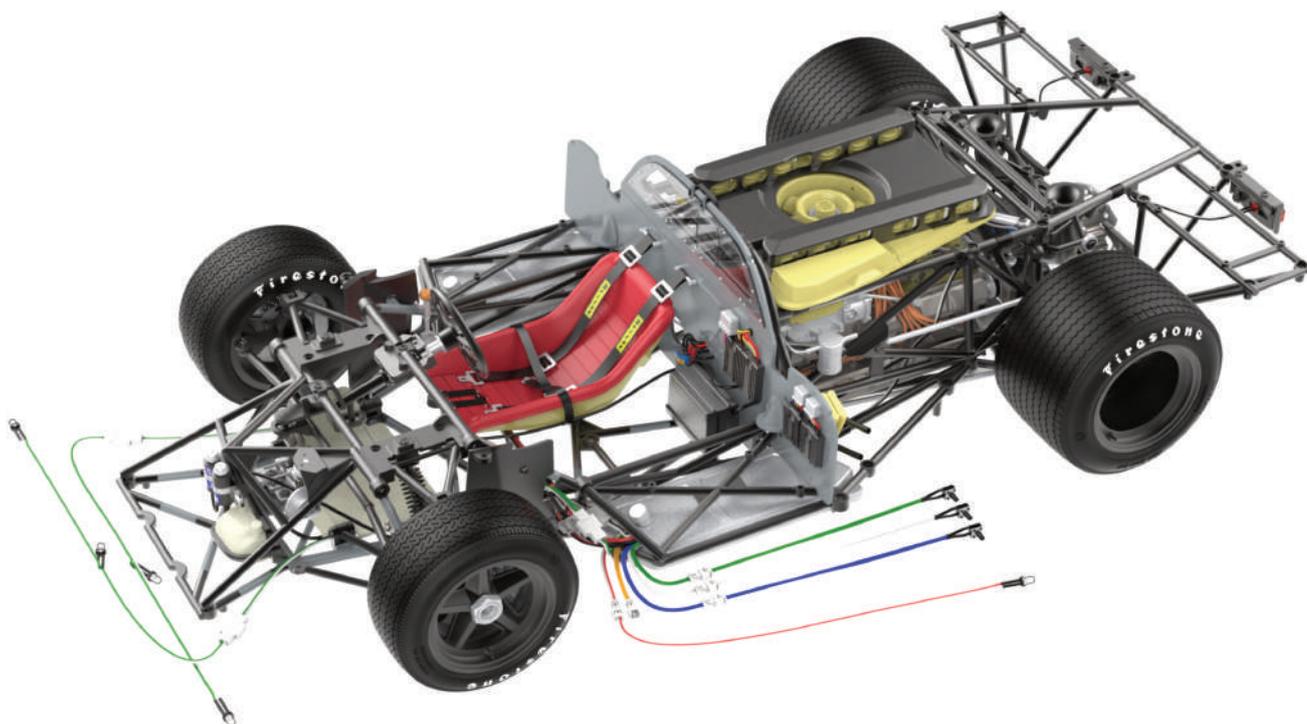
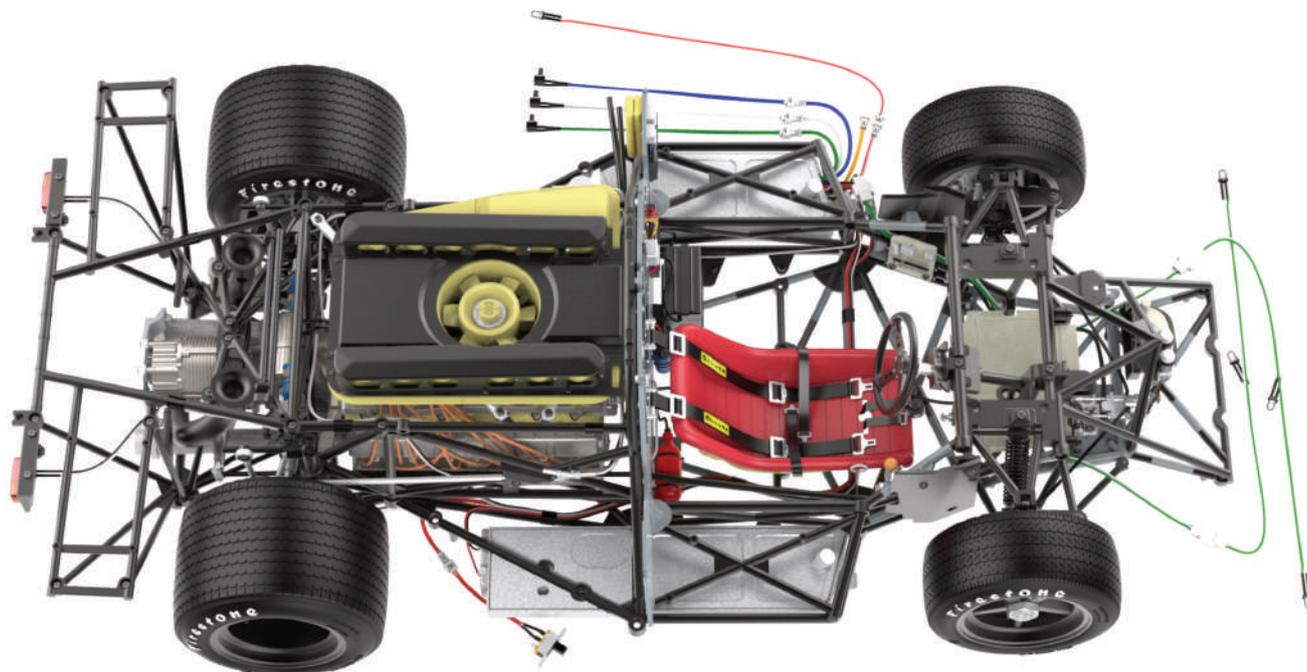
ドライバースシートがシャーシに固定された状態です。画像のようにセーフティベルトをうまく配置してください。粘着テープの小片でセーフティベルトを固定してもいいでしょう。



ステージ⑥1 ドライバースシート

■ ブルーの囲みは組立手順。 ■ グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

ステージ⑥1の完了



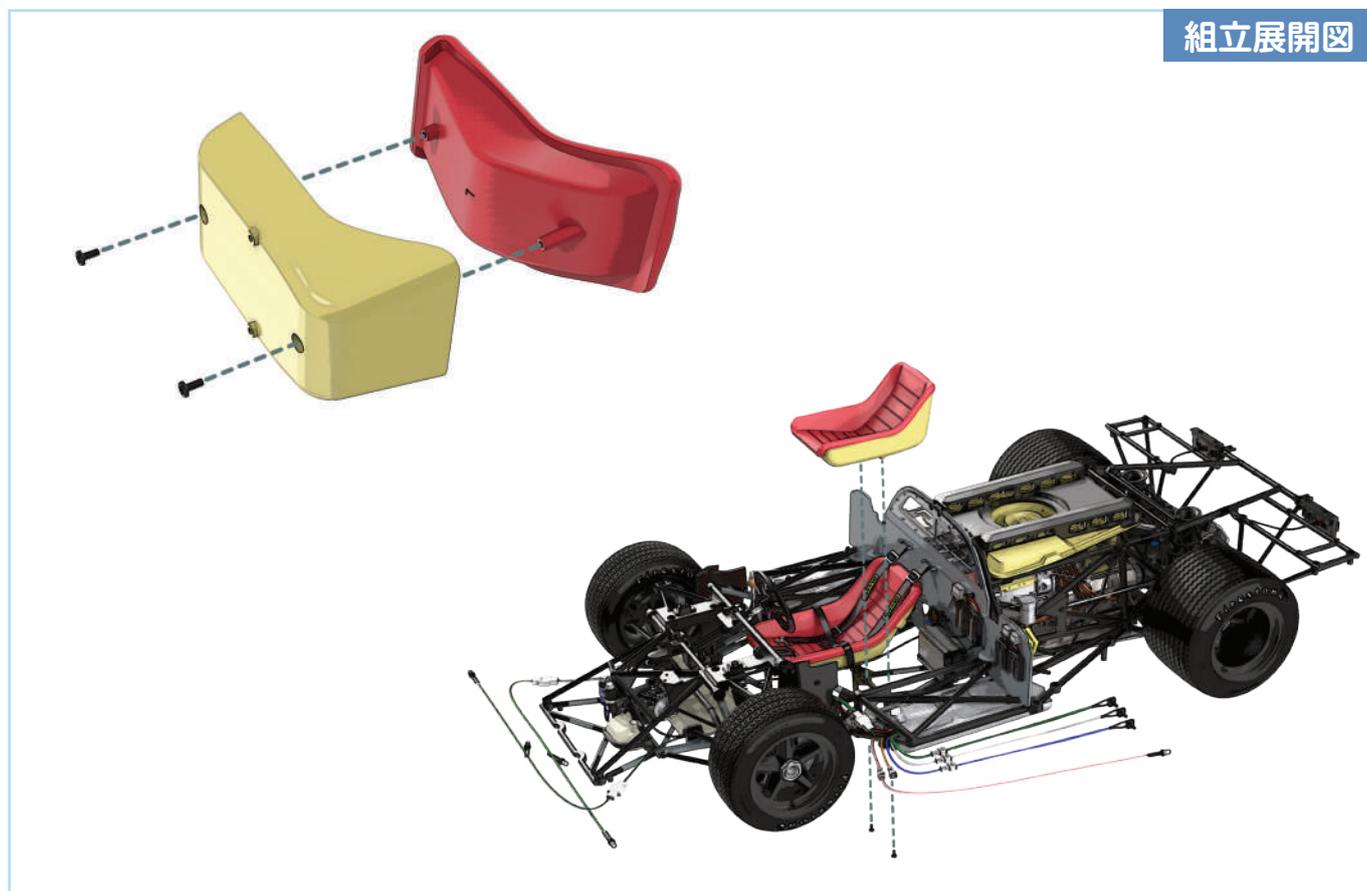
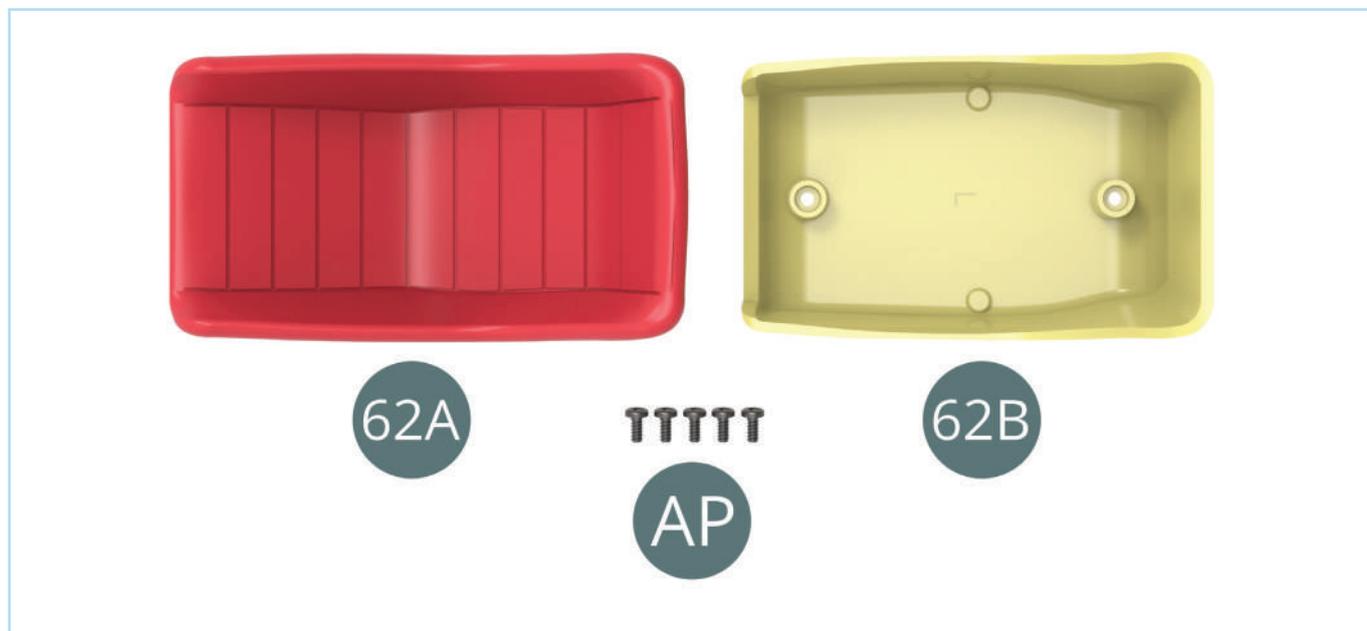
ステージ②助手席シート

■ブルーの囲みは組立手順。 ■グリーンの囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

62A／助手席シート表皮

APネジ／1.7×4mm (×5本)

62B／助手席シート

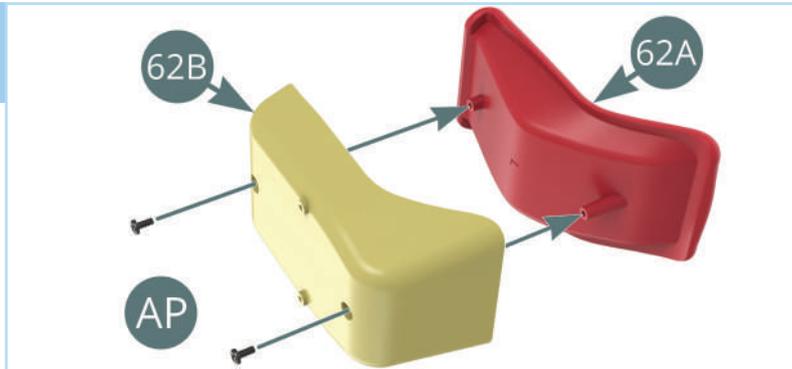


ステージ②助手席シート

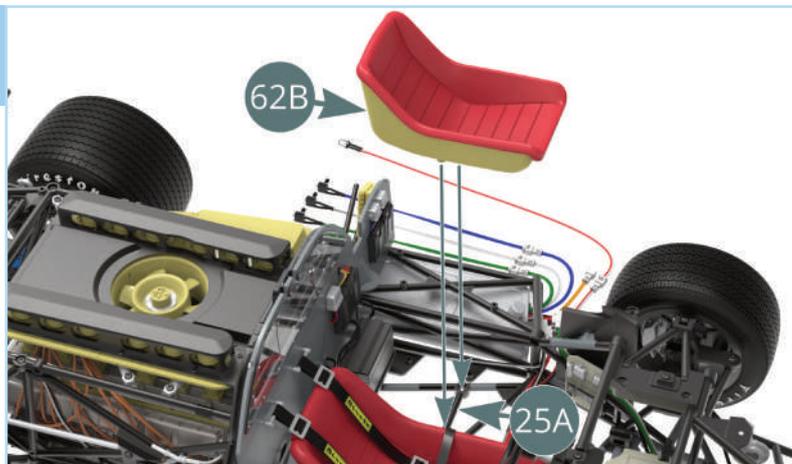
■ブルーの囲みは組立手順。 ■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

STEP1

助手席シート表皮 (62A) を助手席シート (62B) にはめ込み、APネジ (2本) で固定します。

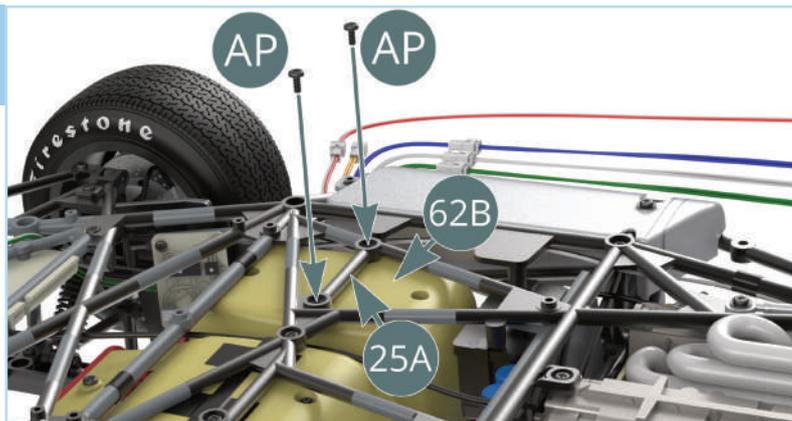


助手席シート (62B) 下部の突起を、ドライバーズシートの横にあるシャーシ (25A) の穴にはめ込みます。



STEP2

助手席シート (62B) を支えたままシャーシ (25A) を裏返し、APネジ (2本) で固定します。

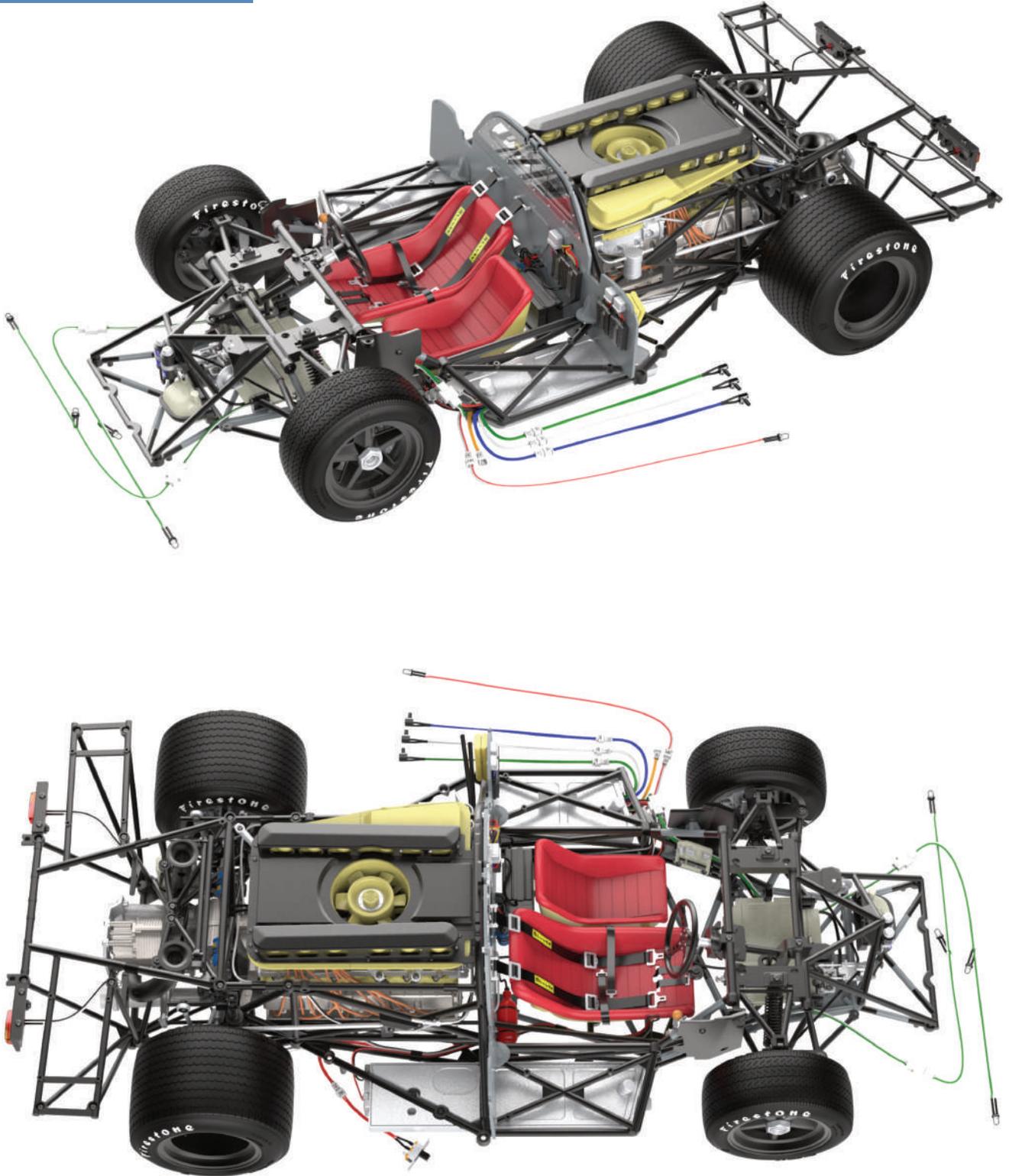


ドライバーズシートと助手席シートが、シャーシに固定された状態です。

ステージ②助手席シート

■ブルーの囲みは組立手順。 ■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

ステージ②の完了



ステージ⁶³ダッシュボード

■ブルーの囲みは組立手順。 ■グリーンの囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

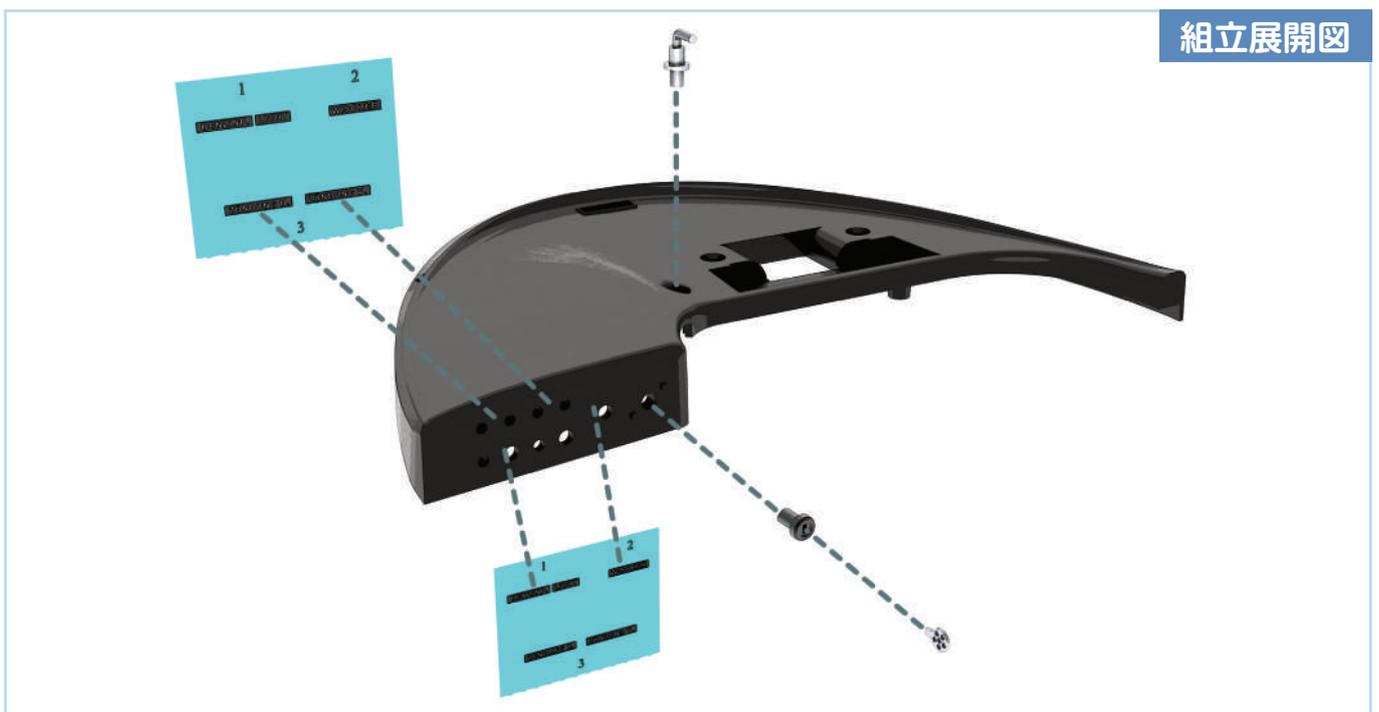
63A / ダッシュボード

63B / マスターカットオフスイッチ

63C / スタータースイッチ

63D / イグニッションキー

63E / ダッシュボードデカール (×2)

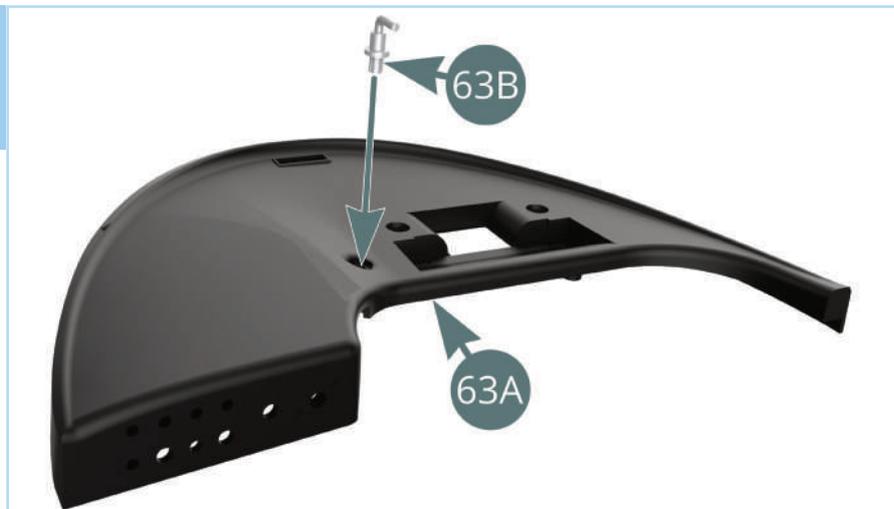


ステージ⁶³ダッシュボード

■ ブルーの囲みは組立手順。 ■ グリーンの囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

STEP1

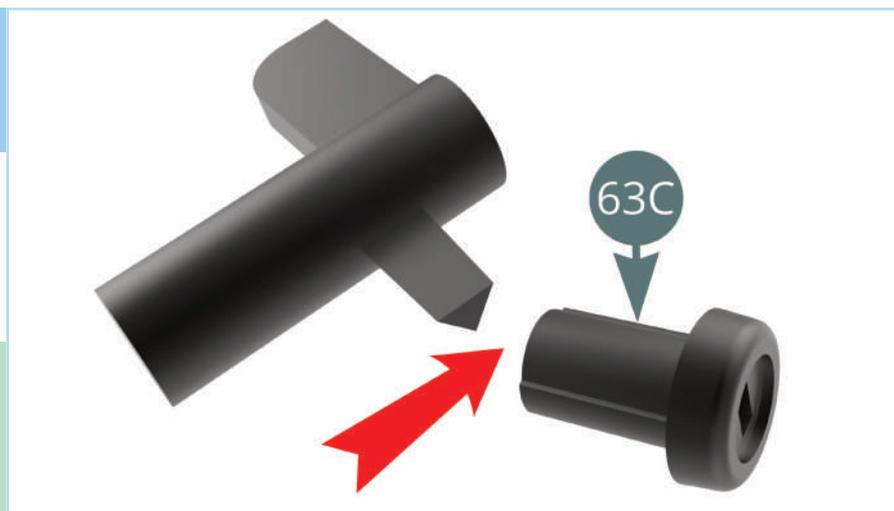
マスターカットオフスイッチ (63B) を、ダッシュボード (63A) の中央にある穴に合わせて押し込みます。



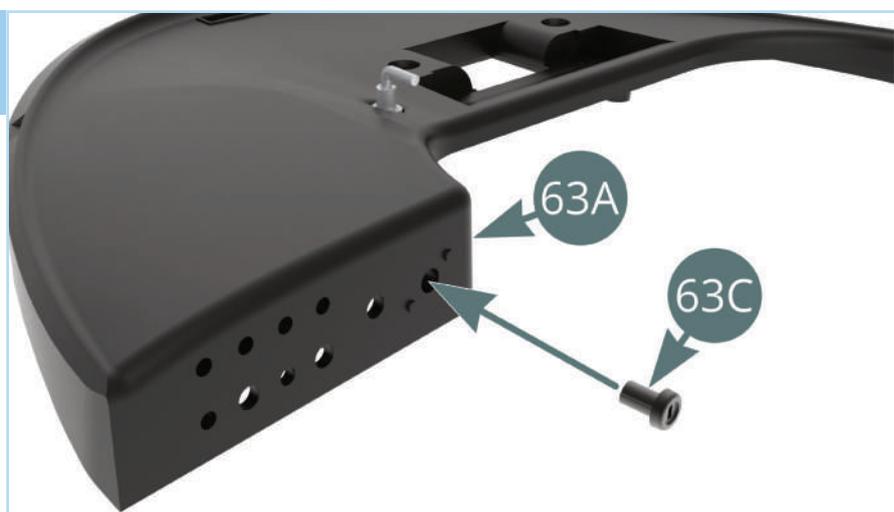
STEP2

スタータースイッチ (63C) を、スプルーカッターやニッパーなどを使って、ランナーから切り離します (赤矢印の位置でカット)。

スタータースイッチ (63C) は小さいパーツなので、パッケージのなかでランナーから外れている場合もあります。パッケージをよく確認してください。



スタータースイッチ (63C) を、画像のようにダッシュボード (63A) の穴に押し込みます。



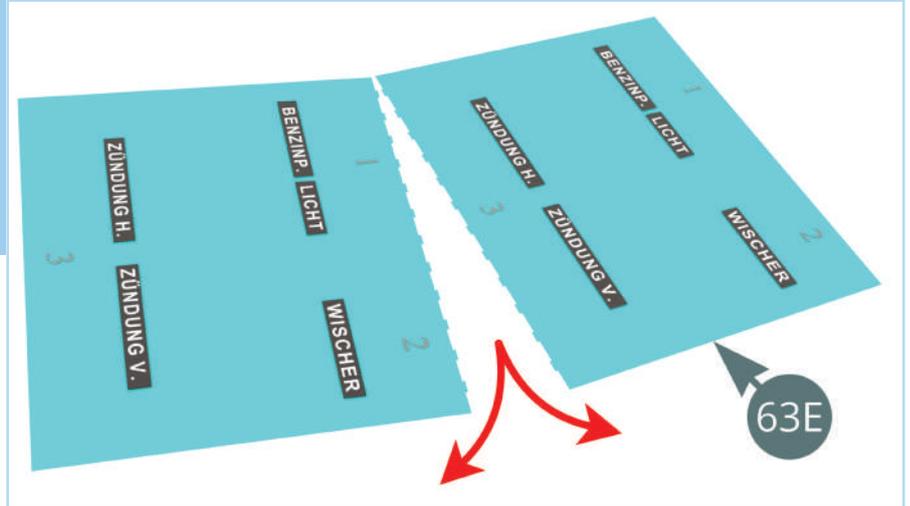
ステージ⑥③ダッシュボード

■ブルーの囲みは組立手順。 ■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

ダッシュボードデカール (63E) は、スイッチの組み立て時に破損しないように、ステージ④のSTEP6を完了してから貼ってもいいでしょう。

STEP3

ダッシュボードデカール (63E) を切り離します (赤矢印)。1枚は予備となります。保管しておいてください。水を入れた容器を用意し (ダッシュボードデカールの浸潤用)、ダッシュボードデカールの貼り付けや位置調整には、小さなペイントブラシを使用しましょう。



ダッシュボードデカール (63E) を水に15~20秒ほど浸します (台紙の上でダッシュボードデカールが滑るようになればOK)。



ダッシュボードデカール (63E) を3分割して作業すると (赤破線)。ダッシュボード (63A) に転写しやすくなります。

画像のように、ダッシュボードデカール (63E) をダッシュボード (63A) の4つの穴の上に貼ります。



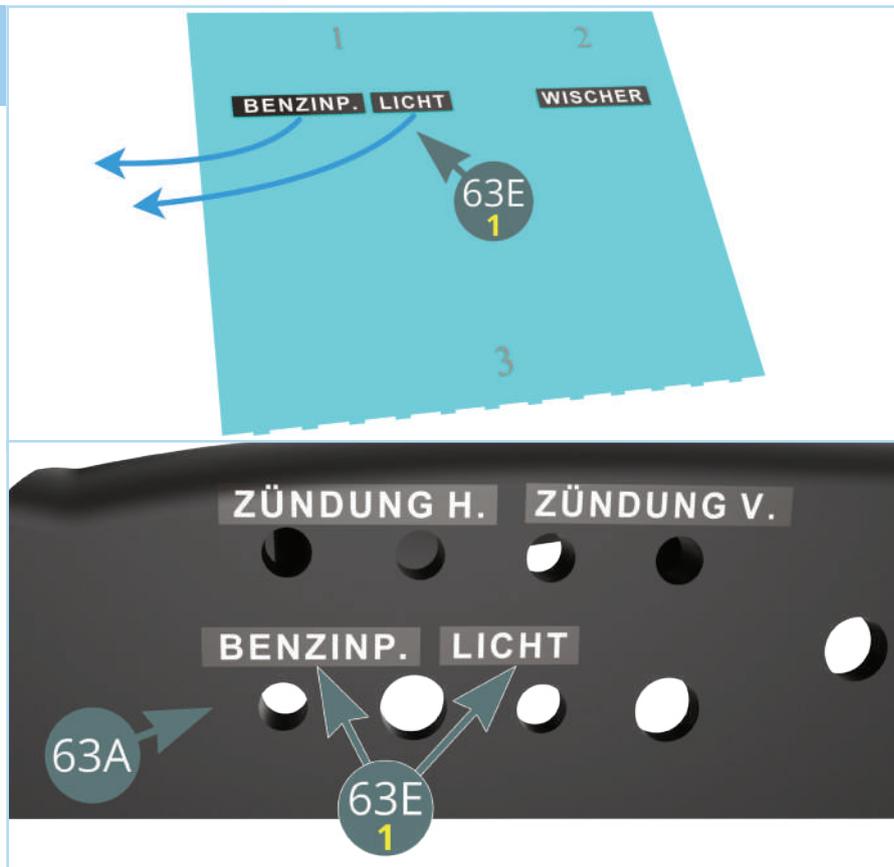
位置はペイントブラシを当てて、調整してください。ペイントブラシの毛先でデカールをなでつけ、入った空気をならしながら位置を調整します (オレンジ矢印の角を押さえると空気を抜きやすくなります)。

ステージ⑥3 ダッシュボード

■ブルーの囲みは組立手順。 ■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

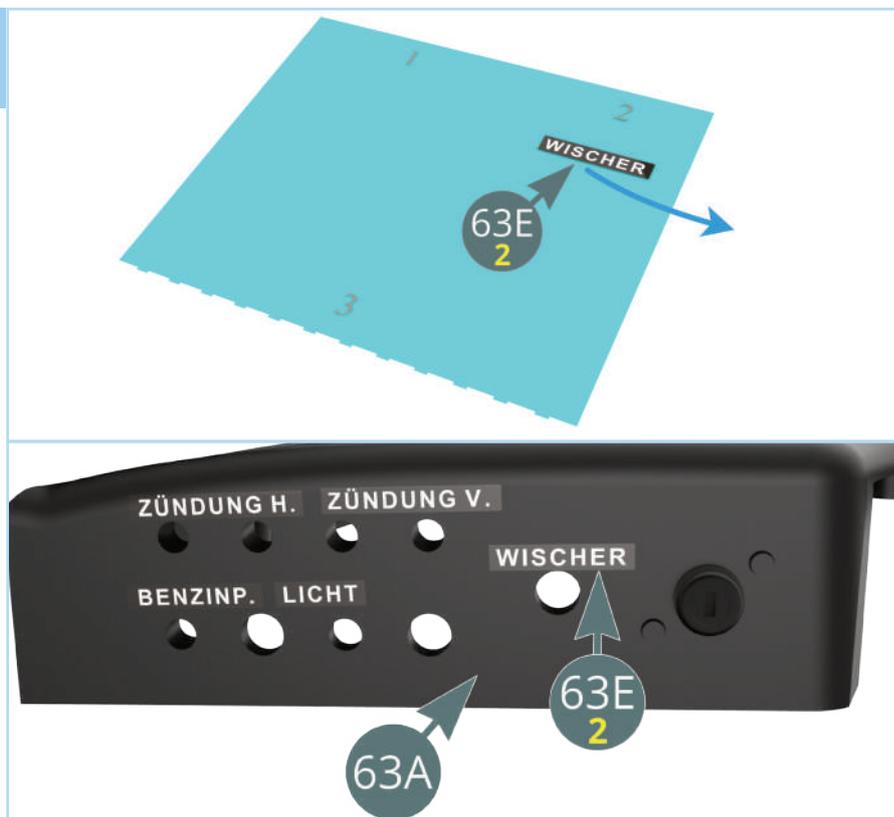
STEP4

画像のように、デカール (63E1) をダッシュボード (63A) の3つの穴の上に貼ります。



STEP5

画像のように、デカール (63E2) をダッシュボード (63A) の穴の上に貼ります。

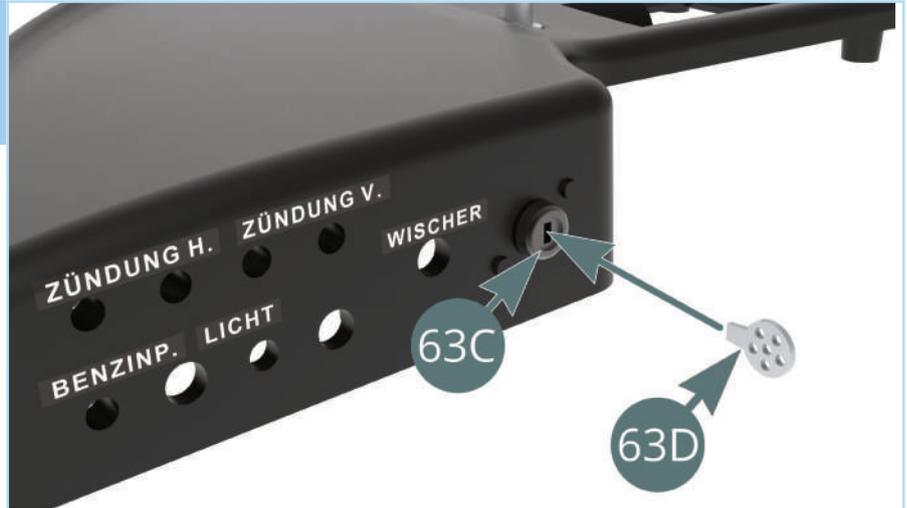


ステージ⁶³ダッシュボード

■ブルーの囲みは組立手順。 ■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

STEP6

イグニッションキー (63D) をスタータースイッチ (63C) に挿入します。しっかりと固定するために、瞬間接着剤を少量塗布しましょう。



ステージ⁶³の完了



ステージ⑥4各種スイッチ・インストルメントパネル

■ブルーの囲みは組立手順。■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

64A／インストルメントパネルカバー

64B／インストルメントパネル

64C／ダイヤル

64D／リフレクターパネル

64E／ボタンハウジング

64F／スイッチパネル

64G／ノブ

64H／キースイッチ

64I／スイッチ (×6)

64J／スクリューヘッド (×2)

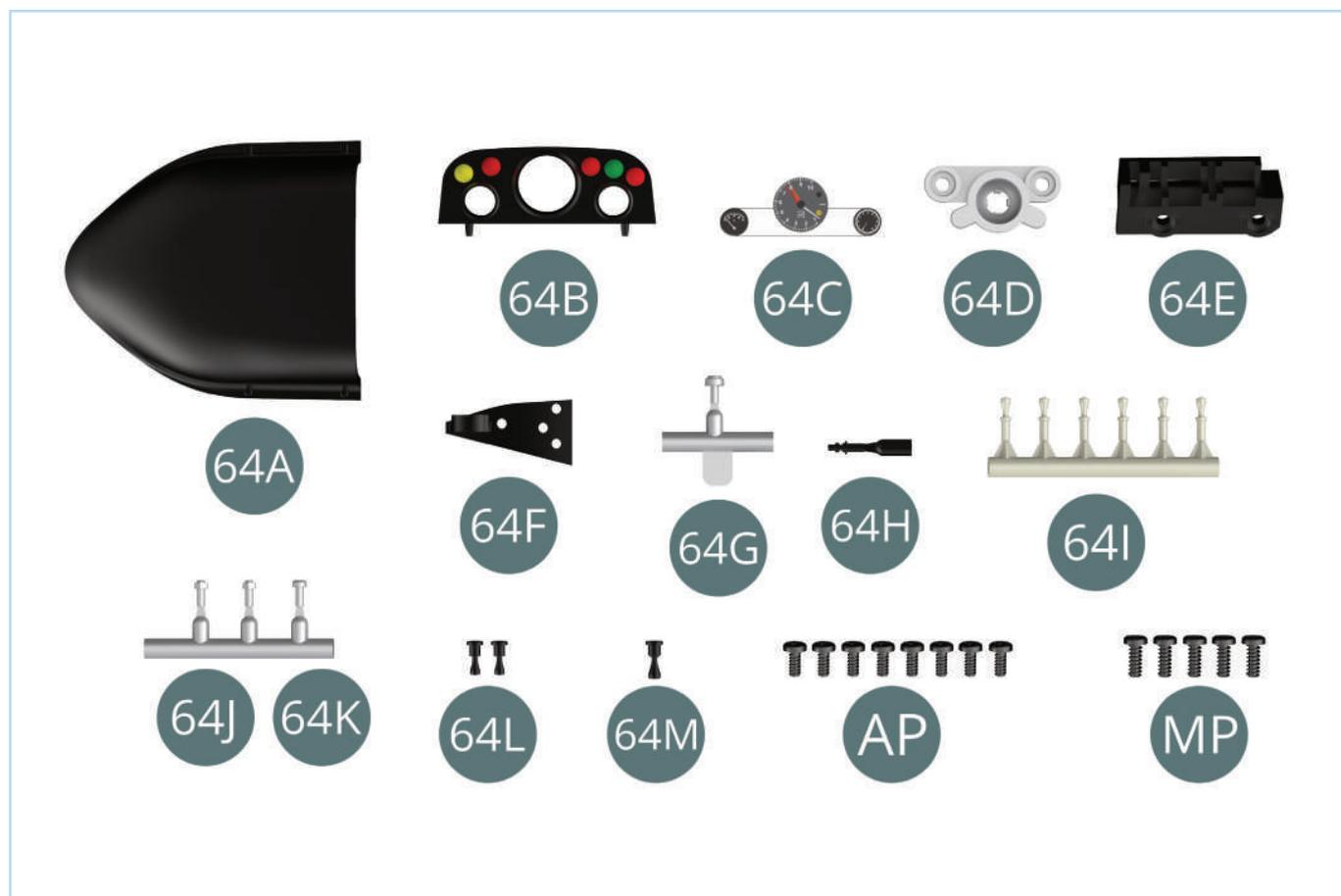
64K／インジケータライト

64L／スイッチ (×2)

64M／スイッチ

APネジ／1.7×4mm (×8)

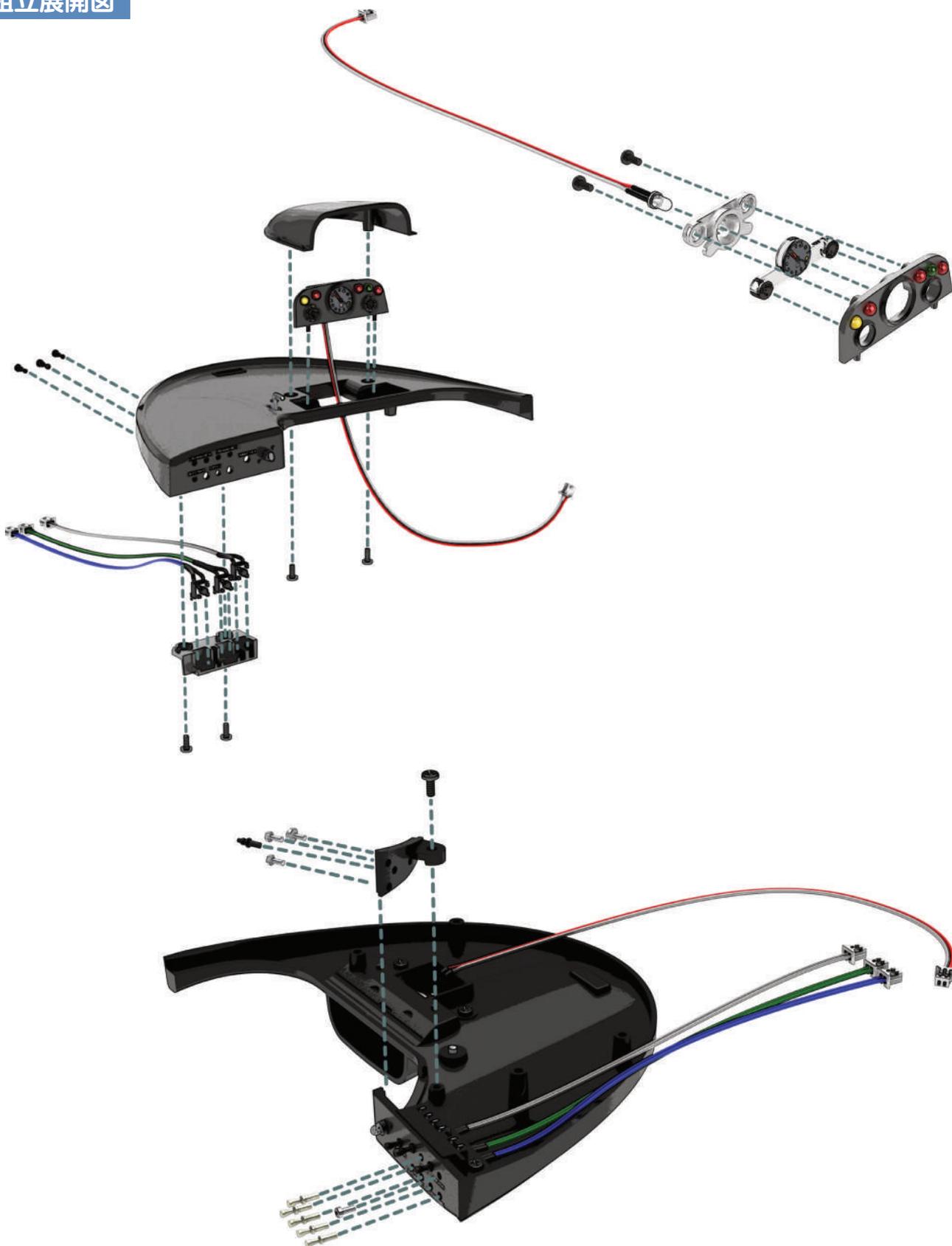
MPネジ／2.0×5mm (×5)



ステージ⑥4 各種スイッチ・インストルメントパネル

■ブルーの囲みは組立手順。 ■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

組立展開図

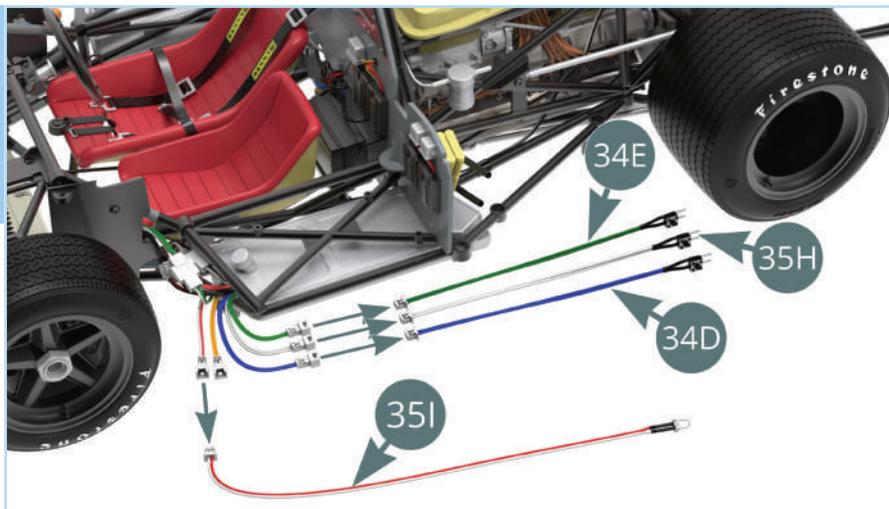


ステージ⑥4 各種スイッチ・インストルメントパネル

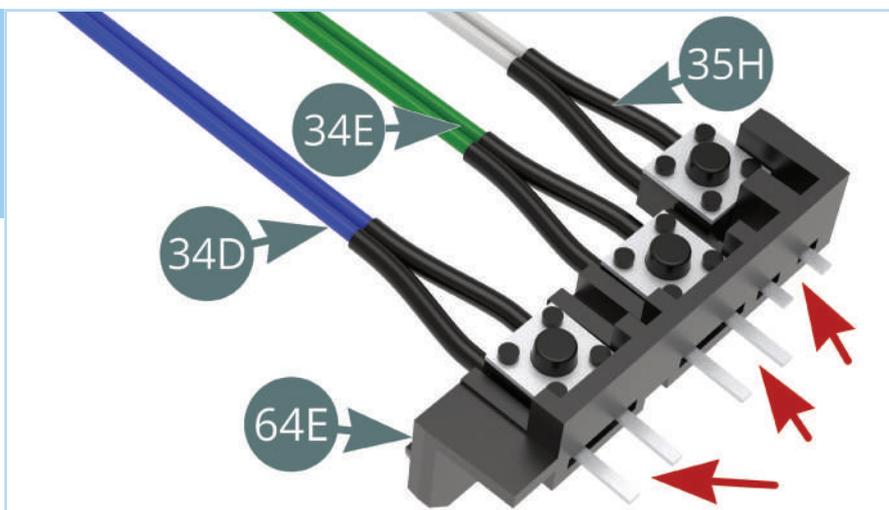
■ブルーの囲みは組立手順。■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

STEP 1

シャーシ (25A) から出ている緑のホーンスイッチケーブル (34E)、白のライトスイッチケーブル (35H)、青のエンジンサウンドスイッチケーブル (34D)、赤白の計器用バックライトLEDケーブル (35I) を外します。

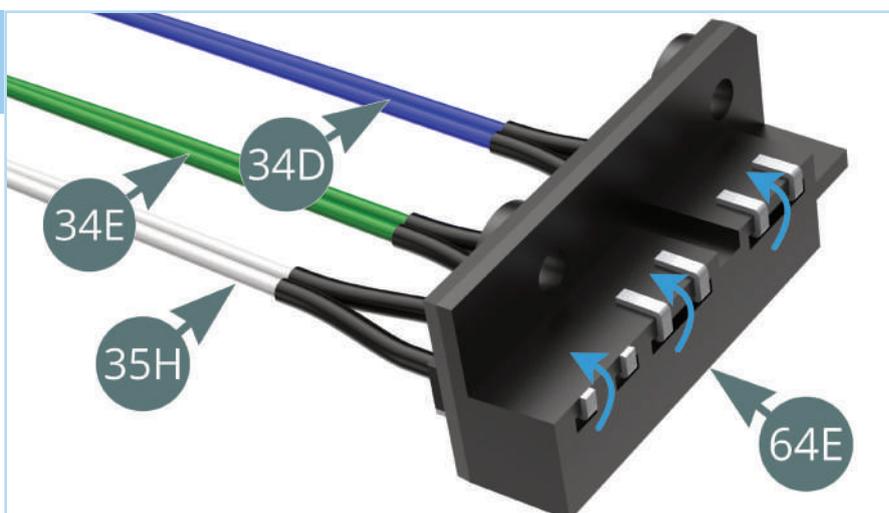


緑のホーンスイッチケーブル (34E)、白のライトスイッチケーブル (35H)、青のエンジンサウンドスイッチケーブル (34D) の銀色の端子を、ボタンハウジング (64E) のスロット (赤矢印) に挿入します。



STEP 2

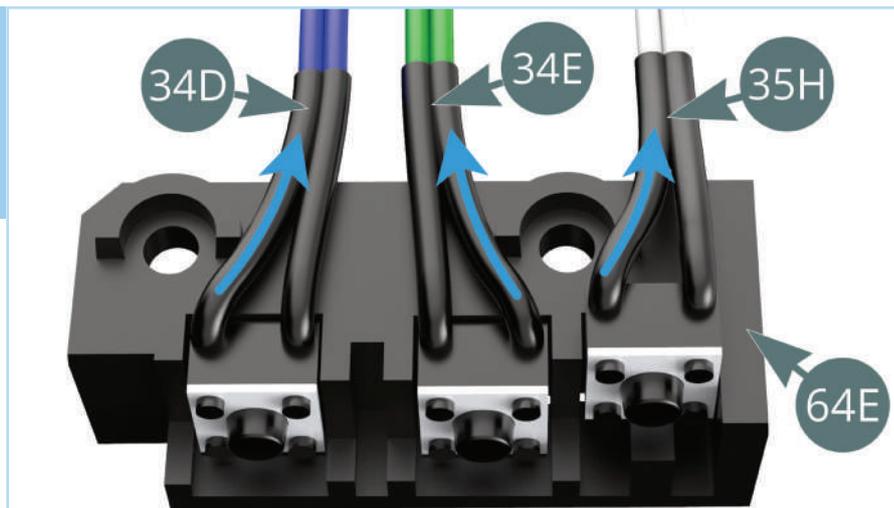
ボタンハウジング (64E) を逆にして、画像のように銀色の端子を曲げます (青矢印)。



ステージ⑥4 各種スイッチ・インストルメントパネル

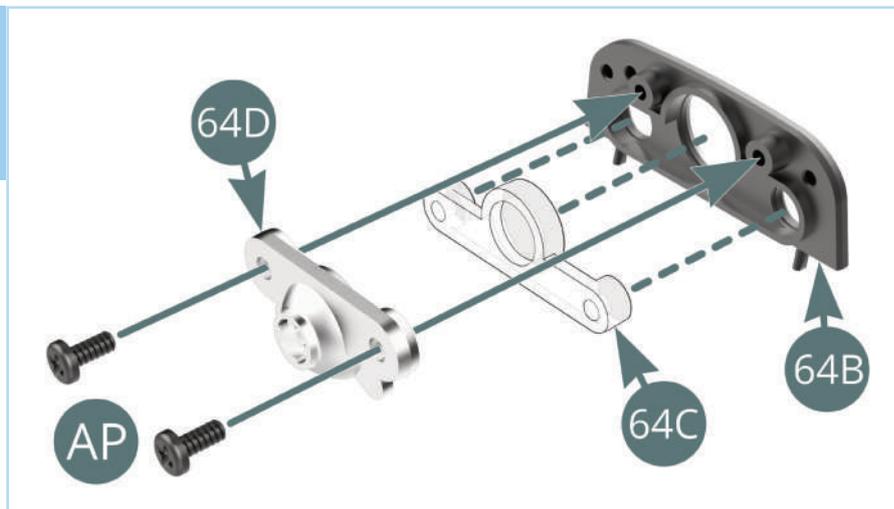
■ ブルーの囲みは組立手順。 ■ グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

緑のホーンスイッチケーブル (34E)、白のライトスイッチケーブル (35H)、青のエンジンサウンドスイッチケーブル (34D) の黒い被覆を、ボタンハウジング (64E) の穴の周りに沿うように曲げます (青矢印)。

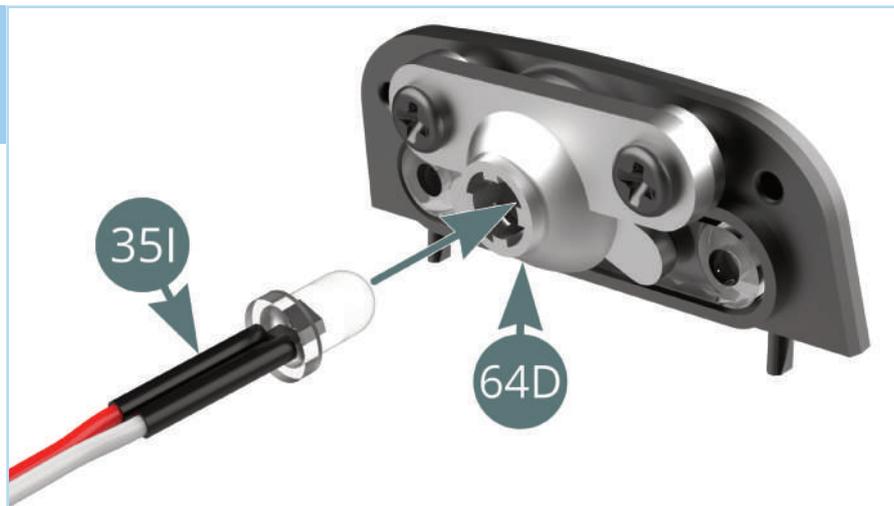


STEP3

ダイヤル (64C) をインストルメントパネル (64B) にはめ込みます。リフレクターパネル (64D) を画像のように配置して、APネジ (2本) で固定します。



赤白の計器用バックライトLEDケーブル (35I) 先端のバルブを、リフレクターパネル (64D) に差し込みます。

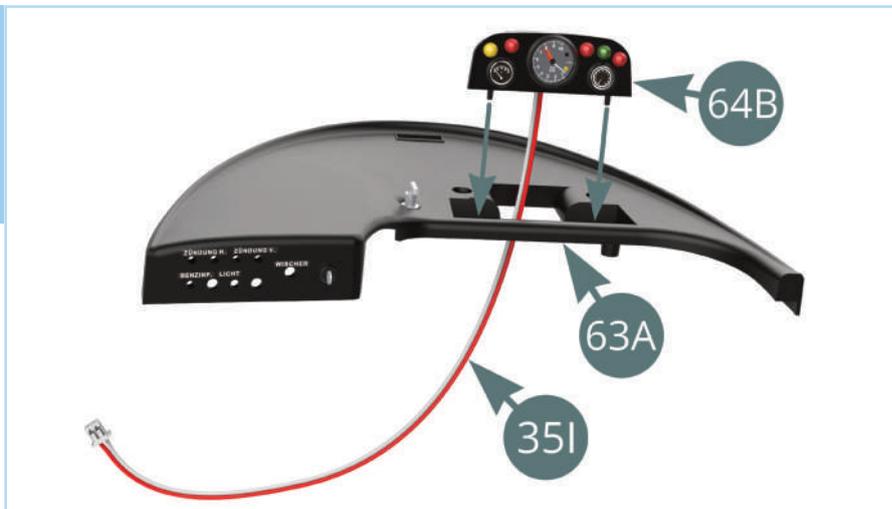


ステージ⑥4 各種スイッチ・インストルメントパネル

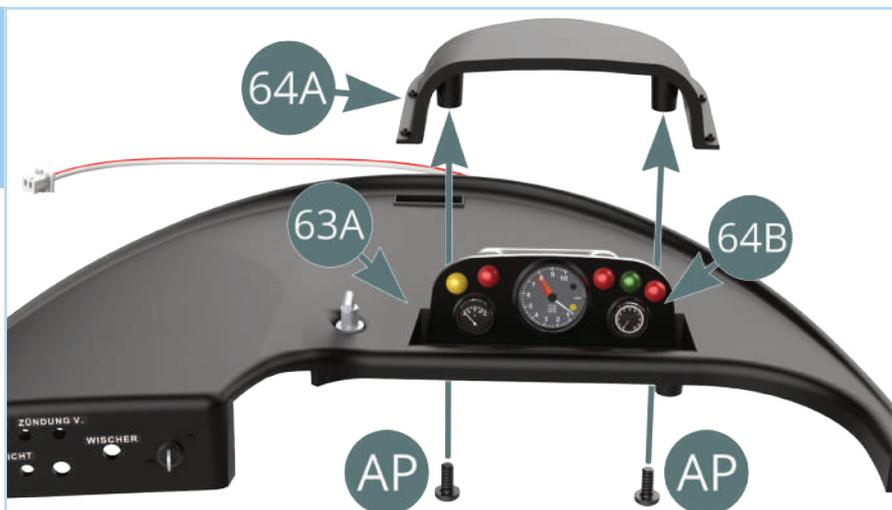
■ブルーの囲みは組立手順。 ■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

STEP4

ダッシュボード (63A) にインストルメントパネル (64B) を配置し、インストルメントパネルの2本の突起を、ダッシュボードの穴にはめ込みます。赤白の計器用バックライトLEDケーブル (35I) は開口部に通します。

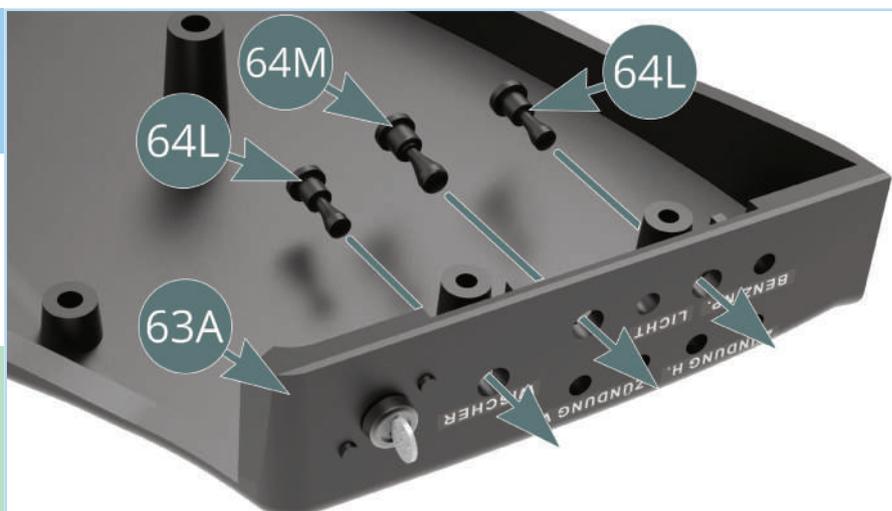


インストルメントパネルカバー (64A) をインストルメントパネル (64B) にかぶせるように配置し、ダッシュボード (63A) の下からAPネジ (2本) で固定します。



STEP5

2つのスイッチ (64L) を「WISCHER」と「BENZINP.」の穴に押し込み、大きなスイッチ (64M) をそれらの間の穴にはめ込みます。

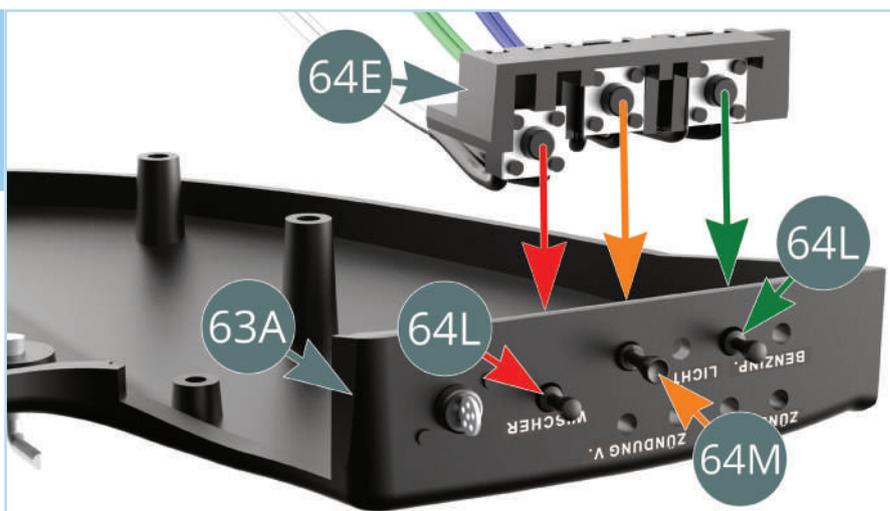


スイッチ類は電気系統の操作で使用するため、接着しないでください。また、スイッチの取り付け時に、デカールを傷つけないように注意しましょう。

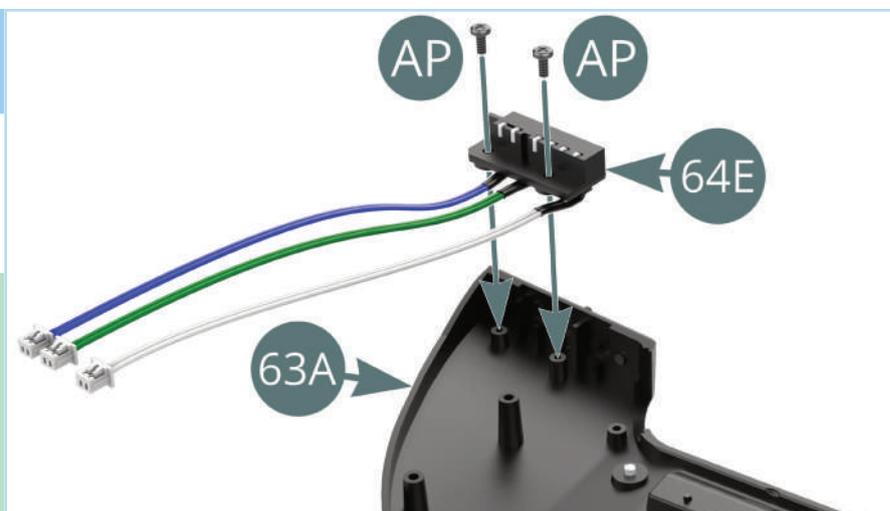
ステージ⑥4各種スイッチ・インストルメントパネル

■ブルーの囲みは組立手順。■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

画像のようにボタンハウジング (64E) をダッシュボード (63A) に配置します。このとき3つのスイッチ (64L・64M) は、パネルのボタンに合わせて (赤・緑・オレンジの矢印)。



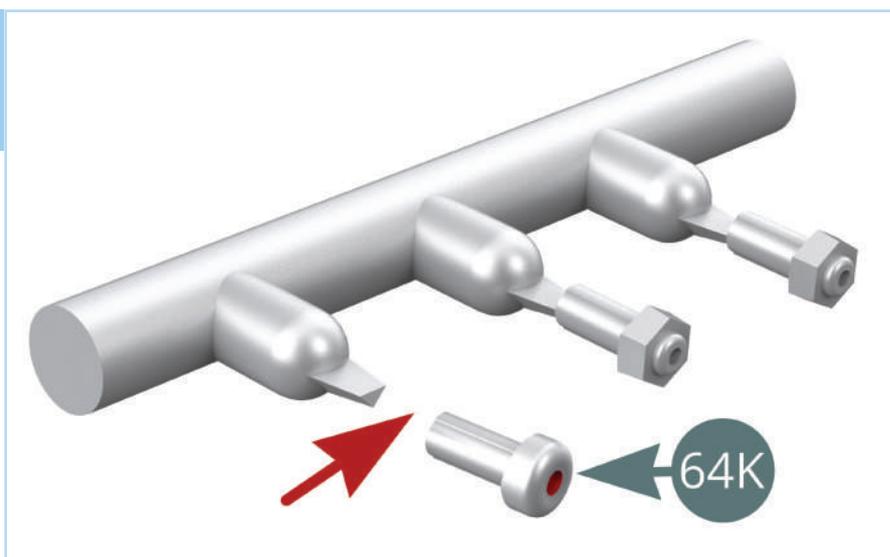
ボタンハウジング (64E) をAPネジ (2本) でダッシュボード (63A) に固定します。



3つのスイッチを押し込んで、それぞれにクリック感があることを確認します。ボタンがクリックしない場合には、パネルを外して位置を確認。それでもクリック感がない場合には、スイッチの接点を少し削り、トライ&エラーで修正してください。

STEP6

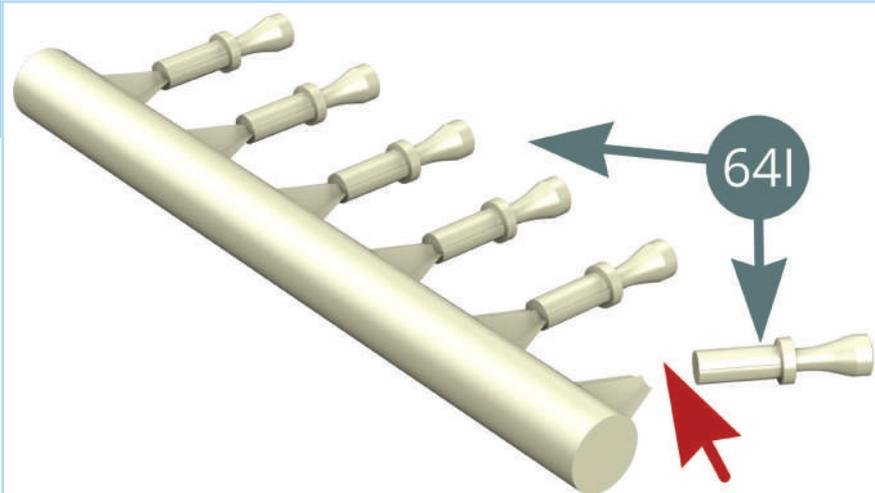
スプルーカッターやニッパーなどを使って、インジケータライト (64K) をランナーから切り離します (赤矢印の位置でカット)。



ステージ⑥4 各種スイッチ・インストルメントパネル

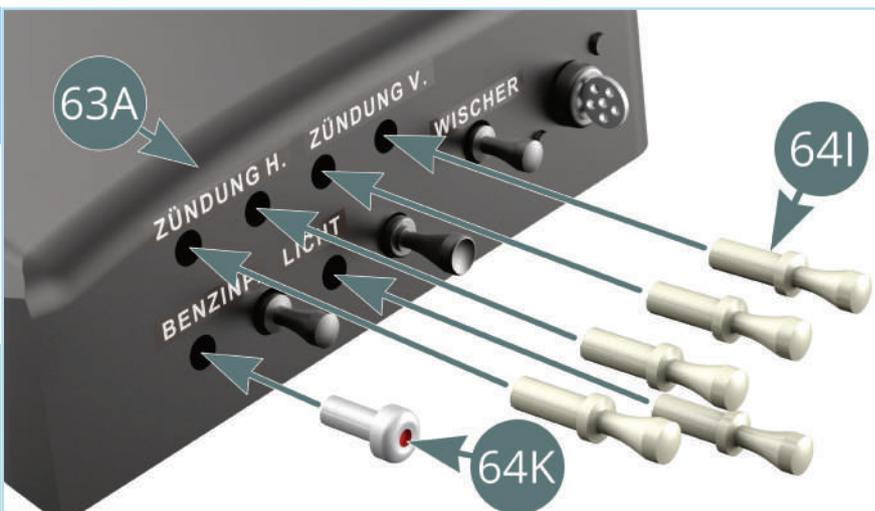
ブルーの囲みは組立手順。グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

スブルーカッターやニッパーなどを使って、5個をスイッチ (64I) のランナーから切り離します (赤矢印の位置でカット)。



STEP7

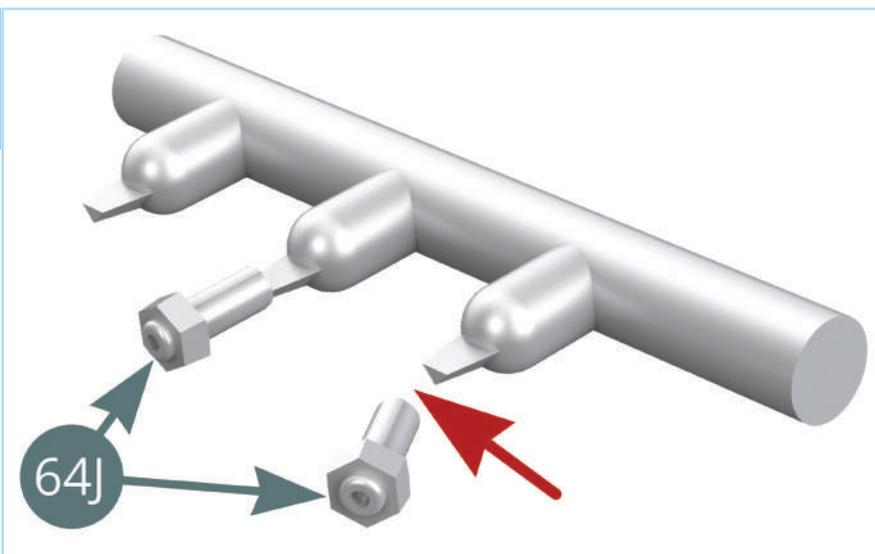
画像のようにスイッチ (64I) とインジケータライト (64K) を、ダッシュボード (63A) の穴に押し込みます。



スイッチ類の取り付け時には、デカールを傷つけないように注意。ステージ⑥3でデカールを貼らなかった場合は、ここでスイッチ類を取り付ける前に貼りましょう。

STEP8

スブルーカッターやニッパーなどを使って、2つのスクリューヘッド (64J) をランナーから切り離します (赤矢印の位置でカット)。

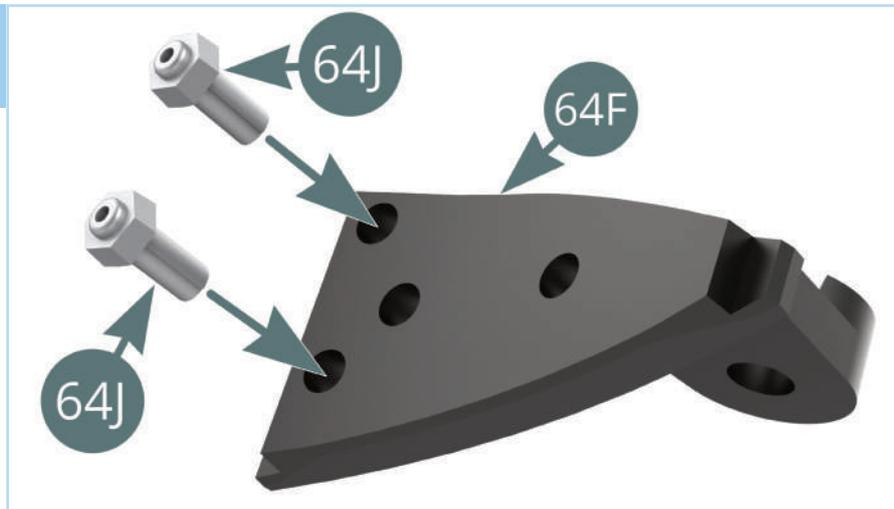


ステージ⑥4 各種スイッチ・インストルメントパネル

■ ブルーの囲みは組立手順。 ■ グリーンの囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

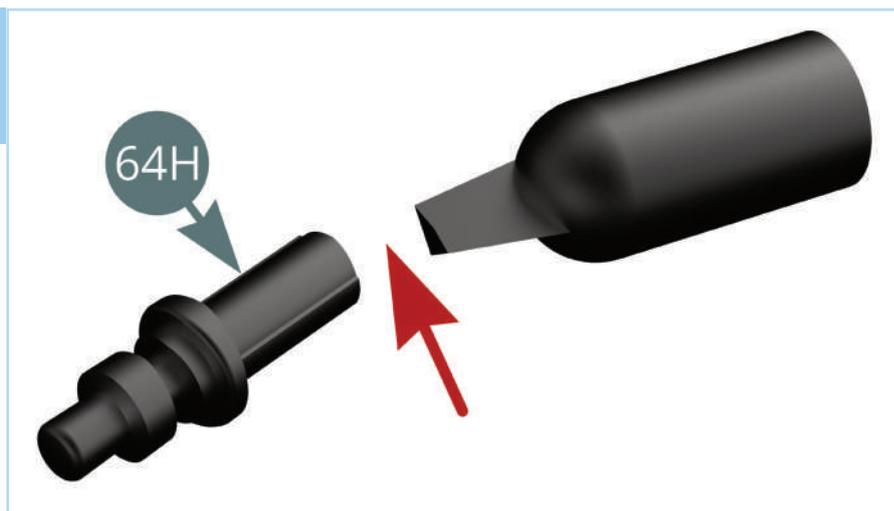
STEP9

画像のように、スクリューヘッド (64J) をスイッチパネル (64F) に押し込みます。

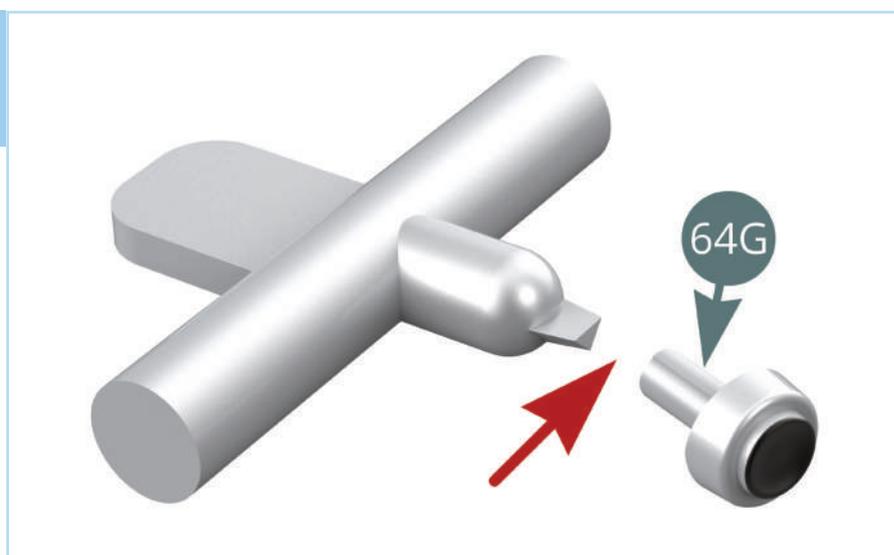


STEP10

スプルーカッターやニッパーなどを使って、キースイッチ (64H) をランナーから切り離します (赤矢印の位置でカット)。



スプルーカッターやニッパーなどを使って、ノブ (64G) をランナーから切り離します (赤矢印の位置でカット)。

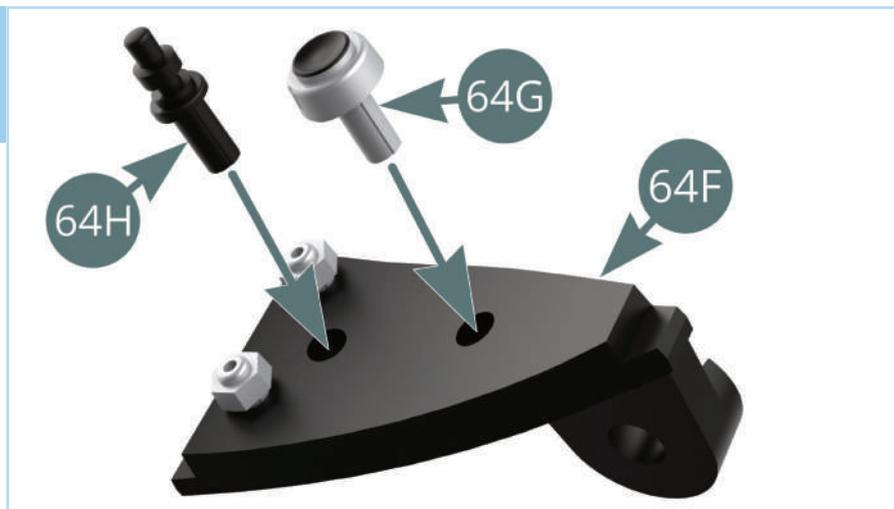


ステージ⑥4各種スイッチ・インストルメントパネル

■ブルーの囲みは組立手順。■グリーン囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

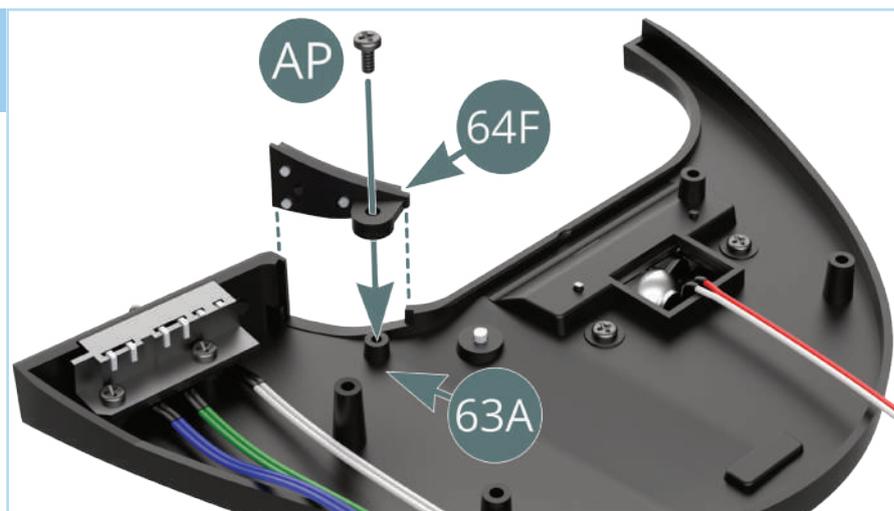
STEP9

画像のように、ノブ (64G) とキースイッチ (64H) を、スイッチパネル (64F) に押し込みます。

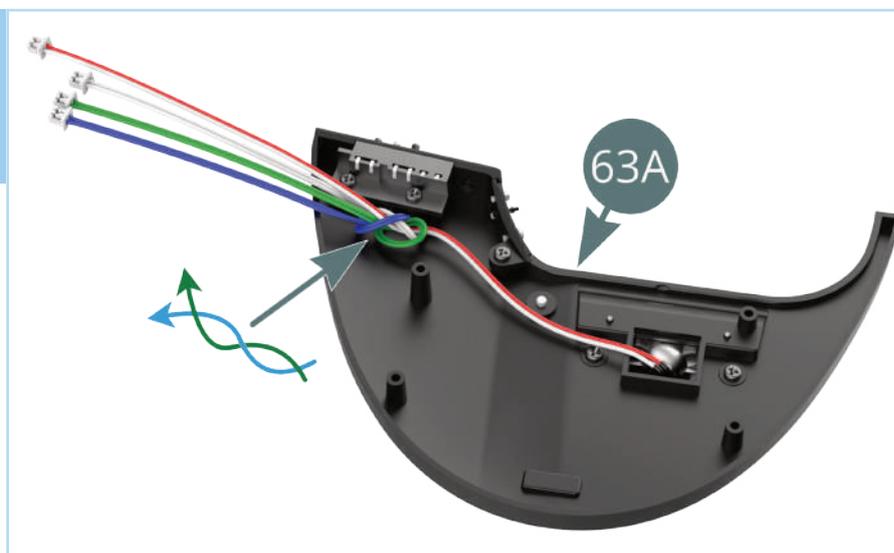


STEP11

スイッチパネル (64F) をダッシュボード (63A) に合わせ、APネジで固定します。



青・緑・白・赤白のケーブルを束ねて、ダッシュボード (63A) の左側に配置します。バラバラにならないように、軽くねじって結んでおきましょう (青・緑矢印)。



ステージ⑥4各種スイッチ・インストルメントパネル

■ブルーの囲みは組立手順。 ■グリーンの囲みは、アドバイス・ヒントなどを記述しています。

ステージ⑥4の完了

